

平成 21 年度

備前市 市民意識調査報告書

(市政に関する意見・回答)

平成 21 年 11 月

番号	年代・性別	意見
001	20代男性	娯楽施設が少ないのでふやしてほしい。あと、大型デパートの誘致等。
回答	商工観光課	商業施設の誘致に関しては、対象とする商圈や消費者ニーズなど、開店していただく企業の経営判断が大きく影響しますが、機会あるごとに、奨励金制度を紹介するなど誘致につなげていきます。
002	20代男性	地域差があるので解消を願います。特に下水道整備！
回答	下水道課	下水道整備は、地理的な条件等による投資効果を検討する必要があり、その中で公共下水道や合併浄化槽での整備を進めることにより地域差の解消に努めています。
003	20代男性	伊里地区はいまだ下水が通っていない。同じ市民でありながら、都市計画税を納付しながら不公平感を感じる。 また、麻宇那（家中地区）はラジオさえ聞けないのが現状であり、せめてもAM放送ぐらい聞ける地域にしてほしい。FMはもちろん聞けないし、TVも共聴でしか……。このような状況であるため、市外流出するのでは！ もちろん、消費生活についても、マックスバリュ以外、今現在買い物ができない状況であり、選択肢がない。今秋マルナカが木生にできるらしいが、中心市街地の活性化が必要であり、早急にアルファの再生を！ 3年前に備前市に引っ越してきて下水が通ってなく驚きました。20年度のアンケート結果も下水を余り重要ではないと知り正直ショックです。この先近所に家を建て永住も考えています。ぜひ下水の検討をお願いします！
回答	下水道課	伊里地区において都市計画税が賦課されている区域については、年次的に下水道の整備を進めていく予定です。
	企画課	ラジオにつきましては、放送事業者の経営面等の事情もあり中継局の整備等は難しいと考えます。テレビにつきましては、伊里中継局が10月にデジタル化される予定ですので、共聴以外での視聴が可能となる範囲が広がると思われます。
	商工観光課	現在、アルファビゼンは、再生を計画されているNPO法人片上まちづくりに賃貸しています。地元の活性化に役立てていただけるものと考えています。
004	20代男性	仕事を下さい。
回答	商工観光課	昨今の急激な景気悪化に伴い雇用情勢が悪化しています。雇用対策としてハローワーク等と連携をとりながら雇用の確保に取り組んでいきます。
005	20代男性	水道代が高くて困っています。 国道が狭い、歩行者で危ない。
回答	水道課	水道事業は市町村経営が基本であり、水道を利用する人からの料金で施設を建設し経営していくという考えから独立採算性を原則としています。水道料金は市町村ごとに定められ市町村の規模、地理的条件や浄水方法の違いによって差があります。 本市の水道料金は、本市を含め県内15市を比較すると、安い方から6番目の水道料金となっています。 現在の水道料金設定は、継続的な事業運営を行っていく上で、止むを得ないものでありご理解を願います。
	都市整備課	国道何号のどの辺りが狭いのか知らせていただければ調査します。

006	20代男性	<p>小・中学校の先生によって部活動への取り組み方が違う現状をどうかしてほしい。子供たちの個性や特性を生かすための学校、部活動にしてほしい。財政が厳しいという言いわけをするのではなく、むだな税金を細かく見直したり、議員の給与カット、市役所でのエアコン一時運転中止など、小さなことだが節約をしっかりとやった上で本当に財政が厳しいから税金アップ、行政サービス縮小などをするべきである。</p> <p>世界的に財政が厳しい現状であれば、先送りにできる事業は後にして、景気対策、雇用対策、子育て支援、NPO支援など本当に今やるべき事業や改善案を迅速に実行していく必要があると思う。</p> <p>選挙前だけあいさつに来たり、市民に意見を聞く議員が多い。市民から言ってくるのを待つのではなく、みずから行動し、いろいろな立場の人の意見、考えを取り入れるべきである。そして、みずから常に疑問に思ったり改善策がないかアンテナを張ってほしい。総社市のように子育て王国や大規模支援（自動車購入補助）のようにどんどんテーマを持って市民に還元してほしい。</p>
回答	学校教育課	<p>部活動において、専門的な技術指導ができなくても、子どもたちとともに活動し、経験を重ねることで優れた指導者になった例も身近に複数あります。</p> <p>そのことから、各学校において、部活動の意義等を改めて確認し、一層取り組みの充実が図られるよう、学校に指導していきます。</p> <p>なお、専門的な技術指導のできる顧問教師を各部に確保することは、非常に困難な現状で、中学校の大きな悩みであることをご理解ください。</p>
	財政課	<p>厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする（経済性）同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する（効率性）同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する（有効性）という方針で行政経営を行っていきます。</p>
	議会事務局	<p>議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置（委員は市長が委嘱）して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬（月額35.5万円）は、平成8年から据え置かれています。</p> <p>なお、期末手当については、次のような自主的カットにより削減を行っています。</p> <p>平成20～22年度の3年間について特例条例（23.3.31失効）により、議員1人当たり年5.8万円、全体で年152万円を削減</p> <p>平成21年の6月分期末手当を0.15ヶ月カットし、議員1人当たり年5.9万円、全体で年154万円を削減</p>
	こども課	<p>備前市議会議員には、「市の施策又は議会活動について、市民からの意見等を聴取し、又は市民に報告し討議するために開催する会議等に要する経費」について政務調査費として補助が受けられます。そういったものの活用が期待されます。</p> <p>少子高齢化の進行で家族形態・地域社会など取り巻く環境が大きく変化する中で子育てに不安感や負担感を感じたり、悩みを抱える親が増加している状況です。次代を担う子どもたちが、健やかに成長するよう子育て施策の充実に努めます。</p>
007	20代男性	<p>市役所のお仕事は何時からですか。受け付けの人は仕事しているが、後ろではぼーとコーヒー飲んでる（8時半前ですけど）。受け付けの人は対応しているが、後ろの人は夜の食事のこと話してる（8時半からですか）。課長行けば？ 私ら女子は行かんし。丸聞こえです。仕</p>

		<p>事中でしょ。</p> <p>1年前に説明されたことと、その日、今年聞いたことと違う。仕事時間を遅らせてまで行ったのに手続きできない。愛想も何もない。できませんの一言。地方公共団体といえどもサービスとも言えますよね、窓口は！ 特に！ 一般の商店とかだと首ですよ。もう少し市民のこと考えてお仕事頑張ってください。あえて、備前市のことと思って言わせていただきました。</p>
回答	総務課	<p>職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
	市民課	<p>このようなことがあったのであれば、反省するとともに職員に注意・指導していきます。</p>
008	20代女性	<p>調査票に関すること。昨年も調査票が届きました。せめて2年連続で届くことがないよう配慮していただきたいと思います。</p> <p>選挙に関すること。先日の市長選挙、市議会議員選挙の際に思ったことですが、職場が市外で、家にいる時間の短い者には候補者の情報が伝わりにくいと感じました。事前に調べる時間もなかったので、投票所に簡単な公約の掲示等があれば、投票しやすくなるのではないかと思います。</p> <p>その他。備前焼以外に魅力的なセールスポイントがない。</p>
回答	財政課	<p>この調査は無作為抽出法によって行っています。無作為抽出法は、調査結果の精度が高く、全数調査を行った場合とほぼ同様の結果が期待できます。昨年に続いて調査票が届いた方もいらっしゃるかと思いますが、ご理解、ご協力をお願いします。</p>
	市民課	<p>投票所への公約の掲示はできないことになっています。候補者の情報等については、市内に公示・告示後に設置する「ポスター掲示場」及び各選挙投票日の3日前ぐらいの新聞に「選挙公報」を折り込んでいます。仮に、新聞を購入されていない方で「選挙公報」が必要な方は電話等で請求していただければ郵送するようにしていますので、市選挙管理委員会にご連絡願います。</p>
	商工観光課	<p>備前市には、備前焼はもちろんですが、現存する最古の庶民の学校と言われる閑谷学校や日生諸島の多島美（瀬戸内海国立公園）、八塔寺ふるさと村（吉井川中流県立自然公園）等皆に誇れる観光資源がたくさんあります。これまでもPRに努めてきましたが、さらに広く皆さまに知っていただけるよう、積極的に観光PRを行っていきます。</p>
009	20代女性	<p>備前市と合併してから余りいいことがない。よくなっていると思わない。</p>
回答	企画課	<p>合併後は、定員適正化計画に基づく職員数の削減、組織や事務事業の統廃合をすすめ、行財政のスリム化を推進しています。市民サービスの面でも小中学生の通学費の無料化、医療費助成、各種子育て支援施策の実施など、新たな市民サービス充実に向けての取り組みも行っていきます。また団体、組織等においても徐々にではありますが、統合や交流が進んでおり、市民の皆さまのより広域的な活動が可能となってきています。</p>
010	20代女性	<p>アルファビゼンのようにさまざまなテナントの入った複合商業施設が欲しいです。</p>
回答	商工観光課	<p>商業施設の誘致に関しては、対象とする商圈や消費者ニーズなど、開店していただく企業の経営判断が大きく影響しますが、機会あるごとに、奨励金制度を紹介するなど誘致につなげていきます。</p>
		<p>現在、アルファビゼンは、再生を計画されているNPO法人片上まちづくりに賃貸しています。地元の活性化に役立てていただけるものと考えています。</p>
011	20代女性	<p>合併後、旧町内（地域）での対抗意識が強い人が多いが、若い人の力で交流会等を通して市</p>

		政に関する意見交換等を行い、対抗意識をなくした方がいいと思います。学校生活やPTA活動、スポーツ少年団等を通して交流する機会を多く持った方がいいと思います。
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
	生涯学習課	PTA活動に関しては、平成17年度新たに「備前市PTA連合会」として全市の組織が発足し、青少年の健全育成を中心とした各種研修会で交流する機会を設けています。参加者も旧市・町に偏りがなく、ますます交流が深まるものと予想されます。
012	20代女性	引っ越すからよくわからん。
013	20代女性	近くに公園がないので、外に出て行くことができず、自然と家の中で過ごすようになりがちです。もっと公園をふやしてほしいです。外とのコミュニケーション(母親同士の交流)がとれないので、子供にも悪影響です。できれば地区に最低1つは遊ぶ広場・公園を設置してもらえればうれしいです。できないのなら、その地区の保育園・幼稚園を開放してほしい。
回答	こども課	児童遊園地やチビッコ広場を設置している地区もありますので、そちらをご利用ください。保育園では園庭開放を実施している園もありますので、地元で保育園がありましたら園に確認の上ご利用ください。
	学校教育課	幼稚園では園庭開放を実施している園もありますので、地元で幼稚園がありましたら園に確認の上ご利用ください。
014	20代女性	子供はまだ2才なんですが、同じ備前市でも幼稚園が3年保育だったり2年保育だったり、給食があつたりなかったり・・・とても不平等な気がします。私は香登なんですが、香登は

		2年保育の給食なしなので一番最悪だと思います。幼稚園に入園する時期が1年違うだけでも、給食があるだけでも親の負担が大分違うと思います。同じ備前市でこんなに違いがあるのは納得できません。3年保育、給食、預かり保育を備前市すべての地域で統一してください。
回答	学校教育課	ご指摘のとおり、幼稚園については、合併後も地域間で統一できていません。現在、地域格差の解消や幼稚園・保育園の連携を目指し、幼保一体型施設への移行を進めていますが、その中で、3年保育、給食導入について検討していきます。また、預かり保育については、保育園との保育料の差もあることから今後、預かり保育料の見直しも含め検討していきますのでご理解ください。
015	20代女性	家を建てようと思っています。そこでどこに住むか迷っています。備前市は、働くママはみんな保育園で子供を見てもらうしかなく、不況の中、保育料を考えると働かなければいけないけど、子供を見てもらう状況に満足できません。他の地域では幼稚園の預かりがあるので、土地を買うに当たって、子育てしやすい地域を選ぼうか、住みなれた備前市にしようか迷っています。子供が1人しかいないので、2人目から考えたら少しでも育児が安く安心してできる場所に定住したいと思っています。長船あたりに引っ越しを考えています。備前市が、幼稚園の預かりや保育料のシステムをもう少し考え直していたら備前に住もうかなとも思います。もう間に合わないかもしれないけど。パートや短期の仕事をしている場合、保育園だとかめたり入れたりしなければならなくて、子供に負担がかかり、幼稚園だと、夕方までは働けず、核家族の我が家は困っています。新しい定住者獲得のためにも子育てしやすいまち目指しては？（働きざかりの人たちだし）定住者がふえれば高齢者などに回す予算もふえるのでは？この1年で幼稚園に預かりができたなら備前市に家を建てようと思っています。
回答	こども課	保育料は、受益を受ける特定の方にお支払いいただく施設使用料として、お子さんをお預かりする保育所の運営費に充てられる貴重な財源ですのご理解ください。
	学校教育課	幼保一体型施設の移行を進めていますが、幼稚園の預かり保育については、保育園との保育料の差もあることから今後、預かり保育料の見直しも含め検討していきますのでご理解ください。
016	20代女性	年に2回程度、市政に関する意見用のはがきを広報に入れてほしい。
回答	総務課	市政に関するご意見については、常時口頭、はがき、手紙、電子メールなどで聞かせていただいていますので、市政に関する意見用のはがきを広報に入れることは考えていません。また、市役所・総合支所のロビーには「あなたからのご意見箱」を設置、主要施設には「公共施設ご意見直行便はがき」を設置していますのでご利用ください。
017	20代女性	シカしか渡らないような橋をつくったがために税金が上がるって本当ですか？だとしたら最悪ですね。もう少し、大切に税金使ってください。
018	20代女性	議員を減らしてほしい。 むだなことに税金を使い過ぎ。吉永のポンプ場（吉永中の）は本当にむだだと思う。吉永町が好きなので、みんなが暮らしやすいまちになるよう望む。前の広報のように結婚した人の名を載せてほしい。これから備前市が向上し発展することを応援しています。
回答	議会事務局	議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減

		<p>され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p>
	下水道課	雨水ポンプ場の建設は、近隣地区の浸水対策を目的にしたものであり、災害に強いまちづくりを目指す備前市には不可欠な施設です。
	総務課	個人情報保護の観点から、結婚した人の名を広報に掲載することは考えていません。
019	20代女性	<p>合併してから日生地域ばかり発展しているように感じます。</p> <p>市長や議員の方々には、滅私奉公の気持ちを持ち、また、その地位に在籍し、何のために高額なお給料をいただいているのか、ぜひ今一度考え直していただきたいです。現状を踏まえ、行政改革等に取り組んでください。応援しております。</p>
回答	企画課	<p>地域によっては、過疎・離島・辺地などの地理的な不便があり、その格差是正をするため、各法律に基づく事業により、市内全地域の均衡な発展を目指した施策に取り組んでいます。</p> <p>市政の各種取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の皆さま方への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なお理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p>
	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる - 身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
020	20代女性	他の市民からも、備前市に住みたいと思えるような魅力的な市にしてほしい。住人一人ひとりの意識も高めていかなければならないと思う。行政改革もして、むだをなくし、生き生きとしたまちづくりに貢献してほしい。
回答	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる - 身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
021	20代女性	<p>岡山市内に勤めているため、備前市で消費活動したり医療サービスを受ける機会はほとんどありません(選択の幅や時間も限られているため)。交通手段(路線バスやJR)も不便なので、自家用車で、市外の便利なサービスが受けられるところ(店、病院等)へ行ってしまいますので、備前市の活性化に参加できていないのが現状です。</p> <p>備前焼、閑谷学校、カキオコ・・・集客できる文化財や材料はあるのだから、一過性のものとならないよう、住民参加型の根づいたまちづくりができればよいと思う。</p> <p>5月の花火は不要では・・・?</p>
回答	企画課	鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。

		<p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行ってまいります。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p> <hr/> <p>まちづくりの主体である市民、市議会及び市が、まちをより良くするために、役割を分担しながらお互いに足りないところを補って協力し合い、それぞれが責任を持ってどんなまちにしていけるかを決め、取り組みを考えていかなければなりません。</p> <p>まちづくりを進める上での基本的な考え方や、市民、議会、市それぞれの役割、市民参加の仕組みなどを盛り込み、市民のみなさんがまちのことを考え、まちづくり活動や市政にもっと参加していけるようにするための条例を作成しています。条例制定により、住民参加のまちづくりが、一層促進されるものと考えています。</p>
	生涯学習課	<p>ご意見のとおり、備前市には全国的に誇れる文化財や伝統文化があり、平成22年10月開催の「国民文化祭・おかやま2010」では、美術展（陶芸）陶芸の祭典の2行事が開催されます。特に「陶芸の祭典」では多くの市内児童・生徒と市民ボランティアの参加により、後に「次世代への伝統文化の継承」となる大会になるような基本方針のもとに行事を推進してまいります。</p>
	商工観光課	<p>豊富な観光資源をいかしながら、体験型・滞在型の観光を積極的に推進し、リピータ率の向上を目指した観光推進を進めていきます。</p> <hr/> <p>花火の開催時期につきましては、実行委員会で検討してまいります。</p>
022	20代女性	<p>日生の観光ではずせない場所が五味の市。しかし、施設は立派だが中はがらがらで出店が少ない。平日ともなると一段と少ない。職場の同僚や友人が訪れるたびに落胆して、日生に行っても五味の市は行かなくなったとのことにごく寂しい思いがします。何とかできないのでしょうか。観光客が減ってしまう気がします。</p>
回答	日生管理課	<p>施設を運営している日生町漁業協同組合においても、ご指摘の点については危機感を持ち漁業者へ指導しているとのこと。冬場のカキシーズンは五味の市内も充実していますが、その時期以外となると近年は漁獲量の激減、漁業者の高齢化による出漁日数の低下、燃油価格の高騰による経費増大等、漁業者を取り巻く環境は非常に厳しい状況です。とはいえ、五味の市は本市の観光の目玉の一つでありますから、日生町漁協に対して関係機関と協議し改善を図るよう指導します。</p>

023	20代女性	<p>年々増加しているグランドゴルフ。すること自体には、健康にとてもよいと思うが、公園を占有するのはいかがなものかと。テント設置、いす、机、倉庫。公園は市のもので、私有物ではないと思う。黙認しているのでしょうか？ 今一度、公園の使用の仕方を高齢者に伝えてほしい。</p> <p>の公園の運動場すべてを使用するため、子供の遊び場がない。コンクリートより砂の方が転んでも痛さは少なく遊ばせたいが、ゴルフの方に危ないからと進入を禁じられる。1才、2才は、自分の行きたいところへ歩くため、そのたびに「危ない」と子供の行動を静止させやめさせる。私も高齢者に注意ばかりされたり、子供が行かないよう監視している状態での公園遊びはストレスになり、親子で伸び伸びとできない。平日以外でも、休日、大型休日（春・夏・冬休みなど）でもゴルフが占領して、小学生は遊ばず室内でゲーム。これを問題視して、大人は、「今どきの子は、外で遊ばずゲームばかり」と言う。その矛盾に腹が立つ。遊ばないのではなく、大人が遊び場を奪ってるから遊べないのです。</p> <p>3分の1でも十分なので、運動場をあけてほしい。子供に自転車に乗らせたい。サッカーボールを思い切りけらせてあげたい。「午後からしていないから、午後にすれば？」という大人。午後は、乳幼児はお昼寝の時間です！ 毎回言ってますが、改善ゼロです！ 役所の方、お願いします。伸び伸びと遊ばせてあげたいです！</p>
回答	日生管理課	遊具が設置されている場所の周辺を空けていただくようグランドゴルフで利用されている方と協議をさせていただきます。
024	30代男性	<p>渋滞、医療、治安、交通と不備なところが多く、住みやすい市とはとても思わない。渋滞の緩和、治安の改善、医療機関の充実、ショッピングセンターの増など、もっと住みやすい市にしてもらいたい。</p>
回答	都市整備課	国道2号については毎年国に要望を行っています。
回答	商工観光課	商業施設の誘致には、来てくれる企業への働きかけが必要です。市場のバランスもあると思いますが、ショッピングセンター等の誘致を働きかけていきます。
025	30代男性	<p>よい小児科の先生がいないので、岡山へ行ったり赤穂へ行ったりしている人が多過ぎる。スポーツを支援するより、くるみの森のような、子育て支援の活動費で困っているようなところへ優先してお金を使ってほしい。</p> <p>夏休み・冬休みになると、高校生が無免許で車やバイクを夜中に乗り回している。ここ2年ほどひどい。警察も協力的でない。</p>
回答	備前病院	全国的に小児科医は不足していますが、岡山県ホームページの医療機能情報では、備前市内に小児科を標ぼうしている医療機関は8か所ございますので、ご利用ください。
026	30代男性	<p>市からの行政サービスをいかに充実させるかを考えるのではなく、限りある行政の資金やサービスの中から、現状より少なくしてもいいもの、あるいはなくしてもいいものを市民やコミュニティから意見を聞き、効率のよい行政サービスと市民運動へつなげていただきたい。例えば、バスの和意谷線は、地域のお互いの助け合いで必要ないという意見がほとんどで、自分たちで地域の「足」をつくることができるという声が大半です。そういった声を形にできればかなりの行政サービスのむだと、市民の地域と行政の共生ができると思います。</p>
回答	財政課	<p>厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする（経済性） 同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する（効率性） 同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する（有効性） という方針で行政経営を行っていきます。</p>

		<p>評価に際し、市民の皆さまの意見をお聞きする仕組み（外部評価）については、早期に取り組んでいきます。</p>
	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行ってまいります。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
027	30代男性	<p>なんでバイオディーゼルにしないのか。バスを。</p> <p>自分たちの力で動かす、動いているということが目に見える、ということが一番大事なことなんだ、ということやね。それが自分たちで何でもやってみるという活気につながる。愛着というか、そういう気持ち、そういう気分させることが第一歩でしょう。どう見たって、自分たちの力で動いていると目に見えやすい。</p> <p>あと、ひなビジョンのレベルが低い。とりあえず学んできたことをそれなりにやっていますレベルで、いかにも役人っぽい。全国レベルで通用する企画力という力がゼロ。アイデアさえよければ十分世界にも通用する。このまちからアイドル出したるくらいの根性ないんかい。</p> <p>あと、病気にかからないと病院にお金を落とせないとというのが問題で、会員制にして、1人1年500円くらいで自前の病院を維持できるんなら、そんなくらいは払えるんじゃないの。</p>
	環境課	<p>現在、備前市、まほろば協議会と協力会社の3者で廃食用油からバイオディーゼル燃料を作って実際に活用できるシステムを研究中です。</p>
	回答 ひな ビジョン	<p>ひなビジョンの番組構成は、地域を中心としたニュース、お知らせ、企画番組など1時間の番組としてリピート放送しています。ケーブルテレビでは、地域のニュースや情報の提供を大きな特徴の1つとしています。これは民間放送との大きな違いで、他のケーブルテレビ会社も同様な状況です。経験年数の浅い職員が大半で、質の高い番組ができていないのは認識しています。今後は、他の放送局と協力し研修等を行い、職員の一人ひとりの技術力アップを図ってまいります。また、並行して民間活力を導入することも検討してまいります。</p>
028	30代男性	税金を下げしてほしい。
回答	税務課	市民の皆さま方に納税していただく代表的な税として、市県民税、固定資産税、都市計画税、

		国民健康保険税等があります。市県民税は平成19年度から税源移譲があったため所得税が減った分税額が増えましたが、基本的には所得税を含めたトータルの税額は変わっておりません。固定資産税は標準税率を用いていますし、都市計画税は制限税率を下回っています。国保税は国保財政の状況を勘案し税率を決めますが、所得の少ない方は減額制度があります。他の税も含めて他市と比べて備前市だけ税金が高いということはありませんのでご理解ください。
029	30代男性	橋を建てれば夕張の二の舞。小学生でもわかる簡単な算数。
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。
030	30代男性	国道250号穂浪橋の歩車分離式信号は、歩行者が少なく、朝・夕の渋滞が激しいのでやめてほしい。 総合運動公園のプールは市営なのに利用料が高く驚いた。安くならないと利用しづらい。 アルファビゼンを放置していることに対して、むだなことをしていると思う。 市役所の職員の対応はとても気持ちがよく、親切である。 ゴミ袋を有料化した割に分別内容が甘い。ゴミステーション自体がむだ遣いではなかったのか？ 居酒屋等の飲食店が少ないと思う。活気がない。 専門病院が少なく選択肢が少ない。また、評判のよい病院がない。
回答	市民課	歩車分離式信号機は、通学児童、生徒の安全を確保するため、地元PTAの要望を受け、平成17年2月23日に設置しています。しかし、ドライバーの皆さまから赤信号の待ち時間が長く渋滞するとの苦情が多数あったため、備前警察署等と現地調査を行い、平成17年7月と平成20年5月に信号の秒数の見直しなどを行い、極力渋滞を解消する対策を講じていますのでご理解

		願います。
	スポーツ 振興室	総合運動公園の温水プールは、特殊な浄化装置により、他のプールに比べて水質が非常によく、目にもやさしく、透明感もあります。また、監視体制や水泳教室等の指導力にも優れています。料金については、他の公共の同じ規模のプールとほぼ同額ですが、公共のプールでも、温水でなかったり、長さが25mに満たないプールもあり、それらと比較すると料金には差が出てきます。頻繁に利用する場合や定期利用の方に対して負担が軽減できる方法等を、今後、検討していきます。
	商工観光課	現在、アルファビゼンは、再生を計画されているNPO法人片上まちづくりに賃貸しています。地元の活性化に役立てていただけるものと考えています。 ----- 飲食店の誘致を含め、商業施設の充実のため、関係機関との連携を密にして、活性化に努めていきます。
	環境課	ごみの分別については、市民の協力を得ながら、進めるために検討しています。
	備前病院	備前市内にも多くの医療機関がありますが、高度で専門的な医療については、岡山市内等の基幹病院に頼らざるをえません。市立3病院も、機能的にはそうした高度医療機関の後方支援病院と位置付けていますので、できる限り連携を図りながら、優秀な医師の集まる魅力ある病院づくりに努めます。
031	30代男性	地デジ対策を国任せにし、市は全く対策をとっていない。受信困難地が他の市に比べて多いはずなのに。 市の職員の態度がなっていない。あなたたちは何様ですか？ 同じ市に住んでいても地域によって受けるサービスに差を感じる。平等になるようにしてほしい。
回答	企画課	地上デジタル放送の難視聴対策については、本来、国及び放送事業者においてされるべきものであることから、他市町村とも連携し、さまざまな機会を捉えて難視聴対策の推進について要望しています。また、新たな難視聴地域の調査・対応などについても放送事業者・デジサポ等をお願いするなど、市としてできることについて対応しています。 ----- 市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。 市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。 市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。 なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。 備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙

		<p>の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらをご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。市では、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
	総務課	<p>職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
032	30代男性	<p>小学生の医療費控除。 アルファビゼンの問題。 日生諸島の橋は必要か？</p> <p style="text-align: right;">というのは本当ですか？</p>
回答	保健課	<p>平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。</p>
	商工観光課	<p>現在、アルファビゼンは、再生を計画されているNPO法人片上まちづくりに賃貸しています。地元の活性化に役立てていただけるものと考えています。</p>
	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>

033	30代男性	もっとしっかりして！
034	30代男性	安心して暮らせるまちにしてください。
035	30代男性	大きな総合病院が欲しい。 市役所の方の態度が悪いときがある（めんどくさそうに出てくる）。
回答	備前病院	この東備地域には総合病院の機能を持った基幹病院がありませんので、病診連携、病々連携を密にして、機能不足を補えるよう努めていきます。
	総務課	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
036	30代男性	住みやすい市町村が他にあっても簡単に住所を移すわけにはいきません。少しでも住みよい市になることを願っています。市民が協力できることは協力します。行政も市役所の職員の方々も方法をいろいろ考えてください。
回答	企画課	まちづくりは、市民と市が、まちをより良くするために、役割を分担しながらお互いに足りないところを補って協力し合うことが必要です。ご協力をお願いします。
037	30代男性	市役所（公務員）を減らしてください。民間人ですが、年収で民より150万円も多い。借金を減らすか！ 人数を減すか！
回答	総務課	職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。
038	30代男性	土曜日市役所での手続きができるようにしてほしい。
回答	市民課	行政サービスの一環として備前市民の利便に供するため電話の予約により証明書等を作成し、市役所の執務時間外に交付する事務「電話予約サービス」を実施しています。電話でお問い合わせをお願いします。
039	30代男性	企業の誘致にもっと力を入れてやってほしい。
回答	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなよりの原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
040	30代男性	保育料が高過ぎて払っていけない。共働きしていても生活が苦しい。子供は欲しいが育てていけない。生活費が・・・仕事も厳しく子育てしていけない。
回答	こども課	保育料は、受益を受ける特定の方にお支払いいただく施設使用料として、お子さんをお預かりする保育所の運営費に充てられる貴重な財源ですのでご理解ください。
041	30代男性	もっと住みやすい市、まちづくりをがんばってください。人口の多いところは道路整備など進んでいるようですが、田舎の方に行くともだだです（通行しにくいところが多い）。
回答	都市整備課	順次整備しています。引き続き努力していきます。
042	30代男性	病院を整備。 店が少ない（スーパー）飲食店が少ない、飲み屋が少ない。 公園がほとんどない！
回答	備前病院	備前病院は、平成22～23年度で整備する計画です。病床数は一般90床程度、急性期病院とし

		<p>ての機能に加え、岡山市内等で急性期治療を終えた患者のフォローアップを行うため、亜急性期病床の新設やリハビリテーション機能の充実を図る予定です。</p>
	商工観光課	<p>飲食店の誘致を含め、商業施設の充実のため、関係機関との連携を密にして、活性化に努めていきます。</p>
	都市整備課	<p>海や山など自然に恵まれた地域や密集地等、それぞれの実態や実情を踏まえ整備を検討します。</p>
043	30代男性	<p>市の収入が減少しているとわかっているなら、少しでも負債を減らすように。また、これ以上負債をふやさないように考えるのが市の仕事ではないのですか？ 公共事業について再検討してほしい。</p> <p>数年後に吉永幼稚園と保育園が一体化するとの計画もあるが、共働きの夫婦にかなり負担がかかる料金と聞きました。今の保育料でもびっくりするくらい高く、働くのをやめた女性もいます。それで住みやすいまちと言えるのでしょうか？ 女性は働かず家庭にいるようにと、市が思っているのかと思いました。この意見が、少しでも考えてもらえたら・・・と思います。</p> <p>今の経済状況で橋をつくるのは、無理でしょう。常識あれば、これだけ世界的な不況なので、正しい判断をしてください。</p>
	財政課	<p>本市では、実質公債費比率が高いことから、公共事業の財源である地方債の発行額を、その年の元金償還額以内とし概ね10億円以下とすることとしています。その結果、地方債残高は着実に減少してきましたが、本年度以降予定されている各種大規模事業の実施により、地方債の発行額が著しく増加する見込みであり、その結果、地方債残高と公債費が増加、財政運営に支障が生じるものと予測しています。</p>
	学校教育課	<p>保育料は、受益を受ける特定の方にお支払いただく施設使用料として運営費に充てられる貴重な財源ですのご理解ください。</p>
回答	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ち</p>

		<p>ません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
044	30代男性	<p>備前バスの本数をふやしてほしい。</p>
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行ってまいります。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
045	30代男性	<p>人口の流出、商業の衰退の歯どめ。</p>
回答	企画課	<p>少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。</p> <p>現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築（空き家バンク）にむけて準備を進めています。</p>
	商工観光課	<p>飲食店の誘致を含め、商業施設の充実のため、関係機関との連携を密にして、活性化に努めていきます。</p>
046	30代男性	<p>あの行動が許されるのでしょうか？ 何も問題になってないのがおかしいと思います。</p> <p>このまま何事もなかったかのように表に出ないのであるようなら、新聞記者に記事にしてもらいます。あの行動は謝罪するべき行為だと思います。</p> <p>備前市はよくなるわけがない！</p>
047	30代男性	<p>形にこだわらず、よいと思ったことはどんどん提示し、実行してください。</p>
048	30代男性	<p>吉永町には公園、スポーツ施設が乏しい。</p>

		<p>備前市全体的においてもショッピングセンターが少ない、吉永町にはない。 観光、イベントの強みがない。広告宣伝、バックアップが少ない。 数十年住んでいるが（和気町のように）まちが変わったという感覚がない。何も変わってない。都市計画が伝わってこない。 今まで育ったところということだけで将来にわたっていたいという気にならない。まちの点数も育ったところだということなので50点つけているだけです。寂しいです。 バス等交通路線も少なく、高齢者には相当負担である。自分の老後も、それを見ているとどうなるか心配。子供教育についてもそうです。</p>
回答	スポーツ振興室	<p>吉永町には、町のほぼ中心部にあたる場所に、ほとんどの競技が可能な「吉永B & G海洋センター体育館・武道場・グラウンド、吉永テニスコート」があります。さらに、神根地区に「神根農村広場」という名称の野球・ソフトボール・サッカーができるグラウンドがあります。また、各地区のスポーツ振興を図るために、小学校・中学校を利用し学校体育施設開放事業を行っており、主に地域で定期的に活動する団体が利用できます。</p>
	商工観光課	<p>商業施設の誘致には、来てくれる企業への働きかけが必要です。市場のバランスもあると思いますが、ショッピングセンター等の誘致を働きかけていきます。 ----- 現在、本市ではインターネットを活用したタイムリーな情報提供に努めています。吉永エリアを含めた市内全域のイベント・観光情報を提供しており、お問い合わせ等も多くいただいているところです。今後も八塔寺ふるさと村を中心とした恵まれた自然の美しさを全国に発信していきます。</p>
	都市整備課	<p>都市計画につきましては、備前地域、日生地域は、都市計画区域に指定されていますが用途地域の有無、また、吉永地域は、都市計画区域の指定がなされていないなど地域により異なります。土地利用計画も踏まえ広く市民の皆さんの意見などを反映し、都市計画を策定していきます。</p>
	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。 市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。 日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。 鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。 利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。 鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。 また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、</p>

		協力して取り組んでいきます。
049	30代男性	<p>市政には大筋満足しています。引き続き財政の健全化や地域経済の活性化をお願いします。細かい点ですが、要望としては、備前市内に産婦人科がなく不便に感じます。以前利用した赤穂市民病院も、現在は赤穂市民以外は分娩が制限されているとか？ 定住自立圏構想に沿って改善してほしいです。</p> <p>赤穂線をよく利用していますが、日生地区は終電が早く不便に感じています。増便よりも岡山発と岡山行の終電を、備前片上まででなく日生地区まで延伸するよう改善してほしいです。</p>
回答	備前病院	産科については、医師確保が極めて困難な状況であり、現在定住自立圏構想の中で赤穂市と協議を進めています。
	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
050	30代男性	災害時の緊急避難場所について、災害時には危険で（川を渡らなくてはならないとか、山の下にあるとか）避難できない場所が多いように思う。
回答	総務課	ご意見のとおり、避難場所は収容能力の大きな、公共施設等が選定されているところが多く、場所によっては避難場所が危険な場合も想定されます。地震、水害、風害など、災害の形態、現場の状況、避難の時期等により、避難すべきかどうか、どこへ避難すべきかを、地元自治会長さん、消防団等と協議しながら避難勧告等を発令することとしていますが、危険を感じたら避難場所の指定にこだわらず、安全な場所への早めの避難をお願いします。
051	30代男性	<p>市長選挙における誹謗中傷行為、特に怪文書配布は治安の悪化の証拠か、選管の怠慢及び現職陣営に対するなれ合いなのか？ 正当な判断を狂わせようとする悪質かつ許しがたい行為を許した責任はどこにあるのか？（子供に見せられますか？）</p> <p>多くの市民が反対している日生架橋事業を強行するのは、島民のためではなく土建業界の利権のためだと上記の行為で感じた。それゆえ、市長及び市議は、資産及び収支を1円単位で市民に対し、過去5年分公開してもらいたい。</p>

		理由を知りたい。 日生は過疎だとかで国の補助が出るからお金を投じるというが、日生よりはるかに遅れ、過疎化し、日々の買い物もままならぬ地域もある。税金は、国からの補助もそういった地域の人たちが同じように払った税金である。どうしても日生を優遇したければ、合併を解消し、日生町単独で橋も含めてやってもらいたい。地域融和を進めるなら一つの備前市として、旧 などの言葉が出ぬよう新市を再設計すべきであろう。そのためには合併協にとらわれない柔軟な発想が必要ではないか。
	市民課	選挙管理委員会では、文書配布について一切関与しておらず、怠慢や馴れ合いもありません。
	議会事務局	議員の資産公開は、「政治倫理の確立のための国会議員の資産等の公開等に関する法律」で、国会議員のほか都道府県・政令指定都市の議会議員、知事、市町村長(特別区の区長)についても国会議員の制度に準じて条例で資産公開の制度を定めるものとされております。県内の市議会では、政令市となった岡山市議会のみが法律に該当することから公開していますが、公開条例の制定が任意である備前市では、予定はありません。
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまち自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
052	30代男性	<p>若者の市内定住及び企業誘致の促進と、安全・安心の活気のあるまちづくりを官民一体で取り組みしていただくようお願いいたします。</p> <p>市長及び市役所職員の方へ。自信をしっかりと持って頑張ってください。</p>
回答	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要

		<p>課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。</p>
053	30代男性	<p>備前市民がもっと積極的に他地域や外国の都市との交流ができ、他地域との連携を強めるようになると思う。交換留学など……。守ることも大切だが、開かれることももっと大切だと思う。知らないことをもっと自由に吸収して、より広角的な視野を市民一人ひとりが持てるように行政は努力しなければならないと思う。でなければ、半強制的な形で、市民を洗脳しているような状況に陥ってしまう恐れもあると思う。外に向けて積極的な人が比較的少ないと思うので、いろいろな体験を市民ができるようにするののも一つの税金の使い方だと思う。</p>
回答	企画課	<p>外国の都市との交流については、オーストラリア・クエア&ギルバートバレー町と姉妹都市協定、韓国蔚山広域市東区文化院と文化交流協定を締結し、主に児童・生徒の相互派遣を市民の皆さま方で構成された備前市国際交流協会と協働して実施することにより、国際理解を深めています。また、吉永地区の八塔寺ふるさと村内には、国際交流ヴィラを設置しており、さまざまな国の人々と交流できる場もあります。市民の皆さまもご活用ください。</p>
054	30代女性	<p>備前市との合併があり、その後市民から思うことといえば、なぜか、備前市VS日生町、備前市VS吉永町という対立を感じます。協力し、支え合って1つの市として成長しないと、何も変わらないと思います。今回の市長選もそのように思い、市民として悲しくなりました。一度に全体がよくなることはできません。日生大橋の次に備前病院、とか日生ばかり、備前ばかりではなく、ゆっくり、ともに住みやすい備前市にしていってください。吉永のはずれに住む人も日生の島に住む人もみんな備前市民です。健康でいられれば、まだこの先50年くらい備前市に住み続ける予定です。住みよいまちになりますように。</p>
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p>

		備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらをご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。市では、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。
055	30代女性	病院がない、電車の本数が少ない、外灯が消えていたら消えっぱなし、カーブミラーが事故で壊れたら壊れっぱなし、空き地は草だらけ、川の中はヘドロと草だらけ、道にはごみがたくさん落ちている、レストラン、カフェが少ない、などなど気になることはたくさんあるけれど、自分は何をすればよいかわからないし、何もできない。市長もまた同じ。ですが、選挙にさえ行っていません。ごめんなさい。 次世代に借金が残らないようにしてほしい。
回答	備前病院	市内に病院は5か所ございますので、ご利用ください。
	都市整備課	カーブミラーの破損場所をお知らせくだされば調整させていただきます。
	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる・身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
056	30代女性	役所の窓口について、月～金だけでなく、土曜日も手続きができるようにしてほしい(月～金仕事の人はどうしてるのかしら? 東京とかではあいてるところもある)。 子供の乳幼児医療について、無料の期間が短いと思います。和気は中学卒業までだったよう。この件だけでなく、買い物時のマイバック(レジ袋有料化)のことについても、和気に先を越されてる! 思い立ったらすぐやってほしい。実行が遅いと思います、備前市は。 インターネットについて、住んでいるところが山の中のせいか、ネットがだめみたいです(ISDNだめでした・・・)。情報が入りません。どうかなりませんか?(人里離れたところこそインターネットが必要なのでは) AEDについて、人里離れていて高齢者ばかりで、もしものとき心配です。AEDがどこにあるのか知っておきたい。 子育て支援(わくわくルーム、子育て支援センター)はとても満足しています!
回答	市民課	行政サービスの一環として備前市民の利便に供するため電話の予約により証明書等を作成し、市役所の執務時間外に交付する事務「電話予約サービス」を実施しています。電話でお問い合わせをお願いします。
	保健課	平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。
	環境課	レジ袋の有料化は岡山県が県下一斉に実施する方向で検討されています。今後、県の動向を

		見ながら、備前市や備前地域での実施も視野に入れながら、検討していきます。
	企画課	インターネットが利用できないということですが、ご指摘のとおり市内でもブロードバンドサービスが利用できない地域があります。これの解消のため、民間通信事業者に整備等を働きかけております。お住まいの地域がわかりませんが、携帯事業者によるブロードバンドサービスが整備されてきている地域もありますので、一度ご相談ください。
	総務課	備前市関係施設に設置のA E Dは次のとおりです。 総合運動公園（温水プール、市民体育館）、スポーツ振興室、日生体育館、吉永B & G海洋センター体育館、備前中学校、伊里中学校、三石中学校、日生中学校、吉永中学校、備前市民センター、日生市民会館、吉永地域公民館、大多府加子番所、ふれあい交流館しおまち（頭島）、三国出張所、市役所本庁の17カ所です。 なお、閑谷学校、備前緑陽高校、東備養護学校、備前警察署など県施設や、民間の事業所にも設置しているところがあるようです。
057	30代女性	子供の医療費を中学3年生までに無料にしてほしい。 もっと備前市についていろいろ調べたらどうかと思います。
回答	保健課	平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。
058	30代女性	近隣の市に比べて、子育て支援についての取り組みが遅いと思います（医療費補助や児童手当など） 今回の子育て応援特別手当でも「幼児教育期の子育て・・・」と書いてあるけれど、子供は生まれてすぐに教育を受けるし、「子育ての負担に配慮する・・・」とは？ 第二子以降の子供というのも不公平だと思います。 それから、「個人情報の流出を防ぐ」と言いながら、役所からの返信用封筒が、色も薄く質も悪く中身が丸見え、中に何が入っているのかを知らせるような文章・・・など、実際やっていることが余りにもおかしい。多すぎる。 役所の方も優しく丁寧な方がたくさんいるし、本当に「意見を出そう！」として動いている人もたくさんいます。それがなかなか難しいのが各地区での意見交換会での発言だと聞いています。役所の方も、あやふやなままで提案を持って来るので、それに振り回されることもあります。お互いに何回も意見を出し合って一緒に考えてほしいです。もっともっと各地区のことを大切にしてください。お願いします！
回答	こども課	子育て応援特別手当、児童手当については、国の制度に従って支給していますので、ご理解いただきたいと思います。また、子育て応援手当(平成21年度)の実施が決定されています。平成21年度につきましては、就学前3年間にあたる子が対象であることは変わりないですが、第2子以降の制限が無くなり、第1子から手当が支給されることになりました。
	保健課	平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。
059	30代女性	赤穂線を増便してほしい。 働く場所をふやしてほしい。

回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
	商工観光課	<p>企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を外向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っております。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っておりますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。</p>
060	30代女性	<p>子育て応援特別手当ほか、子育てに対する手当が小さい子限定なことが残念……。子育てでお金がかかるのは中・高生になってからだと思う。児童手当とか、病院代とか……。すべて小学生までというのがやや不満（今までお世話になってきたので大きな声では言えませんが……）</p>
回答	こども課	<p>子育て応援特別手当、児童手当については、国、県の制度に従って支給していますので、ご理解ください。</p>
	保健課	<p>平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。</p>
061	30代女性	<p>福祉のこともとても大切だと思いますが、子供たちが安心して遊べたり学校へ行ける環境をつくれるように、先頭に立って考えてほしい。学校などももちろん考えてもらっていますが、協力をお願いします。</p>

		お年寄り、子供たちが仲よくなれるようなまちへしてほしい。
062	30代女性	<p>人口が減り高齢化になっている。税金をむだに使ってほしくない(橋など)。もっと優先することがあるのでは?!</p> <p>新備前市になっても、旧備前、旧吉永、旧日生の違いがある(幼稚園、小学校など)。統一する方向なのでしょうか?!</p> <p>備前の幼稚園(旧備前)は、保護者が働きに行きたくても行けない条件(預り保育・学童)になっている。もっと時間や長期休み、預かりなどがあれば、働きに行ける人がふえると思う。所得税も集まると思いますが!</p>
	企画課	<p>少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。</p> <p>現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築(空き家バンク)にむけて準備を進めています。</p>
	財政課	<p>厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする(経済性) 同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する(効率性) 同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する(有効性) という方針で行政経営を行っていきます。</p>
回答	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っていません。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきます</p>

		ので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。
	学校教育課	ご指摘のとおり、幼稚園については、合併後も地域間で統一ができていません。現在、地域格差の解消や幼稚園・保育園の連携を目指し、幼保一体型施設への移行を進めていますが、その中で、3年保育、給食導入について検討していきます。また、預かり保育については、保育園との保育料の差もあることから今後、預かり保育料の見直しも含め検討していきますのでご理解ください。
063	30代女性	市長が日生出身なのか、他のまちに対しての感心が薄すぎる！ 住みやすく、子供を育てる上でいい環境にすべきだ！
064	30代女性	備前市内の保・幼・小・中学校は、校内・園内に不審者が入ってきた場合の訓練等は行っているのでしょうか？
回答	こども課	保育園では、不審者対策の訓練を行っています。
	学校教育課	幼稚園及び小・中学校でも不審者侵入を想定し、幼児児童生徒を対象とした避難訓練や教員を対象とした防犯訓練を、学校の実情に応じて、計画的に実施しています。実施にあたっては、備前警察署や県教育委員会のスクールガード・リーダーの方に全面的な協力をいただいています。
065	30代女性	堅実で息の長い市政をしてほしい。備前市がもっと活気づくようになるとうれしいです。
066	30代女性	広報びぜんにも載っている人口の減少には気になります。合併してもほとんど吉永町には行くことはありません。路線バスでは市内を回れるみたいですが、車で市内を運転できやすいように道路をもっと整備したり、看板などで誘導したりなどして、子供と一緒に行き来できる施設をふやし、商業発展してほしいと思います。
回答	企画課	少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築(空き家バンク)にむけて準備を進めています。
	都市整備課	走りやすい道路を目指して整備していきます。
067	30代女性	結婚して備前市に転居してきました。備前市は岡山市に比べて市民税・住民税が高過ぎるし、岡山市はゴミの有料化になっても2歳未満の子供がいる家庭にはオムツのゴミ袋を無料で提供してくれるのに、備前市はないので、専業主婦の私にとって備前市は住みにくいです。ベビーカーで散歩しても道が悪くベビーカーが押しづらいし、岡山市のスーパーに比べて備前市のスーパーは物価が高いです。備前に住んでいても岡山市のスーパーまで行って買い物してます。備前市をもっと住みよいまちにしてください。
回答	税務課	市民の皆さま方に納税していただく代表的な税として、市県民税、固定資産税、都市計画税、国民健康保険税等があります。市県民税は平成19年度から税源移譲があったため所得税が減った分税額が増えましたが、基本的には所得税を含めたトータルの税額は変わっておりません。固定資産税は標準税率を用いていますし、都市計画税は制限税率を下回っています。国保税は国保財政の状況を勘案し税率を決めますが、所得の少ない方は減額制度があります。他の税も含めて他市と比べて備前市だけ税金が高いということはありませんのでご理解くだ

		さい。
068	30代女性	備前市に新図書館を建設してほしい。 気軽に利用できるスポーツ施設を建設してほしい。
回答	生涯学習課	財政面で非常に厳しいこととは思いますが、現在作成中の「子ども読書推進計画」において、市民の読書についての推進過程で議論を重ねていきます。
	中央公民館	今の財政事業からすると新たに図書館を建設することは困難と思われます。そのため現施設で職員一同利用者のニーズに応えられるような図書館運営に努めていきます。
	スポーツ振興室	現在、備前市には、備前地域に総合運動公園、伊部運動公園、三石運動公園、日生地域に日生運動公園、浜山運動公園、日生武道場、吉永地域に吉永B & G海洋センター、神根農村広場があり、市民の皆さまに有効に活用していただき、スポーツ振興を図っています。気軽にご利用ください。
069	30代女性	もっと企業を誘致したり、むだがないかきっちり調べ、削れるものは削り、しっかりとした運営をしてもらいたい。 民間企業では給料がカットになっているが、備前市はどうなのでしょう？ 市長がどこに向けて市政をしているのが見えない。日生ばかりを発展させるのであれば何のために合併したのかよくわからない。平等に。合併してよいことが見つからない。 市役所（備前）が陰気くさい、玄関口を明るく。
回答	財政課	厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする（経済性）同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する（効率性）同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する（有効性）という方針で行政経営を行っていきます。 ----- 市役所の玄関口を明るくするために、床のタイルを明るくするなど、すぐ対応できれば良いのですが、耐震補強工事等の庁舎改修工事と合わせて検討していきます。
	総務課	備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。
	企画課	市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。 市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。 市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。 なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。 備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙

		の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらをご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。市では、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「（仮称）備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。
070	30代女性	野球、サッカー、自転車に乗る練習等が気軽にできる場所が近くにないので、子供が伸び伸びと外で遊べる環境を整えてあげれるとうれしいです。
回答	スポーツ振興室	市内の各地域にスポーツ施設がありますが、お住まいによっては施設を利用するには不便な地域もありますが、備前地域に総合運動公園、伊部運動公園、三石運動公園、日生地域に日生運動公園、浜山運動公園、日生武道場、吉永地域に吉永B & G海洋センター、神根農村広場があります。お住まいに近いところの施設をお気軽に利用してください。
071	30代女性	食事をするところが少ないと思います。スーパーなどの数が少ないです。アルファビゼンも何とかしてほしいと思います。産婦人科の病院がありません。内科、外科などはたくさんあるのに、子供がふえないといけないと思います。
回答	商工観光課	飲食店の誘致を含め、商業施設の充実のため、関係機関との連携を密にして、活性化に努めていきます。
	備前病院	現在、アルファビゼンは、再生を計画されているNPO法人片上まちづくりに賃貸しています。地元の活性化に役立てていただけるものと考えています。
072	30代女性	産科については、医師確保が極めて困難な状況であり、現在定住自立圏構想の中で赤穂市と協議を進めています。
072	30代女性	市としての活性化がなく、買い物、医療、交通、雇用すべての面で不便である。もっと住みやすい、住み続けたいと思うまちづくりをしてもらいたい。
回答	企画課	魅力あるまちづくりは、行政だけの力ではできません。市民と市が、まちをより良くするために、役割を分担しながらお互いに足りないところを補って協力しあうことで活気のある住みよいまちになっていくと思います。市民の皆さまがまちづくり活動や市政にもっと参画していけるようなしくみを作っていきます。
073	30代女性	聞いて驚きました。 備前 市を任せていいのか不安です。
074	30代女性	乳幼児医療費を、義務教育の間は受給を受けれるようお願いしたいものです。私は他府県よりこちらへ引っ越してきましたが、以前住んでいましたところでは、義務教育の間は受給が受けれていましたので、ぜひご検討ください。 幼稚園の3年保育化の検討もよろしくお願いします。
回答	保健課	平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。
	学校教育課	幼保一体型施設の移行を進めていますので、その中で、3年保育を検討していきます。

075	30代女性	他県のある市で、市議会議員などの給与が歩合制でやっているとTVで見ました。それはいい案だと思います。何も活動せずに給与をもらっていることは納得できない！ 給与分の仕事をしていると市民も納得です。私たちが払っている税金を有効に役立ててほしいです。
回答	議会事務局	議員報酬の日当制のことだと思いますが、現在検討はされていません。議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。 また、議員の議会での活動をお伝えするため、年間の議会活動状況を「市議会だより」で毎年公表していきます。(本年は11月号掲載予定) なお、備前市議会議員には、「市の施策又は議会活動について、市民からの意見等を聴取し、又は市民に報告し討議するために開催する会議等に要する経費」について政務調査費として補助が受けられます。そういったものの活用が期待されます。
076	30代女性	備前病院(日生・吉永も)の医師、診療科をふやしてほしいと願います。将来、出産しようと思っても、備前では安心できない。 アルファビゼンの有効利用をしてほしい。雇用できる場にしてほしい。ほか、商業施設、子育て、福祉等に利用してもらえたらと思う。 地デジ対応・・・。 市内商店街の活性化。 観光の整備。 若い人がどんどん減っている。友人も結婚してとどまる人は少ない。市外の方が住みやすいと出て行く悪循環。結婚してとどまりやすいまちにしてほしい。今、よく聞く婚活の場をつくってほしい(個人的ですが)。
回答	備前病院	診療機能の充実に努めておりますが、特に、産科については、医師確保が極めて困難な状況であり、現在定住自立圏構想の中で赤穂市と協議を進めています。
	商工観光課	現在、アルファビゼンは、再生を計画されているNPO法人片上まちづくりに賃貸していません。地元の活性化に役立てていただけるものと考えています。 商業施設の誘致には、来てくれる企業への働きかけが必要です。市場のバランスもあると思いますが、ショッピングセンター等の誘致を働きかけていきます。 備前市には、備前焼はもちろんですが、現存する最古の庶民の学校と言われる閑谷学校や日生諸島の多島美(瀬戸内海国立公園)、八塔寺ふるさと村(吉井川中流県立自然公園)等皆に誇れる観光資源がたくさんあります。これまでもPRに努めてきましたが、さらに広く皆さまに知っていただけるよう、積極的に観光PRを行っていきます。 豊富な観光資源をいかしながら、体験型・滞在型の観光を積極的に推進し、リピータ率の向上を目指した観光推進を進めていきます。
	企画課	地上デジタル放送の難視聴対策については、本来、国及び放送事業者においてされるべきものであることから、他市町村とも連携し、さまざまな機会を捉えて難視聴対策の推進について要望しています。また、新たな難視聴地域の調査・対応などについても放送事業者・デジサポ等に等をお願いするなど、市としてできることについて対応しています。 少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上など

		<p>があります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。</p> <p>現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築(空き家バンク)にむけて準備を進めています。</p>
	農林水産課	<p>備前市結婚推進協議会が年1回(秋)カップリングパーティを開催しますのでぜひご参加ください。なお、開催にあたっては事前に市広報紙、ホームページ等でお知らせします。(平成21年度は10月25日(日)に開催されます。)</p>
077	30代女性	<p>この前の市長選挙では、投票する気にもなれませんでした。どちらの人が市長になっても備前市は変わらないと思ったからです。定額給付金も出ましたが、みんな市民の人(車に乗る人)は市外へ買い物に出かけて行きます。それは、やはり地元の商店に魅力がないからではないでしょうか? 私の住んでる吉永には、生鮮食料品を取り扱いしているお店はほとんどないです。結局、市外等へ買い物に出るしかありません。そういった現状も把握されているのでしょうか? これは1つの例にすぎません。一人ひとりの市民それぞれが不平不満を持っていると思います。しかしどうにもならないのが現状です。結局、長船町方面等に家を建て、備前市を出て行く人も少なくありません。まだまだありますが、ここで終わらせていただきます。</p> <p>備前市は県内でも財政がワーストに入りますよね。どうしていくのですか?</p>
回答	商工観光課	<p>商業施設の誘致には、来てくれる企業への働きかけが必要です。市場のバランスもあると思いますが、ショッピングセンター等の誘致を働きかけていきます。</p>
	財政課	<p>現在の財政状況もさることながら、平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる・身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。</p>
078	30代女性	<p>合併後、地域格差が余りにもひどすぎる。</p>
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分にご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙</p>

		<p>の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらをご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。市では、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
079	30代女性	<p>同じ会社に勤めている若い人は、ほとんど市外へ転居されています。若い人たちが安心して子どもを育てる環境を整えていただけたら、人口もふえ、市も活性化するのではないのでしょうか。例えば、保育料ですが、瀬戸内市や赤磐市に転居された方は、皆、備前市より安くなったと言っています。また、保育の内容も、発表会や運動会をとってみても、質が全然違い、話を聞くたびにうらやましく思います。和気町では、幼稚園でも給食があったり、中学校まで医療費がいらないと聞きました。</p>
回答	こども課	<p>保育料は、受益を受ける特定の方にお支払いいただく施設使用料として、お子さんをお預かりする保育所の運営費に充てられる貴重な財源ですのでご理解ください。保育の内容につきましては、各園ともできる限りの努力をしておりますので、ご理解ください。</p>
	学校教育課	<p>幼保一体型施設の移行を進めていますので、その中で、給食導入について検討していきます。</p>
	保健課	<p>平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。</p>
080	40代男性	<p>市政が何を行っているのか全くわかりません。 活動内容や財政公開、市議が何を行っているのか市民に伝えるよう努力してもらいたい。 他県から来ましたが、活気が全く感じられません。 ホームページもわかりづらいです(使い勝手が悪い) 備前焼は全国に知られている名です。まち興しの手段として上手に活用してもらいたい。また、新しく全国にアピールするのを考えてもらいたい。</p>
回答	企画課	<p>市政が何を行っているかわかるよう市民の皆さんにお伝えするよう努めます。市民の皆さんと市がそれぞれの役割のもとで、まちづくりのために対等な立場で考え、協力し、行動していくためのルールづくりを進めています。市の持つ情報を積極的に公表し、市民の皆さまと情報を共有することが重要だと考えます。</p>
	議会事務局	<p>備前市議会としては「開かれた市議会」を目指して議会諸情報の発信に努めています。インターネットによるものが主流ではありますが、議員自らの編集による「備前市議会だより」も年4回、市内全戸にお届けしています。引き続きホームページや広報紙の内容充実にも努め、議会の情報を提供していきますので、皆さまからのご指摘やご意見をお待ちしております。また、議員の議会での活動をお伝えするため、年間の議会活動状況を「市議会だより」で毎年公表していきます。(本年は11月号掲載予定) なお、備前市議会議員には、「市の施策又は議会活動について、市民からの意見等を聴取し、又は市民に報告し討議するために開催する会議等に要する経費」について政務調査費として補助が受けられます。そういったものの活用が期待されます。</p>

	総務課	ホームページにつきましては、各部署で作成・更新しわかりやすい内容表示に努めています が、市政についての情報はもとより、皆さまがより使いやすいようにしていきます。
	商工観光課	1千年の歴史を誇る備前焼の良さをPRしながら、市の活性化につなげていきます。また、市 内に「カキオコ」のような成功例もあることから、新しい観光資源の発掘に努めます。
081	40代男性	日生に住んでいますが、将来、食糧問題、輸入がストップしたときの食糧不足が懸念されま す。職業は自営業で農業をしていませんが、農業もしたいと考えています。兼業でも水田、 畑をしやすい環境になるようよろしくお願いします。
回答	農林水産課	備前市日生地区において、農地を取得して農業を行う場合、農地法で最低20aの農地を所有 しているか、新たに取得する農地を含めて20a以上にならなければ、農地を所有して耕作す ることができないこととなっています。ただし、利用権設定契約を結んで届出を行っている 場合は、小作農として農地を耕作することが可能ですのでご相談ください。
082	40代男性	市長は ようですが、市民の税金で公務をしてると思う と不満です。税金をもっと大事に有効に使ってください！市の破綻が目に見えてます。今 現在のことばかりより、先のことと考えてやっていってください。 税金を自分のお金だと思ってみてください。むだ遣いはしないでしょ。北海道の夕張にな らないようにしてください。
回答	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今 の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備しておく必要があり ます。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる・身の丈にあった自 治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
083	40代男性	もっと活気のあるまちをつかってほしい。例えば、倉敷のようなまちになればいいと思う。 もっと海とか島を活用すれば？ 備前市を素通りのまちではなく、宿泊もできて観光もでき るまちになればいい。
回答	商工観光課	備前市には、備前焼を初めとして、現存する最古の庶民の学校と言われる閑谷学校や日生諸 島の多島美、八塔寺ふるさと村等皆に誇れる観光資源がたくさんあります。これらの豊富な 観光資源をいかしながら、体験型・滞在型の観光を積極的に推進し、誘客に努めていきます。 観光客の滞留時間が長くなることにより、活気のあるまちづくりにつなげていきたいと考 えています。
084	40代男性	某役所に行っても（窓口）あいさつがない。カウンターに背中を向けている。ちゃんと対応 してくださる方も中にはいるのに、一部の人のために全体の雰囲気が悪い。あいさつくらい 全員でしたら？
回答	総務課	職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、あいさつを率先 して行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
	市民課	職員は必ずあいさつをしていますので、今後はできるだけ全員ができるようにしていきます。 対応については、カウンターに向いて職員が座っておりすばやい対応を心掛けるようにして います。
085	40代男性	日生に偏り過ぎている政策をどうにかしろ！ もっと平等な政策をしてほしいが、 は無理。だから消防団すら1つになれない！
回答	企画課	市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民 の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていま すが、十分にご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や

		<p>経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもお覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまち自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
	総務課	<p>消防団の方面隊編成については、市域が広くなり、団全体で対応することがなかなか困難なため、団長の下に方面隊長を置き、各地区の状況を把握した方面隊で対応することとし、命令系統、災害対応を簡素化しています。出動態勢は、災害規模により分団～全団へと順次拡大していきます。なお、団の一体感を醸成するため、方面隊間の融和は今後も進めていきます。</p>
086	40代男性	<p>大型スーパーなどがないので、和気、赤穂、岡山方面へ買い物に行く。備前市は、そのようなお金を使う場所がない。そのため、備前市はにぎわいがいい。人口も減っているのは、備前市に魅力がない証拠だと思う。</p> <p>また、日生はよくなっているが、旧備前、旧吉永はさっぱりだ。</p>
回答	商工観光課	<p>商業施設の誘致には、来てくれる企業への働きかけが必要です。市場のバランスもあると思いますが、ショッピングセンター等の誘致を働きかけていきます。</p>
087	40代男性	<p>問4の設問(市の収入が減少している中、今後従来どおりの行政サービスの維持さえ難しくなることが予想されます。そこで・・・)について、この問いかけを市民にする感覚が理解できません。市長並びに市政をつかさどる行政機関として、行政がサービスと考えるならば、財政を理由にサービスの質を落とすことは何があっても避けるべきです。心構え、気構えといった精神的な部分でも構いません。何を常に念頭に置き、考え、行動すべきかは、規範として有しているはず。基本に立ち返り努力し、工夫してください。それが無い限り、昨今の経済情勢の中で民間企業であれば淘汰されてしまいます。やり切る気概を持ってください。</p> <p>備前市に生まれ育ち、この土地のよさは五感で感じ、DNAが記憶しています。あなた方の心にも少なからず郷土を愛する気持ちがあると信じています。広く意識調査し分析すること</p>

		<p>も重要と考えますが、まず自分はどうありたいのか見つめ直してください。便利さや優遇だけが住みやすさではないと思います（個人的な主観ですのでご参考になさらないでください）</p> <p>ホームページを拝見しました。個人批判や中傷には辟易します。今後はその類に“中傷”“批判”といった注釈記号をつけてはいかがですか？</p>
回答	財政課	<p>財政面はもちろん、職員削減が続く中、今の行政サービス「量」を継続するのは困難な状況にあります。行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。この方針で行政経営をしていくことについて、市民の皆さまの認識と違いがないことを確認させていただくため、今回、この質問を設けました。</p> <p>ホームページをご覧いただきありがとうございます。これまで行った調査の自由意見をすべて掲載していますが、解釈を曲げないよう、こちらで手を加えるのは最小限に留め、努めて原文のままにしています。</p>
	総務課	<p>職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
088	40代男性	<p>子供の医療費を中学校まで無料にしてほしい。備前市は子供を育てるには難しい・・・。</p>
回答	保健課	<p>平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。</p>
089	40代男性	<p>市の窓口の方の対応はとて素晴らしいのですが、奥へいらっしゃる方々はあいさつをするべきです。そうすればもっと市民の方々、職員の方々とスムーズな関係が保たれると思います。笑顔が一番すてきな“備前市”にしていきたいと思います。まず大人から。まず市役所から。</p>
回答	総務課	<p>職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、あいさつを率先して行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
090	40代男性	<p>合併後はメリットよりデメリットの方が多いように思う。日生の橋が必要とは思えないし、花火大会が夏から5月にかわったのは残念でならない。人口も減っているようで、合併しない方がよかったと思う。</p> <p>備前焼まつりも伊部周辺のみで、他の地域に何も会場とかがないのはちょっと問題がある。旧アルファは有効な施設をつくってほしい。</p>
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡</p>

		<p>協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらをご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っております。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	商工観光課	<p>花火の開催時期につきましては、実行委員会で検討していきます。</p> <p>備前焼まつりのあり方については、備前焼まつり実行委員会の中で検討していきます。ただし今年度については既に会場場所等が決定しているため次年度以降の検討課題となります。</p> <p>現在、アルファビゼンは、再生を計画されているNPO法人片上まちづくりに賃貸しています。地元の活性化に役立てていただけるものと考えています。</p>
091	40代男性	<p>高度な行政サービスの提供をするためには、やはり税収をアップすることが重要と考えます(備前市を一企業と考えれば答は簡単)。税収をアップさせる方策をもっと実施すべきと思います。</p>

		ます（例えば、企業誘致、観光地としての整備など）
	税務課	合併後、課税されていなかった日生地区の都市計画税について、不均一課税を解消するため平成22年度から課税させていただく予定で、調定ベースで約4,200万円の税収増となります。また、備前市の特色を生かした新規税目についても研究中です。
回答	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
		備前市には、備前焼はもちろんですが、現存する最古の庶民の学校と言われる閑谷学校や日生諸島の多島美（瀬戸内海国立公園）八塔寺ふるさと村（吉井川中流県立自然公園）等皆に誇れる観光資源がたくさんあります。これまでもPRに努めてきましたが、さらに広く皆さまに知っていただけるよう、積極的に観光PRを行っています。
		豊富な観光資源をいかしながら、体験型・滞在型の観光を積極的に推進し、リピータ率の向上を目指した観光推進を進めていきます。
092	40代男性	日生病院で時間外受診をお願いするのに電話したら、忙しいとの理由でえらそうに一方的に電話を切られた。建物はきれいになったが、以前と変わらず職員の質が悪い。 ひなビジョンの番組がNHKで放送した番組ばかりしている。ひなビジョンが制作する番組は毎年同じものばかり。運動会や卒業式など安易な番組しかつくっていない。それにニュースはいつの日の出来事かわからないくらい古いニュースである。
	日生病院	それは大変失礼な事をいたしました。日生病院ではサービス向上委員会を立ち上げて日々患者様へのサービス向上に努めているところですが、時間外受付につきましては業者に委託しておりますので、今回の件につきましては委託業者に厳重に注意するよう申し入れをいたしました。また、我々職員もさらなるサービス向上に努めていきます。
回答	ひなビジョン	ひなビジョンの番組構成は、地域を中心としたニュース、お知らせ、企画番組など1時間の番組としてリピート放送しています。ケーブルテレビでは、地域のニュースや情報の提供を大きな特徴の1つとしています。これは民間放送との大きな違いで、他のケーブルテレビ会社も同様な状況です。日々のニュースにつきましては、その日の出来事はできるだけ当日放送できるように努力していきます。
093	40代男性	病院と商業施設の充実を図ると同時に、そこまでのアクセス（公共交通）の拡充を図っていただきたいと思います。運賃を下げることで、便数、行き先の増便を同時に考えていただきたいと思います。車が運転できる間は余り心配はありませんが、自分が病気や身体的に免許を返納した後、この地域で生活できるのかと思うときがあります。子供の代になっても、いいまちであってほしいと思います。
回答	企画課	鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。

		<p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行ってまいります。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
	備前病院	市立3病院の連携を図りながら、診療機能の充実に努めます。
094	40代男性	市に住民のことで相談をしても取り扱ってくれない。
回答	総務課	行政として相談をお受けして、対応すべきものに関しては誠実に対応させていただきます。
095	40代男性	備前市は毎月人が減少し続けている。これはやはり備前市に魅力がないからである。積極的に企業誘致をして若者に地元で就職してもらわないといけない。ご検討をお願いします。
回答	企画課	<p>少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。</p> <p>現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築（空き家バンク）にむけて準備を進めています。</p>
	商工観光課	<p>企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所職員を外向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。</p>
096	40代男性	高齢化、人口減、少子化、過疎化で暮らしていくためには、最後の生命線は市役所、郵便局、農協。この支店・支所をふやし、人数もふやすこと。市民の声がここに届けば、医療、福祉、教育にも声が届くはず。

回答	企画課	<p>少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。</p> <p>現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築(空き家バンク)にむけて準備を進めています。</p>
097	40代男性	働きたい人に職場が与えられるような備前市にしてほしい。
回答	商工観光課	昨今の急激な景気悪化に伴い雇用情勢が悪化しています。雇用対策としてハローワーク等と連携をとりながら雇用の確保に取り組んでいきます。
098	40代男性	関心がない。
099	40代男性	市外へ住居を新築して税金を市外へ流出している職員が大勢いるように備前市は魅力がないまちです。大きな市と同じような取り組みは不要、身の丈に合う細々とした行政を行ってください。
回答	企画課	<p>少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。</p> <p>現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築(空き家バンク)にむけて準備を進めています。</p>
	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる - 身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
100	40代男性	市役所の窓口の対応等もう少し気持ちを入れて対応してほしい。
回答	総務課	職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、あいさつを率先して行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
	市民課	このようなことがないよう職員に注意・指導していきます。
101	40代男性	<p>市の財政が逼迫しているときに頭島への架橋は反対です。いくら国の補助が当てにできるからといって、国の財政も苦しいときどうかと思います。国のお金も我々の税金です。</p> <p>また、備前病院の建てかえも計画されているようですが、まず、病院の責任者も含めた人の体制づくり、赤字を出さないための方策などをきちんとしてほしいと思います。入れ物を新しくしても、医者はいない、いてもやぶだというんでは誰も利用しないのでは。</p>
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介

		<p>護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	備前病院	<p>備前病院は、患者数の減少により年々経営が悪化しており、本年3月に改革プランを策定し、経営改善に取り組むとともに、病院事業検討委員会を組織して経営形態のあり方等について検討する予定です。建てかえについては、本年度から着手し、平成23年度の完成を目指しており、医師確保はもとより診療機能の充実に努めます。</p>
102	40代男性	<p>橋の件につきまして、大反対です。</p>
回答	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきます</p>

		ので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。
103	40代男性	住民票、印鑑証明等が必要なとき、市役所の受け付け日、時間が仕事の都合で合わなく（土・日・祝日・平日の夜間、早朝）困りました。当番の方がいらっしゃったのですが、発行はしてもらえませんでした。土日祝日も発行していただければ助かります。
回答	市民課	行政サービスの一環として備前市民の利便に供するため電話の予約により証明書等を作成し、市役所の執務時間外に交付する事務「電話予約サービス」を実施しています。電話でお問い合わせをお願いします。
104	40代男性	西岡市長のお仕事ぶりは、細かなところまで配慮された素晴らしいものだと思いますが、あの橋に関しましては、もっと詳しい説明が必要だと思います。多額の税金を投入してまでつくる意義があるのでしょうか？
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。
105	40代女性	市内に住んでいて、粗大ゴミが有料なまちと無料なまちとがあるのはどうしてですか？ 同じ備前市にも差があるということは、よくないことではないですか？ いつも不思議に思っています。 今年の ことを聞いたのですが、本当でしょうか？ 備前市を住みやすいまちにする為には、トップの方たちの襟を正してほしいものです。安心できないのが正直なところでしょうか。
回答	環境課	市内の粗大ごみは、備前地域は有料、日生地域は無料、吉永地域は有料となっており、また、備前地域と吉永地域の有料についても、取り扱いが違います。現在、統一化を検討しています。
106	40代女性	路上駐車をなくしてほしい。駐車場の確保。

回答	都市整備課	路上駐車および駐車場の確保につきましては、皆さま方の協力が必要となります。
107	40代女性	公共の交通機関がもう少し便利であれば、高齢の方々も外出のとき便利だと思います（巡回バスなどがあればよいかな）。買い物や病院に行くなど・・・もっと出やすいまちづくりが必要なのでは・・・？
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
108	40代女性	<p>財政が非常に厳しいにもかかわらず日に橋をかけるとは、何を考えているのか！ 費用対効果を考えたら、むだなことはわかりきっているはず！ 一部地域の利便性だけを考えた計画は即刻やめるべき！ そんなお金があるのなら他に幾らでも使い道がある。</p> <p>また、余りにも公務員の人数が多過ぎる。人件費がかかり過ぎ。公務員全員ではないが、態度が横柄な職員が目立つ！</p> <p>行政サービスを、平日の時間延長、土曜日を受けられるようにすべき。働いている人はわざわざ会社を休んで行っている。</p>
回答	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っております。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっております。国は引</p>

		<p>き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	総務課	<p>職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めており、適切な人員配置にも努めていきます。</p> <p>職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
	市民課	<p>行政サービスの一環として備前市民の利便に供するため電話の予約により証明書等を作成し、市役所の執務時間外に交付する事務「電話予約サービス」を実施しています。電話でお問い合わせをお願いします。</p>
109	40代女性	<p>備前市では、いまだに我が村(ムラ)単位で何事もなされているように感じます。</p> <p>今、必要なところ、ことにお金を使うのではなく、未来に必要なところ、大きな視野を持って市政をしていただきたいと思います。</p> <p>形に残すものばかりせず、人の心・頭に残るものを大切にしていきたい。その観点からすれば、教育費だけは絶対に削ってはいけないものだと思います。</p>
回答	企画課	<p>市の限られた財政のなかで、みんなが安心して住める環境を整備しています。魅力あるまちづくりにとって人づくりは非常に大切であると考えており、そのために必要な事業は推進していきます。</p>
110	40代女性	<p>障害者(児)の自立のために、理解と、生活できる支援をしてほしい。理解なく世間に出ても不審者扱いをされかねない。市と警察との情報共有など、何かあったときの対策をしてほしい。</p> <p>環境問題に一步進んでいる、特色あるまちを期待しています。</p>
回答	社会福祉課	<p>障害者が地域で安心して自立した生活を送るために、日々の生活や活動を支えるためのさまざまなサービスや支援策に取り組みます。</p>
111	40代女性	<p>市職員で対応の悪い人もいます。もう少し親切な対応を心がけてほしいと思います。</p>
回答	総務課	<p>職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
112	40代女性	<p>前回は意識調査に答えましたが、何ら意味のないものでした。広報で数字を見るだけで、変わりのない結果でした。</p> <p>その地区によって地区長の手当が違うこと。</p> <p>町を代表して市議に出て何をしているか？</p> <p>市では多くのマイナス借金を抱えているが、福祉に金をかけすぎである。高齢者には十分当てればいいのかと思うが、母子家庭の異なる手当。アパートでも借りて親と同居していながら母子手当がなぜ出るのか？ 自由に働け、会社からも手当を受け、市からも手当。まともに育</p>

		児し、夫婦で力を合わせて生活する・・・者がばかを見るのですか。不思議な市です。もっと調査すべきです。合併は大失敗だと思う。
	財政課	財政事情により新規事業の創設が難しい中、短い期間では何が変わっているのかなかなか実感しづらいと思いますが、皆さまの意識が、市の目指す方向になるよう常に事務事業の見直しを行っていきます。
	議会事務局	備前市議会としては「開かれた市議会」を目指して議会諸情報の発信に努めています。インターネットによるものが主流ではありますが、議員自らの編集による「備前市議会だより」も年4回、市内全戸にお届けしています。引き続きホームページや広報紙の内容充実に努め、議会の情報を提供してまいりますので、皆さまからのご指摘やご意見をお待ちしております。また、議員の議会での活動をお伝えするため、年間の議会活動状況を「市議会だより」で毎年公表してまいります。(本年は11月号掲載予定) なお、備前市議会議員には、「市の施策又は議会活動について、市民からの意見等を聴取し、又は市民に報告し討議するために開催する会議等に要する経費」について政務調査費として補助が受けられます。そういったものの活用が期待されます。
	こども課	児童扶養手当については、国の制度に基づき支給しています。運用については、公平かつ厳正に行っておりますので、ご理解ください。
回答	企画課	地区長の手当ては、市が決めているものでなく、それぞれの地区がそれぞれの地区の事情を考慮されて決められていることと思います。 ----- 市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。 市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。 市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。 なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。 備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。 市では、自分達のまちは自分達でつくるといふ地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等

		を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。
113	40代女性	<p>合併してから、旧備前市が寂れてきたように思います。病院（備前病院）も外科がなくなり不安です。合併してプラスがあればいいが、マイナスばかりのように思われます。</p> <p>子供が夏の花火大会を楽しみにしていたのに5月？に変わり、友人に会うのを楽しみにしていたのに・・・と一言。片上の花火大会が変わるのに、なぜ、日生の花火大会の日は変わらないのですか？なぜ日生はそのままですか？市長が日生の人だからですか？橋も本当にいるのですか？</p>
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまち自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「（仮称）備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
	備前病院	備前病院の外科は、常勤医の確保に努めていますが、毎週水曜日のみの対応となっており、ご不便をおかけしております。なお、吉永病院で常時対応可能ですので、ご利用ください。
	商工観光課	花火の開催時期につきましては、実行委員会で検討していきます。
	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介

		<p>護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
114	40代女性	<p>市役所に問い合わせの電話をしたら、税務課の職員が電話口で対応してくれているうち、こちらからいろんなことを聞いていると、おどすように逆切れをされました。これはひど過ぎます。これでは備前市が大きくなれないと思います。もうちょっと融通をきかすぐらいになってもらいたい。あとの課は対応の仕方はよかったです。</p>
回答	総務課	<p>お客様への対応で配慮を欠いたことをまずお詫び申し上げます。 職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
115	40代女性	<p>合併してよかったことが何も無い。むしろ今までのよさがどんどん失われていくのみ。吸収合併の情けなさを思い知らされる。それぞれのよさを生かしていける新市への期待は大きく外れる中、財政の厳しさから今後明るい希望等は何ら見えてこない。どうも市政が身近に感じられず、今回の選挙にしても関心が薄く足が向かなかつたのは私だけではないはずである。早急に足並みをそろえるのではなく、それぞれの地域に長年大切に培ってきたよさ(地域性)や住民の意識の違い、やり方、あり方等を十分理解した上で何事も進めてほしい。そうでないと無理がいき、結局は反発とダメージを与えただけに終わるのではないか。 市の窓口に対して、やはり笑顔で温かみのある態度で接してほしい。人とのかわりも以前より事務的で冷たい感じを受ける。全般的に身近で人情味のある市政を切に望みたいものだ。</p>
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分にご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。 市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。 市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いた</p>

		<p>しております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもお覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。市では、自分達のまち自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
	総務課	<p>職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
	市民課	<p>このようなことがないよう職員に注意・指導していきます。</p>
116	40代女性	<p>高齢者がふえる中、病院、買い物などに行くための交通の便を考えていただき、改善してほしい。</p> <p>市の財政をもっと有効的に使用し、市民のためになるようなことに利用してほしい。</p> <p>企業誘致をして、市が活性化し、元気あふれる市になるよう努めてください。</p> <p>医療体制については、市に3つもの大きな市民病院は必要なのか疑問である。よりよい病院で、よりよい医師の確保が必要である。</p> <p>安心して子育てのできる環境で、治安のよいまちづくりに心がけるように努めてほしい。そして、子供からお年寄りまでみんなが備前市にいつまでも住み続けたいと思う市づくりをしてほしい。</p> <p>そして、観光客でにぎわう備前市になることを願っています。元気ある備前市へ！ よろしくをお願いします。</p>
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助(赤字補填)を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p>

		<p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけ」Rを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
	財政課	<p>厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする（経済性）同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する（効率性）同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する（有効性）という方針で行政経営を行っていきます。</p>
	商工観光課	<p>企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。</p>
	備前病院	<p>市立3病院は、市内で唯一の救急告示病院であり、地域医療を確保する上で重要な役割を担っています。今後も、医療機能の向上を目指し、医師確保に努めていきます。</p>
117	40代女性	<p>日生町頭島にかかる予定の橋は不必要。そんな大金があるなら教育、福祉に回すべき。</p>
回答	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況に</p>

		<p>も影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
118	40代女性	<p>このアンケートが何なのか全く理解に苦しみます。資源のむだ イコール むだでしょ？ だって日生ばあがよくなってる。備前市民にお金使って何かしでかすやら。意味不明。まっ、ご立派な市長さんのなさることですので意味あるのでしょうか。一応備前市民の1人ですのでお送りしますが。</p> <p>市長選の顔写真をおがませていただきましたが、やはり市長さんは政治家だということ再認識させていただきました。何かしら、以前の私が知ってる市長さんの面影は全く消えて怖い顔だと感じさせられました。よって、このアンケートは何のカムフラージュかなって・・・？ まっ、好きにやってください。どうだっていいかなあって。日生ばあっかりだからなあ。ちなみに吉永総合支所の職員方々、全員対応がよくなって頭下がります。</p>
	財政課	<p>このアンケートは、市民の皆さまに、市の施策に対する重要度や満足度についてご意見をうかがい、今後の市政運営に役立てるために行っています。厳しい財政状況の中、限られた行政資源(お金、人)を効果的に活用することを目的として、皆さまからいただいた回答を集計し、皆さまが重要と考えているが、満足していない分野については、満足度が向上するよう優先的に予算配分するなどして、その事業や施策を強化していきます。</p>
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分にご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を</p>

		市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。
119	40代女性	ただただ便利の悪いまちだと思っています。
120	40代女性	むだをなくして、税金を上手に使ってください。
回答	財政課	厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする（経済性）同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する（効率性）同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する（有効性）という方針で行政経営を行っていきます。
121	40代女性	環境問題が心配です。子供が小さいため。
回答	環境課	公害問題に関しては、市内8カ所に大気環境汚染監視測定局を設置して常時測定監視を行っています。また、河川等の水質調査は市内33カ所を年2回実施しており、特に金剛川、八塔寺川水域ではPH自動測定所を市内2カ所に設置して常時観測しています。
122	40代女性	公務員の給与を考え直し、むだのない市政をしてほしい。
回答	総務課	備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。
123	40代女性	総合支所を時々利用していますが、職員の怠慢・・・に毎回腹が立ちます。おばさんたちが机に向かって世間話、うわさ話・・・受け付けに立っていても知らんぷり。おばさんたちはもうベテラン組では？若い人の方がよっぽど気づいてさっと来てくれます。「すみません・・・！」の声も聞こえないくらい話に夢中なんて・・・。一体何をしているのでしょうか・・・。もうそれが当たり前になってしまっているようですね。毎回腹立たしく、行く回数も年々減っています。意識の低いおばさんたちが居座っている限り日生はよくなりませんと思います。市政を見直すならまず職員から。
回答	総務課	職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
124	40代女性	ゴミ収集について、備前市では、現在、袋のみ使用しているが、ゴミ袋に入らないもの、例えば、木などにつけるような札みたいなものがあればよいのでは・・・。ゴミ袋を巻きつけるとゴミには出せるが、袋もったいないような気がする。
回答	環境課	貴重な提言、ありがとうございます。検討します。
125	40代女性	各事業の優先順位の見直しを図り、地域格差を少なく、将来のビジョンを明確に示唆していただきたいと思います（例えば、架橋に対するメリットとデメリット）。人口減少に歯どめがかかるような、特に若者世帯の定住化促進施策が必要だと思います。
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引

		<p>き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	企画課	<p>少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。</p> <p>現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築(空き家バンク)にむけて準備を進めています。</p>
126	40代女性	備前病院の建てかえと最良の医師を備えてほしいです。
回答	備前病院	備前病院の建てかえは、本年度から着手し平成23年度の完成を目指しており、医療機能の向上を目指し、優秀な医師の確保に努めます。
127	40代女性	<p>スポ少や団体など、スポーツ目的で体育館を使用するとき(ヘルスパなど)手続きを行うことをすれば、無料で使用できればよいと思う。</p> <p>国で考えないといけないと思うが、老人ホームやその他施設の入居料金が高かったり、老人がふえる一方、まだまだ少ないのでふやしてほしい。</p> <p>介護してくださる人の給料が、重労働の割に安いのももう少し上げてほしい。</p> <p>子供と老人が触れ合える場がたくさんあれば、核家族が多くなっている今、思いやる気持ちができるのではないかと(例、小学校や中学校のあいてる教室を高齢者の何かをする集会所みたいな場所に) いろいろ問題もあると思いますが・・・。</p>
	スポーツ振興室	減免規定があり、スポーツ少年団、体育協会等の事業によっては減免されることもありますが、受益者負担を原則としています。
回答	介護福祉課	<p>老人ホーム等の介護保険施設については、平成23年度までに地域密着型介護老人福祉施設(小規模特別養護老人ホーム)定員29人の新設、既設の特別養護老人ホームの定員を50床増やす計画です。</p> <p>介護職員の給料面については、平成21年4月に介護職員の処遇改善を目的に介護報酬改定(+3%)が図られたところですが、10月以降、他業種との賃金格差を縮小させるため、介護職員の処遇改善に取り組む介護事業所へ資金が交付される見込みです。今後少しずつ改善されていくと思われます。</p>
	学校教育課	<p>子どもがお年寄りなど地域の方と交流をすることで、思いやりの気持ちが育つというご意見については、本当にその通りであると思っております。</p> <p>小学校や中学校の空き教室を、高齢者の方の集会所などに活用すればとのご意見ですが、</p>

		<p>国語や算数などの少人数指導により新たな教室が必要となるなど、学校によって状況は異なりますが、一般的に空き教室があまりない状況があります。</p> <p>空き教室について余裕のある伊里中学校では、本年度、地域の高齢者の方を中心とした「ふれあい学級」を毎週開催し、生徒との交流・奉仕活動・勉強会等を行っています。</p> <p>この取り組みは、教室運営等について地域の方の協力体制など、さまざまな条件整備が必要です。今後、この取り組みの成果と課題も踏まえ、他校での実施の可能性を検討していきます。</p>
128	40代女性	<p>市町村合併により誕生した市長は、自分の出身地域と目に見えるものしか考えられていないように思われます。日生大橋（仮称）は実際に必要でしょうか。市立備前病院は建てかえが必要でしょうか。とても疑問に感じます。</p> <p>この財政難の備前市で市民病院は3つ必要ですか。政令都市となった岡山市でさえ市民病院を売却し、1つの病院で機能を充実させたようです。備前市も市民病院建てかえより、既存の病院の機能充実を図ることが優先ではないでしょうか。</p> <p>また、日生大橋は必要ですか？ 確かに離島の皆さまのことを考えると必要かもしれません。しかし、橋に大金が必要なことも事実です。そのため高齢者や幼児・学童に必要な財源までも減らされているのは、将来の備前市を担う市民に対して不安を抱かせることになると思います。</p> <p>私は、市民病院は1つでよいと思います。日生大橋の架橋凍結し、福祉と教育に力を注いで、財政を健全化させ、第二の夕張にならないように切に望んでおります。</p>
回答	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	備前病院	<p>市立3病院の再編・統廃合については、合併時の協議で「病院の建てかえについては現計画を</p>

		<p>尊重する。」とされ、合併直後に日生病院と吉永病院は建てかえを完了しましたので、物理的な意味での再編・統合は事実上不可能となりました。その後、岡山県公立病院改革検討協議会で他の公立病院との再編、統合について協議しましたが、各病院の思惑が異なるため、広域での再編、統合は難しいと判断し、備前病院についても現在地での建てかえを決断いたしました。公立病院は、救急医療など地域医療の要を担っており、地域に欠かすことのできない存在ですので、ご理解ください。今後、スケールメリットを生かすため、市立3病院の経営形態を含めた経営統合について、病院事業検討委員会を組織して検討する予定であり、医療機能の充実強化を進め、優秀な医師の集まる病院づくりに努めます。</p>
129	40代女性	<p>合併後、日生に行くとなんてきれいになったと思いますが、旧備前市はどこも変わらず、何か市の中心は日生になったのではないかと、ふと考えることがあります。これは、今まで4年間で不平等なお金の使い方ではないでしょうか。このアンケートでもどのくらい反映されるのでしょうか。</p> <p>日生の橋がつくことは反対です。人よりシカが渡る方が多いという人がいます。今でも百姓はシカに悩んでいます。市民の言うことに反対し、お金がかかることをして、これから備前市はどうなるのでしょうか。教育にお金をかけずみな切りつめて、その上税金ばかり高くなり住みにくくなりました。企業誘致は、市長は言うばかりで本当は考えていないのでしょうか？ しっかりがんばってくださらないと破綻しますよ。</p>
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分にご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまち自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>

	財政課	皆さまからいただいた回答を集計し、皆さまが重要と考えているが、満足していない分野については、満足度が向上するよう優先的に予算配分するなどして、その事業や施策を強化していきます。財政事情により新規事業の創設が難しい中、短い期間では何が変わっているかなかなか実感しづらいと思いますが、皆さまの意識が、市の目指す方向になるよう常に事務事業の見直しを行っていきます。
	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。
	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を外向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
130	40代女性	私は結婚して備前市に住んでいます。実家のある他の市はとても栄えており、人口も増加しています。とてもうらやましいと思いますが、私は備前市が好きなので、若い人たちが備前市にずっと住めるよう労働環境を含めた生活環境がもっとよくなるよう改善していただきたいと願っています。
回答	企画課	市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置し、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事

		<p>業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。企業の誘致については、商工観光課に専属の係を配置し、平成18年度から平成20の3年間に5社を誘致しています。子育て支援については、保育園の入園待機児ゼロやファミリー・サポート事業など力をいれており、仕事と子育ての両立を応援しています。</p> <p>また、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しています。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。</p>
131	40代女性	乳幼児医療を中学校卒業までにしてほしい。小・中学校が一番病気、けがを思うので。
回答	保健課	平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。
132	40代女性	<p>日生町ばかりに税金を投入しないでほしい。架橋問題をどう解決していくのか。今後、私たち以降の子供たちが赤字借金を背負っていくことを考えてほしい。次から次へ架橋の話聞くが、旧備前市民は全く無関心になっているが……。旧備前市民はほとんど使うことのない橋に、大借金をしてまでかける橋など必要はない……。無関心というほど怖いことはない。市長選の投票率など、よく考えてほしい。</p> <p>市民も悪いと思う。自分たちの住むまちをどうしていくかを考えてない……。行政も、もっと力を入れて市の運営をしてほしいと思います。</p>
	企画課	<p>地域によっては、過疎・離島・辺地などの地理的な不便があり、その格差是正をするため、各法律に基づく事業により、市内全地域の均衡な発展を目指した施策に取り組んでいます。市政の各種取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分にご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>まちづくりは、行政の力だけではできません。市民の皆さまとの協働により活力あるまちづくりを目指していきます。</p>
回答	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含め</p>

		ても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。
133	40代女性	介護福祉をもう少し充実してほしい。
回答	介護福祉課	<p>介護福祉の充実につきましては、平成21年度から3ヵ年の第4期介護保険事業計画に基づき、高齢者が要介護状態や認知症等にならないよう保健・福祉・医療の各機関と連携した介護予防を推進していきます。</p> <p>具体的には、要介護になる危険性の高い高齢者を把握するため生活機能評価を行い、要介護状態に進まないよう介護予防教室等の実施、配食サービス等の充実を図っていきます。</p> <p>総合相談支援、高齢者虐待等についても、専門家のアドバイスを受けながら関係機関と連携をとりながら対応していきます。</p> <p>また、要支援認定者の方については、介護予防サービスとして新予防給付によるサービスプランを作成し、自立のための支援行っていきます。</p> <p>さらに、今後、増え続ける認知症高齢者や介護度が重度化した高齢者が、住み慣れた地域で必要なサービスを適切に選択できるように、地域密着型サービスの拡充を図っていくとともに、介護給付費が適正に執行されるよう、市内事業所のサービス内容の向上や運営について指導を行っていきます。</p>
134	40代女性	近所の野焼きが、朝昼晩問わず余りにも頻繁にあり、大気も、洗たく物も汚れ大変迷惑している。田畑ではなく一般家庭や店先などで、全く悪びれず、当然のごとく、野焼きをしているので「やめてほしい」とも言える状況ではない。時折、何を燃やしているのか、強い臭気を伴うときや、黒々とした煙が漂っていたりするときもある。広報には、「野焼きはなるべくしないようにしましょう」というような、暗に野焼きを認めているようなことを書いている。大気汚染を容認(奨励)しているのでしょうか。特に建築関係の仕事をしているところは、夜、早朝などこっそり焼却するなど悪質なところもある。
回答	環境課	<p>野外での焼却は、構造基準を満たした焼却炉で適正に焼却する場合を除いて、法律や県条例により禁止されています。ただし、例外となる廃棄物の焼却は、次のとおりです。</p> <p>風俗慣習上又は宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却</p> <p>農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却</p> <p>たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの</p> <p>以上のように法令では定められていますが、近所周りに迷惑をかける野焼きは避けていただきたいものですので、市では落ち葉、草や生ゴミ等については、数週間置いて堆肥させる方法を推奨しています。また、悪質な焼却については市、県、警察等へご連絡ください。</p>
135	40代女性	早く備前病院を整備してほしい(設備、医師)。 各地区にあるゴミステーションのところに資源ゴミの収集箱を置いてほしい(牛乳パック、トレー、アルミ缶などを分別しておけるようにしてほしい)。
回答	備前病院	備前病院の建てかえは、本年度着手し、平成23年度の完成を目指して整備します。

	環境課	資源ごみの分別については、検討しています。
136	40代女性	日生架橋建設が実行されることについて理解しがたい。
回答	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っていません。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
137	40代女性	<p>備前病院建てかえ反対！ むだだ。赤字ならやめたらいいと思う。きれいになっても、よい医者が来ないと思うので、若い人たちは行かないと思う。</p> <p>住むところが安くきれいなら若い人たちも住むと思う。和気の町営はとてもきれいなのに、備前は古くてきたない。大内など早く建てかえるべき！ 和気のように医療費を中3まで無料にしてほしい。子供にやさしい、障害者、年寄りにやさしいまちでないと発展はしないと思う。もっとそういうことにお金を使ってほしいと思う。とっても不便過ぎる。</p>
回答	備前病院	<p>備前市の国保レセプトデータでは、市民の約40%が市外の医療機関を受診しており、市民意識調査においても、病院事業の重要度が49.9%と最も高いにもかかわらず、逆に満足度はマイナス36.6%という結果であり、病院事業の充実強化は市の重要課題であると認識しております。備前病院は、ここ数年患者数の減少が続き、経営赤字が発生していますが、医師数や救急患者数などから市内では最大規模の病院であり、もし廃止となれば地域医療は崩壊の危機を迎えます。すでに建物は築後39年が経過し、耐震機能も不足しているため、建てかえに着手しますので、ご理解ください。</p>
	保健課	<p>平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。</p>
	社会福祉課	<p>障害者が地域で安心して自立した生活を送るために、日々の生活や活動を支えるためのさま</p>

		<p>ざまなサービスや支援策に取り組みます。</p>
138	40代女性	<p>現在、私が住んでいる地域では、シカやイノシシの農作物への被害が多く困っています。和気町で、農業者以外でもネットや電気柵の補助があり、小さな耕作地も守ることができます。当市では島からのシカ等の流入が否定されない、架橋の計画が住民の我慢のもと進んでいます。小さな畑や花壇が安心してつくれるような施策を考えてほしいものです。</p> <p>就労の機会がふえる新しい産業が生まれないでしょうか。例えば、備前には他の地域にはないおいしい水道水もあり、水を活性化する備前焼もあります。結びつけていいものはできないでしょうか。</p> <p>長くなった道路を整備、維持するため、県が行っているボランティアの道路サポーターは考えられないでしょうか。</p>
回答	農林水産課	<p>シカ・イノシシ等の野生獣による被害については、市内一円で見られ大きな問題となっています。市としましても県並びに農業共済の水稲共済補助制度の採択基準により補助を行っています。また、鳥獣駆除班をお願いして駆除活動も実施していますのでご理解ください。</p>
	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この架橋ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	商工観光課	<p>水を使った企業についてもPRしており、なかなか難しい状況にあります。ちなみに全国で販売されている「チオビタドリンク」は、吉井川の水を使用しています。また、備前焼で水が活性化することはありませんが、水が長持ちするとか、おいしくなるとかいわれております。ピアマグにビールを注ぐときめ細かな泡立ちとなり、おいしく感じますが、なかなか売れないのが現状です。値段を安くすれば売れるのではないかと思います。</p>
都市整備課	<p>市の道路サポーターは考えていませんが、道路の破損箇所などを見つけた場合は、直接連絡いただくか、区長さんにご連絡いただければ調査対応します。</p>	

139	50代男性	若い人の雇用を確保しない限り市全体の人口減少につながり、高齢者のまちになる。積極的に企業誘致を進めてほしい。 いろいろなイベントを企画して、市外地からの人を呼び、魅力的なまちにしてほしい。ひいては、商店街の活性化になりまち全体が明るく元気になるのでは・・・？
回答	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を外向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。 ----- 観光PRのひとつとしてイベント開催は大きな役割を果たしていますが、予算の都合上年々縮小傾向にあります。今後は市民参画型のイベントを側面から支援をさせていただき、誘客につなげていきます。
140	50代男性	全て金剛川に流されているが、今の時代に市の指導、取り締まりがないのはどうなっているのか？ 他の市町村ではまずありえないと思うし、見たこともない。
141	50代男性	現在、日生地区において架橋の是非を問う首長選挙があり、現職当選という結果に終わりました。この架橋工事を実現することが備前市にとってどのような利益をもたらすのか、税の負担増加によって市民生活に悪影響を及ぼすような備前市に向かうのであれば、長永年暮らしてきたこのまちから転出したいとも考えています。 過疎化が進むのは、市民にとって魅力に欠けるまち、不便な生活から逃れたいあらわれだと考えます。企業誘致等を積極的に進め、働く場所を提供しない限り人口減少は避けられないと考えます。市の向かう方向、かじ取りは、万民の意見も尊重し実行してほしいと願うものです。
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に

		着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。
	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなよりの原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
142	50代男性	市の収入が減少している中、職員の数が多過ぎる。民間であれば、費用対効果を考え、職員数を30%カットしても、仕事をしない職員が多くいるので十分対応できるはず。まして、市民が税務課に用事で訪問しても見て見ぬふりをし、誰も対応しようとはしない。結局、アルバイトのような方が対応、給料を返せと言いたい。納税するのもあほらしいと思う。できれば会社を市外に変更しようとさえ考えています。
回答	総務課	職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。 職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
143	50代男性	議員定数、市職員数をもっと減らしても現在以上の行政サービスは可能である。 市職員の生涯年収が民間に比べてよすぎる。
回答	議会事務局	議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)
	総務課	合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。
	総務課	職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。 備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。
144	50代男性	備前市に現在病院(公立)が3カ所あるが、産婦人科がないとはどうにかありませんか? 定額給付金を、わずか約6カ月間くらいしか働きに来ている中国人研修生に支払ったのはなぜか? それも現金で! 4月22日に帰った中国の人に!
回答	備前病院	産科については、医師確保が極めて困難な状況のため、全国規模で統合・集約化が図られており、現在定住自立圏構想の中で赤穂市と協議を進めています。

	総務課	定額給付金については、国の要綱に基づく全国一律の基準により対象者に対し給付したものです。また、日本国籍を有さない方で申請期限(10/15)までに在留期限が到来する場合には、出国時期等と振込手続の期間の関係から現金給付の対象としていたもので、中国人研修生に限ったものではありません。
145	50代男性	橋はいらない!
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。
146	50代男性	興味がない。
147	50代男性	今回再選された現市長は、半分批判票があることを受けとめて市政を行うということだが、それを見える形で行政を進めてほしい。さらに手腕を発揮して借金を返し、県内屈指の貧乏市から脱却させてほしい。そのために市職員、議員(定数を減らしてor給与を減らしてほしい)は、身を粉にして働いてほしい。
	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる・身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
回答	総務課	職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。
	議会事務局	議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)

		<p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p> <p>議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。</p>
148	50代男性	<p>市の財政状況において、市長の給与カット以外に職員の給与も、市民の給与状況を考えて見直すべきである。それによって行政サービスの質を維持、増加すべきである。</p> <p>健康で文化的な最低限度の生活を保障するための行政であってほしい。</p>
回答	総務課	<p>備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。</p>
149	50代男性	<p>町内会の活動等へのサービスがいま一つに感じる。地域役員へ仕事の多くを押しつけている感あり。若い人たちが協力しやすい方向へ考えていない気がする。</p> <p>現場で動いている職員の考えを認めたり、ある程度の判断を許す上司が少ないように思う。</p> <p>市の、例えば、ある課に何かを質問すると、2、3の別の課がかかっているということで話がスムーズに進まない。また、それぞれの担当間の連絡が密に行われているようには思えない。</p> <p>合併後、いろいろな大きな動きにばかりに力が入って、細やかなサービスはなくなりました。行政側の楽になるための合併?と思っています。行政は面倒くさいことをさっさとやる、また、その能力のある人がやりがいのある職場にしてほしいと思う。</p>
回答	企画課	<p>市民の皆さまと市がそれぞれの役割のもとで、まちづくりのために対等な立場で考え、協力し、行動していく必要があります。そのためのルールづくりを進めています。市民の皆さまと協働で考えていきたいと思えます。</p>
	総務課	<p>職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
	財政課	<p>ご指摘のことについては、この調査で、この1年間で市役所(総合支所を含む)の窓口で、手続き上の不便を感じたことがある市民の割合が21.0%ということからも対策が必要だと思っています。担当者間の連絡の徹底はもちろんですが、より市民の皆さまの目線に立った組織となるような機構改革にも取り組んでいきます。</p>
150	50代男性	<p>厳しい財政状況の中、職員の方には大いに頑張ってもらいたい。</p>
151	50代男性	<p>去年、親類が集まったときに粗大ゴミの話が出て、三石、和気、香登はタンスを出すとき2,000円要るが、日生では無料と各地区で異なり、日生が無料なら他の地区でも無料にしてほしい。どんな小さいことでも同じ備前市内で生活している市民です。地域ごとにことなることはやめてください。三石、吉永、和気、旧備前市どの地区で生活しても、同じ環境で同じ条件で住めるまち備前市を望みます。</p>
回答	環境課	<p>市内の粗大ごみは、備前地域は有料、日生地域は無料、吉永地域は有料となっており、また、備前地域と吉永地域の有料についても、取り扱いが違います。現在、統一化を検討しています。</p>
152	50代男性	<p>備前病院の建てかえと同時に受診の科をふやし、すぐれた医師を含むスタッフの充実を図る。入院部屋を安く、数をふやしていく。</p> <p>若い人も含めて働き場所を新設する。安定した企業(会社)を数多く誘致する(早急に)。市長、市政の公約はきちんと実行していく。</p>

		<p>正々堂々たる市長選挙をするべき。</p> <p>市の職員にサービス精神ややる気がない。各課における親切、簡単に手続きができるよう配慮が必要である。</p> <p>教育予算が少な過ぎる。子供は宝である。学校教育の予算を大幅アップする。</p> <p>このアンケートを読んで、前向きな回答を市民に教えてほしい(ぜひ)。</p>
回答	備前病院	備前病院は平成22～23年度で建てかえを計画しており、ご期待にそえるように診療機能の充実強化に努めます。
	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなよりの原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
	総務課	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
	財政課	回答を作成し公表します。
153	50代男性	<p>合併しても旧地域の意識が強くて、互いに助け合って発展させていこうという気持ちが少ない。どの地域が発展してもすべて備前市なのだから、そこからもっと広げていくように考えてもらいたい。</p> <p>議員は足の引っ張り合いをせず、まず市民のこと、備前市全体のことを考えて市政を進めてもらいたい。</p> <p>日生総合支所の職員の対応はよいが、備前市本庁の職員の対応には不満がある。もっと明るくてきばきと対応してほしい。</p>
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前</p>

		市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらをご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。市では、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。
	総務課	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
154	50代男性	中長期的なビジョンや計画、具体的な施策など市政そのものが明確に見えない。市のホームページ等でわかりやすく計画内容、実施状況、結果評価について情報公開を推進してゆくべし。
回答	財政課	市の各種計画は、ホームページに掲載し、一覧できるようにしています。トップページの「総合案内>各種計画」からご覧ください。 行政評価については、評価結果はすべてホームページに掲載しています。
155	50代男性	合併により、旧地域ならだいたいの様子は把握できたが、今は市になり余り他地域に出ることがないので、他地域の人々の暮らしや行事、観光スポット、企業、交通網、教育施設、公共施設等身近に感じられないところが多くて、このアンケートでは自身の(家族含む)狭い範囲の意見になってしまっていると思います。広報とか新聞、テレビ等で知る知識も一部だけだと感じています。 また、今は過去にない不景気に、東備地域は余り元気のないところにさらに追い打ちかけたような暗さを感じています。企業の誘致を進め、若者が夢を持って働け、子供を産んでも安心してかかれる病院が近くにあり、高齢者が安心して暮らせるようにするため、もっともっと地域の活性化が必要だと思っています。
156	50代男性	備前市の公務員の人件費は約23%ぐらいあるが、一般の会社だと赤字である。人件費比率を20%以下にもっていき努力をしてほしい。また、不況のもと、税収入も大幅な収入減となる。設備投資も含め考え直してほしい。
回答	総務課	備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。 職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。
157	50代男性	片上とか、伊部とか、このあたりが元気にならないと、備前に活気が戻らない。日生の島に橋ができて備前全体が元気にならない。私は、不便な地域に住んでいますが、備前が本当に元気になるなら多少のことは我慢するべきと考えています。市全体に投資できないなら(広く浅く)できること(本当に効果のある施策)に投資してほしい。備前を住みやすくするようお願いするのみです。 人口が減らない施策が一番重要、安心して働ける市が一番で、人の集まらないところには活気はありません。企業も個人も投資するわけがありません。島に橋をかけても備前に活気が出てくるとは思えません。
回答	企画課	備前市内には、過疎・離島・辺地などの地理的に不便な地域があり、その格差を是正し、みんなが安心して住める環境を整備することで各地区のバランスのとれたまちづくりを進めて

		<p>います。市の限りある予算の中で、こうした市民生活に直結した事業やさまざまな行政課題に対応していく必要があります。各地区の特色ある事業を打ち出せていないかもしれませんが、まちづくりは、行政の力だけではできません。市民の皆さまとの協働により、活力あるまちづくりを目指していきます。</p>
	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
158	50代男性	<p>今まで市政には関心がなかったが、今回の市長選で誹謗、中傷、怪文書まで、テレビの話のような汚さに驚いています。</p> <p>備前市でも不況で企業が撤退、縮小、倒産などの話ばかり。市長はこれから先、人口が減少していく中で本当に橋が必要と思っているのか。今や60%以上の人が必要とは思わなくなっているのでは。全戸にアンケート調査を早急にすべき！</p> <p>また、和気町では中学生までの医療費は無料にしている。備前市も中学生まで医療費無料は急ぐべき。子育て中の若い人の流出もあり得るのでは？</p>
回答	保健課	<p>平成18年4月から小中学生の医療費助成事業を実施しています。広報紙で毎年お知らせしていますが、月当たり3,000円を超える医療費を負担されると申請により3,000円を超えた額について助成される制度です。また、この10月1日からは負担を軽減するため3,000円を2,000円に引き下げています。</p>
159	50代男性	<p>若者(特に学業終了者)の働くところがないため市外に出るしかない。企業誘致の推進を強力に進めないと、労働人口が少なくなり備前市は人のいない市になってしまう。</p>
回答	商工観光課	<p>企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を外向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適</p>

		<p>地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。</p>
160	50代男性	<p>市政全般について。国、地方自治体の厳しい財政状況、また、地方分権が一段と進む中で、市の基幹産業である耐火煉瓦も衰退し、新規の企業誘致も進まず、今後、法人税などの税収の増加が見込まれない状況下において、備前市は何を目指して生きて行こうとしているのか、新しいビジョンが全く見当たらないのが率直な感想であります。現在行われていると思われる行財政改革はもちろん大事ではあるが、もっと税収がふえるような施策、例えば、大規模な企業誘致を積極的に行うとか、もっと観光事業に本腰を入れるとか、備前市が少しでも潤うような、何か他と違う特色を持った施策を考えてほしいと思います。幸いなことに、備前市は災害が少なく気候も温暖で、しかも、海の幸、山の幸が豊富であり、瀬戸にキンピールが進出するぐらいの、吉井川の豊富な水量と良質な水が近くにあること。また、交通の便もよく、閑谷学校、備前焼のように、全国に誇れるものがあることなど、備前市が潤う潜在的な条件は十分にそろっていると思われるので、要はそれをうまく生かす手段が重要であると思います。一例として、企業誘致では、吉井川の水を生かした企業誘致、観光では、秋の備前焼まつりと、閑谷学校のかいの木の紅葉を組み合わせた、新しい祭りの催し物を考えてみてはどうでしょうか。また、会場も伊部にこだわらず、会場が広く、交通の便もよく、駐車場を十分確保できるところで大々的に行うなどして、備前市にたくさんの人を呼び寄せ、そのためには、ホテルなどの宿泊施設や飲食の施設の整備、交通機関の充実を図るなど、備前市が潤うような大胆な施策を考えないといけない時期に来ているのではないかと思います。</p> <p>個々のお願いについて。備前病院の外科の常勤医師を早急に入れてください。市立病院に外科の診療が週に1回しかないのは、あまりにも情けないことだと思います。</p> <p>現在、5月に実施している備前地区の花火大会を夏場に実施してほしい。やはり、花火大会は夏の風物詩であり、5月の花火は風情がないと思います。</p>
回答	企画課	<p>魅力あるまちづくりは、行政だけの力ではできません。市民と市が、まちをより良くするために、役割を分担しながらお互いに足りないところを補って協力し合うことで活気のある住みよいまちになっていくと思います。市民の皆さまがまちづくり活動や市政にもっと参画していけるようなしくみを作っていきます。</p> <p>鉄道・バス等の利便性向上は、まずそれらの利用促進を図ることが重要です。観光事業との連携、事業所へ利用促進を呼びかけるなど、利用者増加に向けての取り組みを行っています。市民の皆さま一人ひとりが公共交通機関の利用を心がけていくなどの取り組みもあわせてお願いします。なお、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいます。</p>
	商工観光課	<p>企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地してい</p>

		<p>ただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなによりの原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。吉井川の水を利用する企業の誘致案も参考として、備前市の優位性を企業に紹介し、誘致実現を目指します。</p> <p>観光事業につきましては、さまざまなイベントの見直しを検討する時期にあると思います。そうした中でこの機のような画期的なご提案も検討させていただきます。</p> <p>花火の開催時期につきましては、実行委員会で検討していきます。</p>
	備前病院	備前病院の外科は、毎週水曜日に非常勤医師のみの対応でご迷惑をおかけしており、引き続き確保に努めていきます。なお、吉永病院で常時対応可能ですので、ご利用ください。
161	50代男性	企業誘致を推進し、人口の増加、市政の活発な行動、明るい市をつくってください。
回答	商工観光課	<p>企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所職員を外向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなによりの原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。</p>
162	50代男性	<p>もっと市政の見えることしてほしいです。市議会議員の多さ、全然見てないです。選挙のときだけ頼みますでなく、自分の行ってることが見えない議員は要らないのでは？ 人数を少なくするのも財源確保できるのでは？</p> <p>今の備前市では行政が見えてないみたいです。税収が少ないのであれば考えたことを。</p> <p>市民が市役所へ行ったときの職員の仕事をしてる状態、人数半分くらいでいいのではないかな？ パソコン開いてじっと見てるだけの人間の多いこと。正職員でなければという感じ。もうすこし少人数で動ける備前市を目指してほしい。市民1人当たりの職員数多過ぎるのでは。北海道のあるまちを目指しているのならいいですが、ならないためには、まずは市の職員の改革からスタートすべきでないですか？</p>
回答	議会事務局	<p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p> <p>また、財政的には、合併前の各市町の議会費の歳出合計は約3.2億円であったものが、合併の改選後では約2.3億円となり、約9千万円(28%)の削減となっています。</p>
	総務課	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を

		行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
163	50代男性	楽しめる場所がないので、生活に張りがなくつまらない。他県、他市から来た者にとっては魅力が全くない。何もなければ、せめて光ファイバーでも通してインターネットでも、つながりを持ちたいがそれもいつのことやら・・・。
回答	企画課	情報通信基盤整備については、民間通信事業者による整備を原則と考えています。 市独自で光ファイバーを整備することは多額の投資と後年度負担を必要とするため、民間通信事業者に働きかけを行っておりますが、通信事業者では次世代ネットワーク(NGN)と呼ばれる新サービスの提供に注力しており、こちらの早期整備にも働きかけていきます。なお、インターネットにつきましては、携帯電話事業者によるブロードバンドサービスが開始されるなど、市内のかなりの範囲で利用可能となっております。お住まいの場所によっては通信速度の差はありますが、一度ご相談ください。
164	50代女性	海あり山ありと環境的によいので、それを生かした市政ができれば、または、それを生かしたことが(市政に頼らなくても)できればと思う。
165	50代女性	自分たちの子供が安心、ゆとりある生活を送れるような備前市にしていだきたい。それがないと市外へ出て生活しなければならなくなる。そうすると高齢者ばかりになってしまいます。そんな未来をつくらないでください。
166	50代女性	市民の声をたくさん聞くように。 市役所の人員が多過ぎるようで。 用事に行っても長い時間待たされることもありますので、早くしてもらいたい。
回答	企画課	市民の声を直接お聞きする意見交換会のほか、ご意見箱、公共施設ご意見直行便、ホームページなどで皆さまのご意見をお聞きしているところですが、さらに努めていきます。
回答	総務課	職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。 職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
167	50代女性	日生の橋は、なぜ必要なのですか？
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っております。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっております。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としております。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金

		<p>の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
168	50代女性	<p>備前病院の医師の態度が悪い。患者と思って接しているのか!? 聴診器の当て方を見たことがありますか。他の病院の先生は、大きく息を吸って、吐いて・・・とか言うが、あそここの先生はぺたぺたと当てるだけ。とても信頼して自分の命を預ける気にはならない。あれでは、建てかえても同じではないか! もっとまともな医者を置いてほしい。</p> <p>ある時、母を病院へ連れて行き、CT室について入ったら、勤務中に、奥で医者がパソコンでゲームをしていた。この財政難の時期にそういう医者を雇っている必要があるのか! 同じ医療費を使うなら、信頼して診てもらえるまともな医者をそろえてほしい。</p>
回答	備前病院	<p>病院理念として、地域の人々に信頼される病院を目指し、心温まる医療をこころがけていますが、信頼を損なう行為のあったこととお詫びします。</p>
169	50代女性	<p>駅前の整備。</p>
回答	企画課	<p>J R等の駅前は交通利便性が高い地域であります。限られた土地を有効に活用したまちづくりに努めていきます。</p>
170	50代女性	<p>赤字の備前病院の建てかえは診療所規模にしてほしい。これ以上税金が上がるのは納得いきません。</p> <p>市議の人数の削減は必要。</p> <p>総合支所での税の手続きがとても不便。</p> <p>この財政難に市職員の給与カットがないのはおかしい。</p>
回答	備前病院	<p>備前市の国保レセプトデータでは、約40%が市外の医療機関を受診しており、市内の医療需要に応えるためにも、診療所規模への縮小は考えておりません。また、公立病院といえども企業ですので、本来独立採算で経営されるべきですが、その使命として救急医療や高度医療を担っており、これら不採算となる部分については、法律に基づいて国も市町村に対して財源措置を行っておりますので、ご理解ください。</p>
	議会事務局	<p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p>
	総務課	<p>備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。</p>
171	50代女性	<p>企業誘致をして若い人たちが働く場所をつくってほしい。</p> <p>備前病院の建てかえ、医師の確保など安心して生活できるよう実現してほしい。</p> <p>交通機関の充実、赤穂線の増便・・・長船どめの電車を伊部まで走らせてほしい。</p>
回答	商工観光課	<p>企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向さ</p>

		<p>せ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。</p>
	備前病院	<p>備前病院の建てかえは、本年度から着手し、平成23年度の完成を目指しており、医師確保と診療機能の充実強化に努めます。</p>
	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
172	50代女性	<p>いいかげんに日生地区にはばかり支援をしないでほしい。備前地区の市民病院と、上下水道の久々井の老朽化は、何とかしてほしい。</p> <p>市長選の結果は、今の政策に反対が多いことのあらわれです。</p> <p>老人のグループホーム、老人施設の建設は、大至急してほしいです。</p> <p>片上地区の再開発、公園の整備をよろしくお願いします。</p> <p>寝たきり老人をつくらないように活動をしてほしいです。</p>
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分にご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p>

		<p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
	備前病院	備前病院の建てかえは、本年度から着手し、平成23年度の完成を目指します。
	水道課	具体的なことが分かれば教えていただきたい。
	下水道課	久々井の浄化センターについては現在改築中であり、下水道管の老朽化については確認していないため該当箇所があれば連絡をしてください。
	介護福祉課	<p>グループホームなど施設の建設につきましては、平成21年度から平成23年度までに、定員29人の特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護(デイサービス・訪問・宿泊)施設、定員9人のグループホームをそれぞれ1カ所ずつ新設する予定です。また、既設の特別養護老人ホームの増床も考えています。</p> <p>また、寝たきり老人をつくらないための活動としては、要介護になる危険性の高い高齢者を把握するため生活機能評価を行い、要介護状態に進まないよう介護予防教室等を実施するなど充実を図っていきます。</p>
	都市整備課	<p>片上地区の再開発につきましては、昭和50年代後半に市街地再開発事業が実施され、現在は、地元の活性化のためにNPO法人に賃貸されております。社会情勢やそれらも踏まえ、同地区にはおきましては、現在のところ再開発等の計画はありませんが、計画立案の際はご協力お願いいたします。</p> <p>海や山など自然に恵まれた地域や密集地等、それぞれの実態や実情を踏まえ整備を検討します。</p>
173	50代女性	備前市が、瀬戸内市がというのではなく、西岡市長になり、日生は観光地としての整備が整っているのを生かし、東の日生～瀬戸内一帯を広い観光地とみなし、市同士が連携プレーをして、その中で伊部の備前焼、煉瓦の町をアピールしていきたいと思ひます。
回答	商工観光課	市町の枠組みを取り払い、広域的な観光PRの推進は、既にいろいろな協議会により行っています。例えば、JR赤穂線沿線地域活性化連絡協議会による「かきまつりリレー」のPRや、パンフレットの作成、東備広域観光推進協議会による備前市、赤磐市、和気町の連携を図ったパンフレットの作成等があります。今後も近隣市町と協力をしてPRを推進し、誘客

		に努めます。
174	50代女性	余りに対応がお役所的で（当たり前市役所なんだから）現実に対応できていないと感じることが多い。早い話時間がかかり過ぎるし、そのときそのときの対応ができない。仕方ないと思いつつもいらいらすることがある。言っても仕方ないとわかっていても・・・
回答	総務課	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
175	50代女性	交通機関が少ないため、車が運転できなくなると生活が不自由になる。医療機関も充実してほしい。私たちの地域は毎年台風シーズンになると水害の心配をしています。道路整備ばかりでなく河川の整備にも力を入れてほしいです。
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
	備前病院	市立3病院の医療機能強化に努めます。
	都市整備課	河川についても、順次整備をしておりますのでご理解ください。
176	50代女性	市役所の業務時間を早出と遅出をつくってほしい。仕事をしていると、仕事に抜け出て行くことが困難なためです。
回答	総務課	今後の課題として検討していきます。
177	50代女性	何を書いても要望にこたえてもらえないので書きません、1つだけ。 議員の給料、人数を減らし、財政、市民のために使ってほしい。今回の補選もむだのように思います。議員が2名少なくとも運営できると思います。第二の夕張にしてほしくありません。真剣に考えてください。下の人がボランティアの犠牲になるのではなく、市の上立つ人がもっと、市民のことを考えるなら犠牲になるべきです。
回答	議会事務局	議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっておりますが、ここ数年設置されていません。なお、現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。

		<p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p> <p>議員補欠選挙は、公職選挙法の規定により実施しなければなりません。</p>
178	50代女性	<p>税金を上げることより、まず、市職員さんの給料、ボーナスを減額、人員削減など大きな支出を減らすことが先！ 一般企業と同様にリストラ、ボーナスカット、給料減額をするべきです。</p> <p>転出者より転入者をふやすよう魅力ある市にしてください！</p>
回答	総務課	<p>備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。</p> <p>職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。</p>
	企画課	<p>少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。</p> <p>現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築(空き家バンク)にむけて準備を進めています。</p>
179	50代女性	市民(住民)のための市政がとり行われる努力を希望いたします。
180	50代女性	国民健康保険税が、1世帯に被保険者が2名以上いる場合と1名の場合では、上限が決まっているため、1名の方が非常に高つく。不公平だと思う。
回答	保健課	国民健康保険税は、地方税法に基づいて決定していますが、備前市では三方式(所得割、均等割、平等割)と呼ばれる中小都市向けの課税方法としています。この賦課方法は市町村の実情に応じて定めることとされていますので、備前市の実情から最良の課税方法を採用していますのでご理解ください。
181	50代女性	<p>日生は粗大ゴミを出す料金が要らないのですか、それって差別ですね。市長が日生だから。皆さんの声です。お答えください、広報でもいいです。</p> <p>島に橋は要らないですよ。ほかに手を差し伸べるところはあるはずですよ。</p>
回答	環境課	市内の粗大ごみは、備前地域は有料、日生地域は無料、吉永地域は有料となっており、また、備前地域と吉永地域の有料についても、取り扱いが違います。現在、統一化を検討しています。
	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介</p>

		<p>護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
182	50代女性	老人福祉に全力を挙げて取り組んでほしい。
回答	介護福祉課	備前市でも高齢化が急速に進んでいます。備前市高齢者保健福祉計画及び備前市第4期介護保険事業計画に基づいて高齢者施策を効率的、着実に進め、高齢者にとって住みやすくやさしいまちにしていきたいと考えています。
183	50代女性	吉永支所へ税金の支払いに出かけますが、休憩をしている職員を見かけます。大事な税金をむだに使われている気がします。職員があんなに要るのでしょうか。民間の会社だったらリストラになっているのじゃないかとも思っています。もっと市民のために仕事をしてもらいたいと思います。市民に対するサービス悪い！接客も悪い！
回答	総務課	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
	吉永市民窓口課	職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
184	50代女性	我が地区は、近くにスーパーとか何もない。不便でひとり暮らしの方々にはさぞ大変だと思うし、物が高いと思います！交通費(バス)備前市全体どこまで乗っても安くなる方法を考えていただけたら老人の方々も助かると思います。
回答	商工観光課	商業施設の誘致には、来てくれる企業への働きかけが必要です。市場のバランスもあると思いますが、ショッピングセンター等の誘致を働きかけていきます。
	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運</p>

		<p>行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
185	50代女性	<p>加子浦歴史文化館について。以前、新聞に民俗資料館の資料整理のため雇用対策も兼ね12名ほどの臨時職員採用とありました。大変結構なことですが、なぜ民俗資料館だけなのか疑問です。私、吉永は知りませんが、備前、日生は行ってみました。特に日生の歴史文化館は、広く、日本庭園も立派で管理が大変だと思いました。神戸から来られたという方も「一日中掃除してないと追っつかないよね」と話してました。常時は2名の方だけと聞きました。備前よりも日生へ人数をふやすべきと思います。内状よくわかりませんが、備前の資料館に12名も必要ないと思います。</p>
回答	生涯学習課	<p>9月から歴史民俗資料館では3名の雇用が発生しましたが、これは歴史資料のデータベース事業の受託業者雇用であります。館の運営にあたる要員ではなく、歴史民俗資料館も加子浦歴史文化館と同様常時2名の体制です。今年同様に有利な補助事業があれば歴史資料のデータベース化を加子浦歴史文化館でも実施したいと考えます。</p>
186	50代女性	<p>何でもかんでも市政に押しつけるのではなく、市民も、不満を言うより提案をするべきだと思います。ゴミの資源化ももっとなされるべきです。面倒かもしれないけれど、もっと積極的になされるべきです。お元気なシルバーの方々が多いので、その方々にもっと活躍していただく機会を提供すべきだと思います。祭りなどにも、もっと市民全体が積極的に参加すべき。</p> <p>決まるまでは市民の意見にもっと耳を傾け、決まったことには反対していた人も協力するべきだと思います。</p> <p>お年寄りの方々も頼るより自立すべきだし、若い人はそれを手助けし、子供たちにも皆で声かけをし、犯罪の芽を摘まなければいけません。そのために市政は最大限の努力をしてくださることをお願いしたいです。</p>
回答	環境課	<p>資源ごみの分別については、検討しています。</p>
187	50代女性	<p>むだなことをしないで、もっと大切なことに税金を使ってください。</p>
回答	財政課	<p>厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする（経済性）同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する（効率性）同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する（有効性）という方針で行政経営を行っていきます。</p>
188	50代女性	<p>体育館を使用させてもらってスポーツをしています。体育館によって使用料に随分差があるとあります。建てかえを公約に掲げていました。どうい</p>

		ことでしょうか。使用料も倍になり活動しにくくなりました。
回答	スポーツ 振興室	使用料については、平成20年度からすべての施設を規模にあわせて統一しています。使用料の金額について不明な点がある場合は、お問い合わせください。
189	50代女性	日生の橋は、国や県から無視されてもかけない方がよいと思う。無視は、市長がかわればよくなると思う。
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。
190	50代女性	市長に言いたい。日生ばかり一生懸命で備前市のこと何もしていませんね。橋は絶対しないでください。私たちの生活をもっと考えてください。もっともっと住みやすい備前市にしてください。仕事をほうって他県に行くのはやめてください。他県に行くのはうわさだけです。4年間しっかり、市民が市長でよかったと誇れる市長になってください。市民税も高いし、税金を大事に使ってください。
回答	企画課	市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分にご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。 市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。 市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれ

	<p>ば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらをご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまちは自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っていません。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
財政課	<p>厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする(経済性) 同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する(効率性) 同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する(有効性) という方針で行政経営を行っていきます。</p>
191	50代女性 夕張市のようにならないように頑張ってください。

回答	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる - 身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
192	50代女性	若い人たちが安心して働ける会社や企業の誘致に心がけてもらいたい。就職先を市外へ求めて出ていき、やがて結婚してそのまま居を構えることになり、ますます少子化、高齢化が進んでいくように思われます。備前市の将来が不安です。
回答	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなよりの原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
193	50代女性	この調査に当たり、他の人の意見に関心が持てました。皆さん口をそろえて議員さんの人数が多いと言っていました。私自身も一番に思ったことです。
回答	議会事務局	議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります) 合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。
194	50代女性	税金を有効に使ってほしい。 ゴミ袋の値段が高過ぎる。また、ゴミ袋の質が悪いので改良してほしい。
回答	環境課	ごみ袋の値段は、本市は45リットル袋が45円/枚です。近隣では、瀬戸内市が安価ですが、岡山市は50円/枚です。 ごみ袋の質については、毎年、ごみ袋を作成しておりますので、利用しやすい材質等を検討していきます。
195	50代女性	世界的な不況の中、税金を当てにせず、みずからの努力をしてください。民間は厳しい努力と我慢をしています！
回答	財政課	厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする(経済性) 同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する(効率性) 同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する(有効性) という方針で行政経営を行っていきます。
196	50代女性	日生の橋？
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行

		<p>っていかなければなりません、島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
197	50代女性	<p>厳しい財政状況はわかりますが、余りそのことを前面に出してしまうと十分な施策ができないのではないかと思います。必要な事業へはしっかりとお金を使っていくことも大事だと思います。中途半端な事業にならないことを望みます。</p>
回答	財政課	<p>厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする(経済性) 同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する(効率性) 同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する(有効性)という方針で行政経営を行っていきます。</p>
198	50代女性	<p>日生の人は、備前もよくなってほしいと思い病院、下水道に予算を使うことに賛成するが、備前の人は、日生で予算を使うこと自体に反対しているように思う。合併しないでも日生町はやっていけたと思う。備前こそ何も無いように思う。もう少し協力するようになってほしい。</p>
199	50代女性	<p>すべての職員、市会議員の給料及びすべての手当の明細を公表してください。市会議員の給料は、議会に出席したときだけ日給を支払うようにすればよいと思う。なぜならば、会社員はすべて日給、月給です。組合との交渉をすべて公開してください。なぜかという、それによって市民の税金が使われるからです。</p> <p>外国の建物に税金を免除している理由を公表すること。(インターネットとか広報で)。税金をもっと効率よく使って借金を減らしてください。一般の企業は不況で倒産しそうなところが多数あります。市役所の職員及び市会議員は人ごとだと思っています。もし自分のこととして考えるなら、もっと公表できるはずです。</p> <p>職員など募集を発表したときには内々には決まっていると聞きますけど、本当なら改めても</p>

		らいたい。公平な市政の運営をしてください。
回答	総務課	職員の給与等につきましては、毎年9月広報紙、ホームページでは9月末までに給与の公表を行っています。 組合との交渉公開については、今後の課題として検討していきます。 私たち職員は、常に法と倫理を守り公平・公正な仕事を行っており、今後もさらに努めていきます。
	議会事務局	議員の報酬や期末手当等、議員に支出される年間の明細を「市議会だより」で毎年公表していきたいと思います。(本年は11月号掲載予定) なお、議員報酬の日当制についての検討は、現在なされていません。
	税務課	外国の建物に限らず、不特定多数の市民が無償で利用でき公益性が認められる施設(自治公民館等)については、従来からその一部又は全部を減免対象としております。また、減免内容の公表は予定していません。
	財政課	厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする(経済性) 同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する(効率性) 同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する(有効性) という方針で行政経営を行っていきます。
200	50代女性	日生大橋の完成に向けて頑張ってください。
201	50代女性	市会議員数が多過ぎると思います。
回答	議会事務局	議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります) 合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。
202	50代女性	赤字財政が続いています。もしこれが企業であれば人件費の削減から始まると思います。自分もそうでした。給料のカットからです。一議員さんが広報に書かれていましたが、副市長、その他の役職の方の給与カットは考えていないのかとのことでした。その前に議員さんはどうお考えなのでしょうか。ご自分の給与は減らされたくない。それは誰でも思うことですが、議員さんの中で給与カットをお考えの方はいらっしゃるのでしょうか。先日、2名、議員の補欠選挙が行われました。2名の補充は必要だったのでしょうか? 赤字財政の今、議員の数を減らす、給与カット、そのようなこと検討いただきたく思います。
回答	議会事務局	議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。 なお、期末手当については、次のような自主的カットにより削減を行っています。 平成20~22年度の3年間について特例条例(23.3.31失効)により、議員1人当たり年5.8万円、全体で年152万円を削減 平成21年の6月分期末手当を0.15ヶ月カットし、議員1人当たり年5.9万円、全体で年154万

		<p>円を削減</p> <p>議員補欠選挙は、公職選挙法の規定により実施しなければなりませんでした。</p> <p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p>
203	60代男性	<p>市長と市民との対話をもっと多くしてください。</p> <p>市職員数の減少。</p> <p>市議会議員の給料の引き下げ。</p> <p>片上埠頭の公害問題を重視してください。</p>
回答	企画課	<p>できる限り市民の皆さまとの対話を進めるため、移動市長室の実施、毎年10月、11月には市民との意見交換会を市内12カ所で開催しているところです。可能な限りの対話を考えていきます。</p>
	総務課	<p>職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。</p>
	議会事務局	<p>議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。</p> <p>なお、期末手当については、次のような自主的カットにより削減を行っています。</p> <p>平成20～22年度の3年間について特例条例(23.3.31失効)により、議員1人当たり年5.8万円、全体で年152万円を削減</p> <p>平成21年の6月分期末手当を0.15ヶ月カットし、議員1人当たり年5.9万円、全体で年154万円を削減</p>
	都市整備課	<p>粉塵問題については、関係機関と対策についての協議を行なっています。</p>
204	60代男性	<p>市(行政)から市民の声(意見)を聞く場所をつくって、それを行政の中に取り入れてください。</p> <p>市長へ。各地区小字(自治公民館)巡回し、市民の「生」の声を聞いてほしい。</p>
回答	企画課	<p>市民の声を直接お聞きする意見交換会を開催し、皆さまのご意見を反映させるよう努めています。</p>
205	60代男性	<p>情報公開、開示をすべてに行うこと。</p> <p>行財政改革を行うこと。</p> <p>職員の給与の見直しを行うこと。</p>
回答	財政課	<p>平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備しておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる・身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。</p>
	総務課	<p>市の予算、決算、財政状況、人事管理の状況や行財政改革の取り組み、各種計画、審議会の議事概要などについて広報紙、ホームページで公表しています。今後もできる限り多くの情</p>

		<p>報を公表していきます。</p> <p>備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。</p>
206	60代男性	<p>市民病院の建かえについて、新しくなっても先生が不足して困る。診療ができるようお願いしたい。</p> <p>観光客を集客するためイベントを多くやってもらいたい。五味の市、真魚市を、市を挙げて他県、他市町村へアピールする（マスコミを使う、市のホームページ等）。</p> <p>公共交通機関を、備前、日生、吉永各地域で公共バスを運転しては。高齢者の人たちの買い物、病院等へ巡回専用とする。</p>
	備前病院	備前病院は平成23年度完成を目指して建てかえを計画しており、医師確保と診療機能の充実強化に努めます。
	商工観光課	<p>観光PRのひとつとしてイベント開催は大きな役割を果たしていますが、予算の都合上年々縮小傾向にあります。今後は市民参画型のイベントを側面から支援をさせていただき、誘客につなげていきます。</p> <p>五味の市、真魚市のPRにつきましても、特にカキシーズンを中心に、マスコミ各誌に情報提供を行ったり、インターネット上で民間の大手サイト（ヤフーや楽天等）を中心にできる限り情報を発信してきました。今後も更に情報発信に努めていきます。</p>
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
207	60代男性	<p>各町内会には、それぞれの地区によりいろいろな問題がありますが、市政と関係のある事柄がよくあるのです。ですから年に1回とか2年に1回とか巡回して、市の役員と話し合いを、住民全員とで話し合う機会を行ってほしい。住民の意見を聞き取り、参考にしてほしい。</p> <p>県道赤穂線をよく買い物で利用しますが、最近大変多くのシカが道路へ飛び出します。特に早朝や夕方、食事を求めて出没します。車との事故がよくあり、気をつけるよう走っていますが、出る場所等は大体決まって通る道筋ですので、その辺を赤穂市と相談して、ガードレ</p>

		ールとか鉄棒の垣をしてほしい。垣があればシカも急には飛び出しません。注意の看板だけでは危険は解消されません。よろしくお願いします。
回答	企画課	各地域の皆さまへ市政の現状説明を行い、意見交換を行うことで、市政の現状を正しく理解していただき、市民の率直な声を市政運営に反映させることを目的として市内12カ所(備前地区7カ所、日生地区3カ所、吉永地区2カ所)で意見交換会を開催しています。平成21年度も10月、11月に実施することとしています。日程など詳細が決まれば広報紙、ホームページなどでお知らせしますので、ぜひご出席ください。
	農林水産課	備前市・赤穂市・上郡町との二市一町での定住自立圏協定の中の農林商工部会において現在有害鳥獣対策の実施についても協議していますので今後提案していきます。
	都市整備課	ガードレールについては場所をお知らせいただければ、県へ要望していきます。
208	60代男性	世界中不況の中で、国・県同様、当市も財源不足で何をすることも大変だと思う。知恵を出し合ってお仕事に励んでください。
回答	財政課	厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする(経済性) 同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する(効率性) 同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する(有効性)という方針で行政経営を行っていきます。
209	60代男性	老人が安心できる市政。
210	60代男性	財政難、入るを計って出づるを制す。 40%の市外在住職員は、愛国心とは言わぬが備前市に対する気持は？ 不況で行政が車、テレビ等々購入されているが、市外在住職員のふるさと納税額は、納税者の割合は？ なぜ市外に住むか、その理由は？ 東芝勤務者は の家電は買わぬのでは？ 収入は備前、納税・買い物は市外、見識を疑います。する方もする方、許す方も許す方。個人の権利云々より人間性の問題。職員採用はペーパーテストより、人間性を。市長以下、現在の在職者の考え方、やり方では備前市は変わらぬ！
回答	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる - 身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
	企画課	市外在住職員のふるさと納税額は、平成20年中の実績で823,888円、職員全体の割合としては7%でした。市外に住む主な理由としては、「市外の人との結婚」、「住居の問題」、「子育て・教育環境」などがあります。
	総務課	職員採用は能力、適正、人間性等において優秀な人材を市内外から採用しています。全ての職員はこの備前市を愛し、市民のために尽力しておりますので、ご安心ください。
211	60代男性	財政のない備前市にとって、鹿久居と本土の橋は果たして必要なのでしょうか？ 完成したとしてどれだけの人が利用するか問題です。そのお金をもっと日生町内の国道以外の道や公共施設に、財源を使っていただきたいものです。大きい道一つ中へ入れればガタガタで、お年寄りも今にも転びそうという現実をもっと知ってください。
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用するこ

		とができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。
	都市整備課	道路整備につきましては、地区要望に基づき順次整備しております。
212	60代男性	公民館等施設使用料を無料化してほしい。高齢者にとっては一日でも健康でありたいのが念願である。公民館活動に参加することや、軽いスポーツ等への参加者が年々減少になっているような気がする。そこでB&G等の施設使用料を有料化するなど、市民が出向いて行けないような形態をすることで、なお減少していくのではないかと。現在、グラウンドゴルフを楽しんでいる者にとって不満者が出ている。他の施設利用に関しても同じことが言えるのでは・・・健康づくり支援を言うならば、市民が離れていかない活動場にしてほしい。医療費もますます負担がふえていることも事実。
回答	中央公民館	公民館の使用にあたってグループ活動の認定団体として登録していただいた団体につきましては使用料は無料となっています。その他の目的外使用については使用料をいただくことになっていきますのでご理解ください。
	スポーツ振興室	健康で歳を重ねていただくことが市にとっても、市民の皆さまにとっても望みだと思えます。平成20年度に市内のスポーツ施設の受益者負担を平等にするために使用料金を見直し、吉永B & G海洋センターの使用料金は、一部無料であったものが有料となりました。他の施設との整合もあり、利用される市民の皆さまが平等に負担をするという意識を持っていただきたいと思います。
213	60代男性	市会議員の歳費を半分に削減し、人数も半分でよい。なぜなら、余り大層な仕事もしていないように見える。市役所の職員も同様。市民の生活の苦しさが多少でも理解できるか。
回答	議会事務局	議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。 ----- 議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在

		<p>の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p> <p>備前市議会としては「開かれた市議会」を目指して議会諸情報の発信に努めています。インターネットによるものが主流ではありますが、議員自らの編集による「備前市議会だより」も年4回、市内全戸にお届けしています。引き続きホームページや広報紙の内容充実に努め、議会の情報を提供していきますので、皆さまからのご指摘やご意見をお待ちしております。また、議員の議会での活動をお伝えするため、年間の議会活動状況を「市議会だより」で毎年公表していきます。(本年は11月号掲載予定)</p> <p>なお、備前市議会議員には、「市の施策又は議会活動について、市民からの意見等を聴取し、又は市民に報告し討議するために開催する会議等に要する経費」について政務調査費として補助が受けられます。そういったものの活用が期待されます。</p>
	総務課	職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。
214	60代男性	市役所職員(市長、課長以上)市議会議員は、年4回ぐらい市内各地を見回りすればどうか?
回答	総務課	今後の課題として検討していきます。
215	60代男性	国道250号の整備(人が歩くコース、自転車でも安心して乗れるコースを設けてほしい)
回答	都市整備課	県に要望しており、できるところから実施していただいています。
216	60代男性	合併して行政のサービス低下が著しい。特に旧備前市職員は自分の担当以外は知らないのか? 国や県の職員ではない、直接市民と接するのだから、担当以外のことでも、担当者に伺っておきます、後日返事します、ぐらいのサービスがあってもいいと思う。旧日生町・吉永町の職員も右へ倣え、にならないように! 金のかからない、一番大切なサービスだと思う。
回答	総務課	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
217	60代男性	今後、少子化が進むので市の財政も厳しいと思います。そして税収も減り悪化の一途をたどると思われますので、借金をふやさないようにしてもらいたい。そして職員の削減、及び議員定数も徐々に減らしてもらいたい。借金を返済できるよう努力することを望みます。大阪府の橋下知事は本気で取り組んでいるが、備前市にはそんな姿は全く見られない。方向性も全く不透明である。
	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる・身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
回答	総務課	職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。
	議会事務局	議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減

		<p>され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p>
218	60代男性	<p>備前病院の改築を切に希望します</p> <p>西岡市長にお伺いします。4年の任期が過ぎると他県へ引っ越すようなうわさを聞きましたが、借金だけを残してこのようなことはないでしょうね。広報びぜんで返事をお願いします。子供に税金の負担をかぶせないようにしてください。</p> <p>来年の市議会議員数を少し見直しをしてはどうですか？</p>
回答	備前病院	備前病院は平成23年度完成を目指して建てかえを実施します。
	議会事務局	<p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p>
219	60代男性	給付金申請の書類に、通帳のコピー・免許証のコピーを貼った書類は、あと、どのように処理されるのですか？
回答	総務課	定額給付金の申請書類その他関係書類等については、国の要綱、市の文書管理規程等に基づき、5年間保存した後、個人情報を含む書類については、外部に漏れることのないよう焼却等により廃棄することになります。
220	60代男性	<p>先般の市長選挙を見ていて、選挙民が一方の候補者を選択する根拠がなく、あるいは深く考慮せず投票するという投票権のむだ遣い。最高裁判所の ×方式にも代表的な例があるが、本当に備前市の方向を明確に示せる候補、地域、血縁に頼る農耕民族特有の候補。市民の皆に誤った民主主義の解釈がある。たった1人のリーダーを選ぶのに余りに無責任で無頓着過ぎる。私が無知なのだが、今の備前市の 〇の中に、〇Bの連中を加えても、我々の将来を託せる若者がいるのだろうか。市長には次世代を背負うリーダーの養成をお願いしたい。</p> <p>企業誘致にも本気で取り組んでいただきたい。岡山県の、そして備前市の置かれた立地の優位性を生かし、ぜひとも優秀な企業を引っ張ってきてもらいたいものである。</p> <p>閑谷学校、備前焼、日生の魚、真魚市・・・おのおのつながりをつけて観光コースをつくるなり、せっかく来てくれた県内外の客に金を落としてもらえよう企画してほしいものだ。</p> <p>小金を持っていても手ぶらでまた観光バスに戻っている。</p>
回答	商工観光課	<p>企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させ</p>

		<p>るように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより の原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。</p> <p>現在、岡山県事業により周遊・滞在型旅行について新たな旅行ルートの開発を検討していま す。滞留時間を長くして、旅行者にお金を使っただけのようなルートの開発を行ってい きます。</p>
221	60代男性	<p>市議会議員の数を減らす。 市議会の様子をテレビで放送すること（放送の金がないなら市の職員の数、市議の数を減し て資金をつくる）。</p>
回答	議会事務局	<p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけ であり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在 の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20 年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減 され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市 町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25 人(53.2%)削減されています。</p> <p>議会のテレビによる中継については、議員の協議により、市内全域への中継が可能となれば 検討するという事になっています。(現在、本会議の生中継等はインターネットによるもの だけです。)</p>
	総務課	<p>職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。</p>
222	60代男性	<p>読みにくい字で失礼します。</p> <p>吉永の者ですが、毎年、部落でどの辺にカーブミラー、外灯など取りつけてと、要望を取り まとめて市に出しますが、区の役員が2年でかわります。自分が役員などしているときに、 自分の家の前とかそばに余りにもつけている。部落の会合などで取りまとめて、皆で必要な ところにつけてほしい。一度部落内を見て回ってください。電気代などかかるのも大きくむ だな税金の要るもとです。(役員をすれば得する)おとなしい人、金のない貧しい方々が多く いるのと思います。一軒だけ、役員さんのところだけの要望でないように、部落などから の要望をよく調査してからつけてください。</p> <p>上記のことを必要なところだけにしてください。</p> <p>役員さんのための要望でない、皆さんが必要で役立つ、市が明るくなるように、皆さんが平 等になるようにしてください。</p>
回答	都市整備課	<p>カーブミラーについては、順次整備していますので、ご理解ください。</p>
	吉永 管理課	<p>地区からの要望書につきましては、地区内で協議、検討されたものを提出していただいでい るものと判断しています。設置箇所につきましては、市民の方のご意見などを総合的に判断 し、現地調査を行い緊急性、必要性の高いところから設置しています。市としましても市民 の方々の要望を満たすべく努力していきますので、ご理解ください。</p>
223	60代男性	<p>不況の世の中で民間企業が給与カットというのに、公務員の給料カットのわずかさにあきれ ます。税金で給料を支払ってもらっているのだから、少しは民間人と同じように厳しくして いただきたいと思います。財政危機を乗り越えていくには、賃金カット、人件費が一番だ と思います。賞与も出ないようなご時世なのだから、公務員もそれに倣っていただきたい。 市役所へ昼時に行くと、休憩時間とって対応してもらえなく、だらだらとのんびりしてい</p>

		<p>る姿を見ると、どういう教育をしているのかとあきれます。民間の接客の仕事を少しは見習っていただきたい。公務員には危機感が全く感じられません。</p> <p>路線バスも片上からということで乗りかえなくてはいけないのは、高齢になるとものすごく不便を感じます。余計に備前市を過疎地にしているのではないかと思います。</p> <p>ゴミ袋代も年金生活者にとってはものすごく重いものと感じます。もっと市民のことを考えた仕事をしていただくことを望みます。</p>
	総務課	<p>備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。</p> <p>職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
224	60代男性	<p>私自身商業をしています。休日には旅行が好きでよく出かけます。そして他市町村の観光を見てきますが、他の観光地でみんな協力して小さな商売をしているのをよく見かけます。</p> <p>備前市も、日生、吉永、伊部とかも頑張っていますが、どこの地区でもそのような取り組みができて、小さなまちが、皆喜んで働けるまちになればといつも思います。ぜひ行政で、あちらこちらでそのようなところができればと思います。</p>
回答	商工観光課	<p>現在本市では、イベント開催時に各種団体や地域の皆さまのご協力により出店いただくことがあります。こうしたことを日常的に行う環境にはありませんが、貴重なご意見を参考にしながら、今後の観光事業に取り組んでいきます。</p>
225	60代男性	<p>わずか908票、公平・公正な市政をやりましょう。</p> <p>中傷チラシが配布されている。市長は知っているのか。</p> <p>市長は給与3割カットしている。議員もカットするべし。</p> <p>橋もよいが下水道整備を早急に完成するべし。我が地区では、我々の時代にはできないようである。</p>

回答	議会事務局	<p>議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。</p> <p>なお、期末手当については、次のような自主的カットにより削減を行っています。</p> <p>平成20～22年度の3年間について特例条例(23.3.31失効)により、議員1人当たり年5.8万円、全体で年152万円を削減</p> <p>平成21年の6月分期末手当を0.15ヶ月カットし、議員1人当たり年5.9万円、全体で年154万円を削減</p>
	下水道課	下水道の整備については、計画を立て年次的に整備を進めています。
226	60代男性	今の延長線上での市財政では、早くも3～4年後、遅くとも10年以内に財政破綻が予測される。健全化のため、早急な計画書作成のため、市財政の情報開示、市民にわかりやすい説明(正しい分析のできる機関での分析による)、中期・長期の健全化の具体的計画(市民参画のもの)等々改革のできるリーダーの外部からの要請も一考!
回答	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる・身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
227	60代男性	橋も大事だと思います。しかし、市にとって最も重要な案件は備前市立病院の建てかえだと思います。市内の子供や年寄りの安心・安全、企業誘致等経済効果は抜群だと思います。したがって、医師の確保に全力をかけ一日も早く実現できるよう願っています。
回答	備前病院	備前病院は平成23年度完成を目指して建てかえを予定しており、医師確保と診療機能の充実強化に努めます。
228	60代男性	私は糖尿病で、岡山市内の総合病院に通っていますが、妻は、少しの病気のときは、やはり備前市民病院へ行っています。せっかくMRIもCTもあるのですから、早く新しい病院を建て直してもらって、安心してかかれる病院にしたいです。
回答	備前病院	備前病院は平成23年度完成を目指して建てかえを予定しており、医師確保と診療機能の充実強化に努めます。
	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助(赤字補填)を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p>

		<p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけ」Rを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
229	60代男性	<p>高齢者の増加に伴い、これからも高齢者にやさしい施策を期待しています。特に、書類を発送するときは、高齢者にわかりやすい表現や一目でわかるよう工夫してください。常に相手の身になって・・・お役所仕事にならないように。</p>
回答	介護福祉課	<p>高齢者向けの文書については内容・表現などについて高齢者目線で見直し、わかりやすい文書となるように努力いたします。</p>
	総務課	<p>ご指摘のとおり、常に相手の方のお気持ちを意識した「思いやりのある仕事」が行えるよう努めてまいります。</p>
230	60代男性	<p>今から遅いが、備前、日生、吉永と別々の病院でなく、備前市に1つ大きな総合病院が必要です。今も今後も、ほとんど市外の病院行っている。</p> <p>合併したが、備前市役所職員数は減らせないのか！</p> <p>多額の経費を使用する「議会だより」の再考を要望する。</p> <p>備前市がよい、日生がよい、吉永がよい！ではなく、備前市として考える。全体の調和を考える市政を願う。</p> <p>市政よりも政局の議会・・・もっと市民を考える議会を。市議さんのレベルが低い・・・特に備前地区出身の議員さんしっかり勉強を・・・尊敬される議員になってください！</p> <p>余りにもレベルが低いです。</p>
回答	備前病院	<p>岡山県保健医療計画では、備前市を含む県南東部医療圏域の医師数、病床数はともに不足はないとされており、備前市に大きな総合病院を建設することは事実上困難な状況です。また、市立3病院の統合も、日生病院と吉永病院がすでに建てかえを完了し、備前病院も現在地での建てかえを実施いたしますので、物理的な意味では困難となっています。ご指摘のように、多くの患者が市外流出しているというデータもありますので、市内で総合病院的な機能を補完できるように医療機関同士で連携を図るとともに、病院事業検討委員会を組織して、市立3病院の経営統合や経営形態のあり方について検討する予定です。</p>
	総務課	<p>職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。</p>
	議会事務局	<p>市民の皆さまからも「市議会のことを知らせてもらいたい」というご意見があり、「開かれた市議会」を目指して議会諸情報の発信に努めていますが、インターネットによるものが主流であることから、広報紙による情報提供のご要望があります。</p> <p>「備前市議会だより」は、議員自らの編集により年4回、市内全戸にお届けしています。今後も引き続き内容の充実にも努め、議会広報紙として情報提供していきたいので、ぜひご一読いただき、皆さまからのご指摘やご意見をお待ちしております。なお、平成20年度の発行経費は、288万円(1回72万円)でした。</p>
231	60代男性	<p>市政の情報公開を心がけていただきたい。</p>
回答	総務課	<p>市の予算、決算、財政状況、人事管理の状況や行財政改革の取り組み、各種計画、審議会の議事概要などについて広報紙、ホームページで公表しています。今後もできる限り多くの情</p>

		報を公表していきます。
232	60代男性	備前市全体に公平な市政を願う。
233	60代男性	<p>財政改善のため努力してください。これ以上税金や保険料が高くなると支払えなくなるから。市単独の、補助金なしの事業は廃止して、病院も橋も要らないので。第二の夕張市にならないようにしてください。</p> <p>市に3つも市立病院があるところは県内にどこにもありません。今と同じような病院では赤字でしかありませんし、人間ドックとか何か黒字になるような特化した病院ならと思いますが、でも公共団体が病院を黒字化するのは無理です。需要があれば民間が必ず供給してくるので。市は、病院は建てなくてよい。みずからの破滅を早めない方がよいと思う。</p>
回答	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる・身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この架橋ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	備前病院	この市民意識調査においても、病院事業の重要度は49.9%と市の施策の中では最も高くなっており、地域医療を確保する上で市立3病院の存在は不可欠なものと考えております。経営状況は、3病院のうち備前病院を除く2病院が経常収支の黒字を確保していますので、黒字化は決して無理とは思っておりません。また、病院事業に対する市から繰入金についても、法律に基づいて国から財源措置が行なわれていますので、ご心配には及びません。本年度中に病院事業検討委員会を組織して、市立3病院の経営統合や経営形態のあり方について検討を行い、地域に必要な医療を安定的かつ継続的に提供できるように体制の整備を図り、将来も持続可

		<p>能な経営を目指して努力いたします。</p>
234	60代男性	<p>吉永総合支所に時々、行政上の不明な点を聞きに行きますが、「本庁で聞いてくれ」との回答が多過ぎます。総合支所とはそんなものですか？ 支所の職員は本庁との取り次ぎをする職員に過ぎないような気がしてなりません。吉永町時代にはちゃんとした回答ができていた職員がこのような回答しかしないということに不満を感じています。</p> <p>職員は市を豊かにしようと考えていますか。考えている方が何人いますか。徳島県上勝町は山奥の何も無い村です。でも年とった女性の年収は数百万です。また日本で一番ゴミの出ない町です。こんな町をつくったリーダーが誰か知っていますか。備前市の職員に1人こんな方がいてほしいです。職員の方は、市内、市外出身があると思います。我がまち意識は異なりますか。それぞれの職場においては、日常事務処理だけでなく、より上を目標とした処理を常に考えてほしいです。知恵がなければまねをしたらいかがですか。まねもできない職員は失格です。お日様西西と言われても仕方ありませんね。</p>
	総務課	<p>全ての職員はこの備前市を愛し、市民のために尽力していますので、ご安心ください。</p> <p>また、職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
回答	吉永 市民窓口課	<p>総合支所にはできるだけ市民の皆さまの要望に応えられますよう職員配置をしていますが、業務の中には効率性から本庁に集約されたものもあります。ご指摘の内容はその部分に対するものと思われませんが、職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
235	60代男性	<p>先日けが（指を切り）をし日生病院へ駆け込みましたが、外科がなく内科にて縫合していただきました。総合病院にかかわらず専門の先生がおられないのはおかしいと思いました。けがをしたにかかわらず、すぐ対処せず、結局のところ、患者の方が終わってから縫合してくれました。医師不足ということをよく聞きますが、内科での診察はおかしいのでは？ もっと片田舎の方でも、せめてそれぞれの科の先生を置いてほしいと思います。</p>
回答	日生病院	<p>大変ご不便をおかけし申し訳ございませんでした。ご指摘のように日生病院でも医師不足の状態が続いております。外科も週に2回だけ大学から医師の派遣をいただいているところですが、他の診療科も含めまして引き続き大学病院へ医師の派遣をお願いしていきます。それまでは、現在の医療スタッフでできる限りの医療を提供していきます。</p>
236	60代男性	<p>議員の方たちが市の財政健全化の推進を声高々に掲げ市政を批判しているが、議員みずから議員定数の大幅削減と報酬は日当制にすべきである（議員定数は17名）</p> <p>公民館の館長は仕事内容・密からして時間制にした場合の賃金は高過ぎる（時給1,500～2,000円になっている）。館長は廃止、主事のみで十分館の運営はできる。</p> <p>市の指名した役職・・・育成センター地区指導員、公民館運営審議委員は、日当制にして1,000～1,500円（1日当たり）にすべき・・・年間報酬が高過ぎる（参加した場合のみ支払う）。</p> <p>山田原（ ）横の小中学生の通学路を確保すること（溝ぶたでもして安全確保に努めること）・・・採択済みである。</p> <p>職員数が少なく業務量がふえている。職員給与のアップをすること。</p>
回答	議会事務局	<p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20</p>

		<p>年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p> <p>議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。なお、議員報酬の日当制についての検討は、現在なされていません。</p>
	総務課	備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。
	生涯学習課	育成センター地区指導員は、市の主催行事への参加はもとより、各地区における青少年の様子を育成センターに報告し、問題があれば専任指導員とともに対処していただく地域の日常業務が主であるため、日当制は相応しくないと考えます。
	中央公民館	地区公民館は各地域の実情にあった活動を繰り広げています。その中で、館長は各種団体等との調整役、まとめ役として重要な役割を担っています。今後も引き続き館長、主事二人三脚で地域の公民館活動を進めていきますのでご理解ください。
	都市整備課	地区要望につきましては、順次対応していきます。
237	60代男性	<p>運転免許と自家用車がなければ郡部には居住できない。郡部から中心地への乗り合いタクシー的なもの(和気町のような小型なものでよい)を考えてほしい。</p> <p>広域交通行政として、和気町と備前市が共同推進できないか。高齢化社会を迎え、交通の問題は深刻である。単なる路線バスでは対応できない。</p>
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助(赤字補填)を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符(往復)は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
238	60代男性	<p>させるべき。最近もとか(HPで情報公開を)</p>

		<p>市内の公共施設の集中化を。老朽化した歴史民俗資料館、狭隘化した市立図書館、福祉関連施設などを一元化した総合文化福祉会館の建設を（市立病院の次の計画に）。</p> <p>国道250号にぜひ自転車道の整備を。片上～日生間を自転車で行けるよう（現在は非常に危険）。側溝へのふた、企業内の一部を自転車道の設置を協力すれば実現可能。</p> <p>問12の緊急避難場所の案内板はあるが、そこまでの移動手段のマニュアルが必要（幼児、高齢者をどう運ぶのか。民間のバスを借り上げか？）。町内会でも話題にならず自家用車は役に立たない。</p> <p>定住自立圏構想の中味を早急に。兵庫県への人口流出（流入？）がふえ、市内人口の減少はますます進む気がする。</p> <p>中学校内の図書室（5校）を市民へ開放。休業期、放課後などで可能なはず。学校ボランティア制度の導入を。</p> <p>市内のハザードマップの早急の作成を。</p> <p>JR西片上駅の改修を。特にきたない便所の解消を。国道2号利用者も気持ちよく立ち寄れるよう。観光客対策でもある。</p>
	都市整備課	<p>歩道について県に要望しており、できることから実施していただいています。</p>
	企画課	<p>少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、JRの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。</p> <p>現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築（空き家バンク）にむけて準備をすすめています。</p>
回答	総務課	<p>緊急時の避難誘導、特に高齢者等の災害時要援護者の避難については、災害対応に追われる行政は、対応しきれない場合が多いため、各地区での対応（共助）をお願いしているところです。市内65地区で自主防災組織を編成していただいています。全体の62%に留まっています。また、災害時要援護者の支援について、民生委員さん、自治会長さんに支援計画の作成をお願いしています。今後も、未結成地区の自主防災組織の結成、災害時要援護者支援計画の作成をお願いするとともに、自主防災組織の機能充実、避難訓練の実施促進、地区の防災研修等を実施していきますので、ご協力をお願いします。</p> <p>ハザードマップについて</p> <p>河川の浸水区域等データがない箇所が多く、全市的な全内容のマップは作成できませんが、データのある内容から順次マップを作成していきたいと思います。</p>
	学校教育課	<p>現在、市内中学校の学校図書館は、その設置目的から、蔵書冊数や蔵書の内容が公共の図書館とはかなり異なっている現状や学校図書館司書が複数校を兼務している現状があります。</p> <p>本年度、教育委員会において「子ども読書推進計画」を策定中であり、その中で、上記の現状を踏まえ、長期休業中における市民の方への開放の適否、開放と仮定した場合の運営方法・人的措置・ボランティアの協力等について、今後検討していきます。</p>
	財政課	<p>西片上駅は、切符自動発券機のため、老朽化施設として解体を視野に入れながら、運営している状況です。よって、駅利用客の動向を勘案しながら、駅舎・トイレの改修・建てかえを総合的に検討していきます。</p>

239	60代男性	国道2号の混雑を早急に解消すべく取り組んでほしい。
回答	都市整備課	国道2号については毎年国に要望を行っています。
240	60代男性	<p>道路網が悪いこと。国や県から見放されているのではと思う。下水道より、まず道路整備を優先した方がよいと思う。</p> <p>高潮などの水害対策。我が家の近くの伊里川堤防の補強等、大雨にぜひ備えてもらいたい。道路整備なくしては、また災害対策が十分でなくては、企業誘致もライバルと戦えないと思う。</p> <p>島の橋づくり問題は賛否両論だが、私はどちらとも言えないと思っている。橋がかかっても、備前市の発展に期待できないと思っている。</p> <p>市の財政問題について、市の規模、人口に対して議員数、職員数が多過ぎる。思い切った縮小政策をとり、少数精鋭で、しかも今の民間情勢から考えて、給料面でも、市長だけでなく議員、職員も痛みを分かち合ってもらいたい。</p>
回答	都市整備課	引き続き道路整備について努力していきます。高潮対策については、岡山県沿岸海岸保全基本計画に基づき、関係機関と協議しながら実施していきます。伊里川堤防の補強については場所を確認できれば県へ要望していきます。
	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	総務課	<p>備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。</p> <p>職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。</p>
	議会事務局	<p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20</p>

		<p>年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p> <p>議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。</p> <p>なお、期末手当については、次のような自主的カットにより削減を行っています。</p> <p>平成20～22年度の3年間について特例条例(23.3.31失効)により、議員1人当たり年5.8万円、全体で年152万円を削減</p> <p>平成21年の6月分期末手当を0.15ヶ月カットし、議員1人当たり年5.9万円、全体で年154万円を削減</p>
241	60代男性	<p>暮らし、日常における問や問題の意見がたびたび起きたりの場合、環境と人とのかわりに本当に必要であれば意見等の保管を、一定の見直しと勢いのはきちがいで何のためかのことを、人権にも流言飛語と近い卑語に変わることに率が高くなった場合先に進まず変らないことへの対応処を明確にさせていただき、よいことがないような状態にならぬようお願いしたい。ことの起は人に流されやすい。</p>
242	60代男性	<p>備前病院の建てかえについて、人口4万人程度の市に市立病院が3カ所も必要か？ 備前伊部の利便性だけのように入る。必要なら診療所で十分である。市議会で反対する人がいないのは、未来の選挙のためのように思える。(3カ所合わせても総合病院にならないのは欠陥だらけ。受診はしても安心して手術はできない。)</p> <p>地デジ対策について、中継局は、開局計画合わせて備前市では備前局、備前伊里局、日生局、吉永(神根)局、吉永(高田)局と設置計画されているが、三石局はなぜ計画されないのか？(アナログは有り) 備前市は難視聴地域を拡大するのか。共同アンテナに頼るのは疑問である。</p> <p>以上2点、次期広報びげんで解答願いたい。</p>
回答	備前病院	<p>3つの市立病院については、地域医療を確保する上でいずれも重要な役割を担っており、特に、備前病院は人口の集中した伊部地区に立地し、医師数や救急患者の受入実績から市内では最大規模の病院ですので、診療所に縮小することはまったく考えていません。総合病院的な機能を補完できるよう病院同士の連携強化を図っていきます。</p>
	企画課	<p>地上デジタル放送の難視聴対策については、本来、国及び放送事業者においてされるべきものであることから、他市町村とも連携し、さまざまな機会を捉えて難視聴対策の推進について要望しています。三石中継局につきましては、放送事業者も地域からの継続要望があることは認識しておりますが、8月末時点では検討中という状況です。新たな難視聴地域の調査・対応などについても放送事業者・デジサポ等をお願いするなど、市としてできることについて対応しています。</p>
243	60代男性	<p>市役所、もっとスリム化し、人員削減し、特にゴミ集収車、業者に委託し経費削減。</p>
回答	総務課	<p>職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。</p>
	環境課	<p>ごみの収集に伴う経費については、業者委託が必ずしも安価であるとは限りません。今後についても、ランニングコスト等も考えながら検討していきます。</p>

244	60代男性	公共の場が危ういぞ。大人から子供までマナーの低下には激怒する。まちの美化運動の一環で自身もゴミ拾いに参加するも、平気でポイ捨てされた光景には一市民として大変立腹する。これら解決策としては、もはや罰則規定を強化しゴミのポイ捨て禁止条例を発布することであると考える。早期の実現を願いたい。
回答	環境課	ごみのポイ捨てや不法投棄については、収集に伴う経費については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律などで取り締まられております。マナーの向上を啓発していきます。
245	60代男性	宇野バスの路線を寒河まで運行するようにしてほしい(回数は少ないし、片上で乗りかえるので不便)。 台風が来る都度海水が浸入し不安である。 台風が来る都度大雨で裏山のがけ崩れが心配。点検、整備をしてほしい(穂浪地区)。
回答	企画課	鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。 市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。 日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助(赤字補填)を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。 鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。 利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符(往復)は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。 鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。 また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。
	都市整備課	岡山県沿岸海岸保全基本計画に基づき、高潮対策については関係機関と協議しながら実施していきます。点検・整備につきましては、地元要望に基づき順次整備しています。
246	60代男性	企業誘致、労働機会の増、教育の充実が望ましいが、現実には非常に難しい。歴史ある備前市を活性化するためには、環境問題を初め先端分野に進出できる事柄を模索し、地域企業育成、発展に知恵を働かせてほしい。
回答	商工観光課	貴重なご意見ありがとうございます。
247	60代男性	行財政改革を積極的に推進し、税金を効率的に使ってもらいたい。
回答	財政課	厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする(経済性) 同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する(効率性) 同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する(有効性) という方針で行政経営を行っていきます。

248	60代男性	公務員のあり方を問う時代に入っているが、市政として何を変革していくのか？ 見えない点多し。
回答	総務課	職員の意識としましては、今後も高い倫理観を持った行動ができる公務員であることを念頭に、行政運営から行政経営の視点に変革し、何事も常に市民目線での意識を持って取り組んでいきます。
249	60代男性	備前市の行政資金が少なくなってきたので、市議会議員の数を減少してはどうでしょうか？（18名～16名に）
回答	議会事務局	議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります) 合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。
250	60代男性	職員間の仲間意識が強く、来庁者に目線が行き渡ってないと感じることが多々ある。庁内全体暗く、その原因の一つにあいさつが十分できていないことにある。また、窓口業務職員の接客態度も十分できているとは思えない。もっと研修を。
回答	総務課	職員の接客態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、あいさつを率先して行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
251	60代男性	備前市に住んでいますが、備前市のことかわからない。瀬戸内市、赤磐市の方が知ることが多い。もう少し備前市の内部のこと、市議会のことを知らせてもらいたい。このような意識調査に関しても、我々市民に対して発表してもらいたい。
	財政課	調査結果の概要は市広報の8月号に掲載し、自由意見を初め、調査の詳細は市ホームページに掲載のほか、冊子を市役所本庁、日生総合支所、吉永総合支所、三石出張所、三国出張所、中央公民館、日生地域公民館、吉永地域公民館、各地区公民館に設置していますので、そちらもご覧ください。
回答	議会事務局	備前市議会としては「開かれた市議会」を目指して議会諸情報の発信に努めています。インターネットによるものが主流ではありますが、議員自らの編集による「備前市議会だより」も年4回、市内全戸にお届けしています。引き続きホームページや広報紙の内容充実に努め、議会の情報を提供していきますので、皆さまからのご指摘やご意見をお待ちしております。また、議員の議会での活動をお伝えするため、年間の議会活動状況を「市議会だより」で毎年公表していきます。(本年は11月号掲載予定) なお、備前市議会議員には、「市の施策又は議会活動について、市民からの意見等を聴取し、又は市民に報告し討議するために開催する会議等に要する経費」について政務調査費として補助が受けられます。そういったものの活用が期待されます。
252	60代男性	いつになったら寒河～蕃山線が開通するのでしょうか？ 路線バスの回数をふやしてほしい。
回答	都市整備課	早期完成を目指して事業を進めています。
	企画課	鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るた

		<p>めにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
253	60代男性	市議会議員定数を、現在の2分の1以下に削減するべきと強く思う。
回答	議会事務局	<p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p>
254	60代男性	<p>高齢者に対しての医療費、税金などよく考えて、高齢者がもう少し安心または最低限の生活ができるように考えてほしいです。特に年金だけで生活している人に対しての税金、社会保険料等。</p> <p>税金等で給料取っている人でも、税金滞納している人がいると耳にしたことがあります。本当でしょうか？</p>
回答	税務課	<p>年金生活者の方は、市県民税における老年者控除の廃止と公的年金控除の引き下げ、税源移譲などより重税感が増したのは事実だと思います。ただ、国民健康保険税や後期高齢者医療保険料については、所得により減額制度がありますのでご理解ください。</p> <p>また、市職員等で税金を滞納している者は現在のところいません。</p>
255	60代女性	<p>市の財政改革（財源）では人員削減が一番だと思う。必ず人員を削減して公務員を遊ばさないように、しっかりと働いてください。</p> <p>特に、市長は大阪府知事を見習って、職員に対して厳しくし調子のよい顔をしないこと。聞くところによると、課長以上になると仕事といえば議会対策だけで、それが終われば時間をもてあましてむだな時間を過ごしていると聞く。上司がしっかり働かないと部下は働かないです。</p>

		今回、選挙があり、職員の家族等が選挙応援をした人がかなりいると思われませんが、絶対にその職員を厚遇するような処置はしないことを切にお願いします。仕事を頑張る、仕事のできる人を選択しないと将来の備前の発展はないと思う。市長に備前市がよくなるために働いてほしい。市長、元気で備前市をよろしくお願いします。
回答	総務課	職員の接遇態度のみならず、今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
256	60代女性	60歳以上の勤め先の確保。若い人のパート、アルバイトの勤め先の確保。
回答	商工観光課	昨今の急激な景気悪化に伴い雇用情勢が悪化しています。雇用対策としてハローワーク等と連携をとりながら雇用の確保に取り組んでいきます。
257	60代女性	市外へ出るとすごい活気があります。備前市との違いは何でしょうか？
258	60代女性	私は、食器を洗うとき、洗剤は使っていません。洗濯のときは、粉石けんを少量しか使いません。川を汚したくありません。子供や孫のために川や海を汚したくありません。
259	60代女性	合併により広範囲になり、みんなの意見が届かないのではないのでしょうか。一部だけがよくなってもいけないし、市政は大変でしょう。
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまち自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
260	60代女性	市営の下水道を伊里地区全土に通してください。
回答	下水道課	下水道整備には、地理的な条件等を考慮しながら投資効果を検討する必要があります。その中で公共下水道の計画区域を決め、計画区域で無い箇所については、合併浄化槽での整備を

		考えています。(設置をお願いしたい。)
261	60代女性	企業誘致と安定した雇用の創出。市独自の施策による活性化(市の衰退化がある)。活気がない。 市民が、市に対する目的感、目標感が薄いのか個人個人ばらばら。不満等で満足度が不足しているのかもしれない。
回答	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
262	60代女性	障害者のことをもう少しよくしてほしい。
回答	社会福祉課	障害者が地域で安心して自立した生活を送るために、日々の生活や活動を支えるためのさまざまなサービスや支援策に取り組みます。
263	60代女性	選挙になると隅々まで足を運んで来ますが、平素からどこがどのようになっているか6カ月に一度でもよろしいから手分けして・・・市民の口からではなく議員さんの活動をもっと、フルに働いていただきたい。「税金で」を頭の中に入れ行動を、民間企業のように一生懸命働いていただきたい。
回答	議会事務局	備前市議会としては「開かれた市議会」を目指して議会諸情報の発信に努めています。インターネットによるものが主流ではありますが、議員自らの編集による「備前市議会だより」も年4回、市内全戸にお届けしています。引き続きホームページや広報紙の内容充実に努め、議会の情報を提供していきますので、皆さまからのご指摘やご意見をお待ちしております。 また、議員の議会での活動をお伝えするため、年間の議会活動状況を「市議会だより」で毎年公表していきます。(本年は11月号掲載予定) なお、備前市議会議員には、「市の施策又は議会活動について、市民からの意見等を聴取し、又は市民に報告し討議するために開催する会議等に要する経費」について政務調査費として補助が受けられます。そういったものの活用が期待されます。
264	60代女性	旧日生病院の跡地利用の件。毎日前を通りますが、全く利用方法がない・・・というのが不思議でなりません。民間所有のものだったらあり得ないことです。移転直前にも多額のお金をかけて改装(一部)したと聞きました。行政の知恵を出し合って何らかの方法をとるべきだと思います。目先の判で押したような事柄を取り上げないで、各地域の小さい単位での見直しができないものか?と考えます。むだなことだらけ、もったいないことだらけが目につきます。これだけお年寄りがふえており、入所先を市外にまで頼らざるを得ない状況をどのように考えておられるのでしょうか。家族の近くで入所なりをしていれば本人も家族も安心できるでしょう。教科書どおりの規則でなく、もっと血の通った裁量で決断してほしいものです。テレビで見ましたが、どこかの島では空き家になった診療所をその島の代表者が、その方の責任で(行政のOKが出なくて見切りスタート)お年寄りの集いの場をつくられたそうです。人間がつくった規則は人の知恵で変えられるはずだと思いますが・・・

回答	日生病院	今回のご指摘はごもっともなことで存じますが、旧病院をそのまま介護施設などへ転用することは廊下幅の基準や耐震強度などの問題があり難しいと考えます。また、その他の施設に建てかえるには企業債の繰り上げ償還に多額の資金が必要なことから、今すぐには難しく、有効な活用方法を協議、検討していきます。
265	60代女性	道路が高いところ低いところがあり、単車などで通ると危ないので段差がないようにしてほしい。 申請書など1カ所で書類ができるようにしてもらいたい。
回答	都市整備課	道路整備について引き続き努力していきます。
	財政課	個々のケースによって必要な手続きが異なり、なかなか難しいですが、関連し合う事務は一つの組織で受け持つ等、従来の縦割りを排除した組織編成に取り組みとともに、その配置も工夫し、少しでも「手続きが複雑で、手間がかかる」と思われることのないよう努めます。
266	60代女性	今の状態では夕張のようなことになりかねない。
回答	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる・身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
267	60代女性	先日の市長選で公約を掲げているが、まず、優先順位をつけて長期的に取り組み、市民に負担のかからないよう常識ある税金の使い方をしてほしい。ただし、市民に納得のいく説明があれば協力をしたい。
268	60代女性	自分で車を運転しないので、買い物、病院へ行くにも不便。買い物したら荷物がたくさん持てないのでタクシーということになるので、もっと市内バスを充実させ、乗降する場所をふやしてもらいたい。
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>

269	60代女性	1市2町合併で、人口が約4万人弱で職員の人数が多いような気がします。また、民間会社へ勤めている場合、仕事が暇なとき等は交代で玄関回りの草取りとかをしていましたが、いつ市役所へ行っても表の方は草がたくさんで、市民として大変恥ずかしい。もう少しきれいにしてほしいと思います。
回答	総務課	職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。
	財政課	現在、職員による庁舎周辺の除草清掃等を実施しているところですが、より一層の環境美化に努めます。
270	60代女性	私の地域は高齢化が進み、車の運転が不安でやめたいが、公共交通機関が余りにもお粗末(市役所他の用事を済ませ、12時ごろのバスに間に合わなければ4時間半も次のバスがない)でやめるにやめられないと言われてます。また、赤穂線を利用する場合も、長船駅(1時間に2本あり)の方が近く便利ですが、やはりバスが1日に3本しかありません。まさしく陸の孤島と言われても仕方ないと思います。先のことを考えますと不安になります。時間のことを気にしながらですと病院にも安心して行けないのです。車の運転ができなくなれば引っ越しも考えなければと思ってます。
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助(赤字補填)を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符(往復)は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
271	60代女性	保育料などは無料にしてやり、子供を育てるのに楽にしてやりましょう。もっと子供がふえるでしょう。
回答	こども課	保育料は、受益を受ける特定の方にお支払いいただく施設使用料として、お子さんをお預かりする保育所の運営費に充てられる貴重な財源ですのでご理解ください。
272	60代女性	都市計画税が、現在、日生地区、吉永地区は払わないようになっているのに、備前市では住んでいるところ以外に土地を持っていると、すぐに払うようになりました。平等だと気にならないのですが・・・。理由は知っていますが、どうも片手落ちのように思えてならないし、ほかのことで不平等を感じます。

回答	税務課	理由はご存じのようですが、合併協定における都市計画税の課税に関する事項については、「現行のまま新市に引き継ぐ。ただし、合併時に課税されていなかった都市計画区域のうち、新たに公共下水道事業の認可区域となる区域については課税し、その他の区域については、平成22年度以降に課税区域を設定する。納期については固定資産税に同じ。」となっています。これを受け、旧備前市内で「新たに公共下水道事業の認可区域となる区域」の対象となれば新たに課税しており、「その他の区域」のうち日生地区については、市町村の合併の特例等に関する法律第16条の規定により不均一課税ができるのは21年度までとなっているため、22年度から都市計画区域のうち、公共下水道事業の認可区域について課税する予定にしています。また、都市計画税は、公共下水道事業や公園事業などの都市計画事業又は土地区画整理事業に要する費用に充てるため、都市計画区域内の土地及び家屋の所有者に対して課税するもので、都市計画区域の指定がない吉永地区は現状では課税することができませんので、ご理解ください。
273	60代女性	旧備前市が余りにも寂しくなっている。特に、片上、伊部は商業としても全く明るい話がない。もっと活気のある市にしてほしい。
回答	商工観光課	商業振興について、商工会議所、商工会と連携を密にしながら、プレミアム付商品券の支援をするなど、活性化に取り組んでいますが、現況の経済情勢の悪化から特に備前焼の売上げは減少しております。地元商店街と協力しながら、活性化に向け取り組んでいきます。
274	60代女性	今の備前は活動していません。商店街は閉めて、買い物するには不便利です。市長さんは、もっと市全体をよくしていただいただけませんか？
275	60代女性	働くことのできる会社が少ない。 行政の見直し（給料カット、議員の見直し、公務員の見直し（パート））、 備前市全体を（旧などなし）。
回答	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
	総務課	備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。
	議会事務局	何を見直すのか不明ですが... 議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります) 合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。

		議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。
276	60代女性	放課後児童クラブ等を充実して、安心して親が働ける環境づくりをしてほしい。 リサイクル商品に缶(ノリ、菓子など入っていた)も入れてほしい。
回答	こども課	放課後児童クラブ事業(放課後児童健全育成事業)については、保護者が仕事により昼間家庭にいない概ね10歳未満の小学生(1年から3年生)に対して授業終了後など、学校の空き教室等でさまざまな遊びや生活の場の提供をしています。現在は、市内11クラブ開設し運営をしていますが、こどもの安全を第一に心掛けると共に安心して親が働けるよう環境整備に努めます。
	環境課	缶については、分別収集を行っており、収集された缶は、さらに鉄、アルミに分別され、リサイクルされています。
277	60代女性	愛育委員の方にお世話になる健診の情報について、最近、非常に簡素化されているように思う。それはそれで役員の方々への負担が軽減されてよいことだとは思っているのだが、受診する者にとっては、見落とししたり忘れてたりと、つい受診を逃してしまうことが多い。何かの、両者ともがよいと思われる工夫はないだろうか? ご検討されたい。
回答	保健課	個人情報保護等の配慮により、平成18年度から「検診ガイド」を愛育委員さんから全戸へ配布していただいています。1年間の検診日程・受診票等を掲載しているため、各検診の時期に合わせたお知らせ等がないと、ご指摘のように見落としや忘れが生じやすいと考えます。 そのため、愛育委員会では各種検診前に委員会や研修会を開催し、市民の皆さまへの受診勧奨の声掛けについて啓発しています。地区活動として、ゴミステーション等に検診日程のポスターを掲示したり、回覧板によるお知らせ等を実施しているところもあります。また、放送等の設備が整っている地区では、その利用によるお知らせも実施しています。 また保健課では、「広報びぜん」や「ホームページ」に各種検診の日程を実施時期に合わせて掲載しています。 今後とも更なる工夫をしていきたいと考えます。市民の皆さまも検診等に関する情報に関心をよせていただき、ご自宅のカレンダーに転記していただくなどの工夫の上、健康づくりに取り組んでいただきますようお願いいたします。
278	60代女性	ゴミの減量化をしようとしてもゴミ袋が大きいので、ゴミをつくっていっぱいにしてしまっています。せめて20リットル~15リットルくらいの小さい袋があればよいと思います。
回答	環境課	備前、吉永、日生の各地域で取り扱いが違います。備前地域では、可燃ごみの指定袋は、45リットル、30リットル、20リットルの3種類、日生地域、吉永地域は、45リットル、30リットルの2種類を利用できます。
279	60代女性	市長、議員さんは、自分の生活、感情だけで出ておられますか。備前市のためと思っておられますか。
280	60代女性	橋をつけることは反対です(島に)。備前市民のみんなが喜ぶことに税金は利用してほしい。 旧備前市の片上、伊部発展。 合併後税金が高くなった。 吉永、日生の方ばかりに力を入れず、もう少し伊部、片上をよくしてほしい。
回答	架橋対策室	ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急

		<p>車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	企画課	<p>備前市内には、過疎・離島・辺地などの地理的に不便な地域があり、その格差を是正し、みんなが安心して住める環境を整備することで各地区のバランスのとれたまちづくりを進めています。市の限りある予算の中で、こうした市民生活に直結した事業やさまざまな行政課題に対応していく必要があります。各地区の特色ある事業を打ち出せていないかもしれませんが、まちづくりは、行政の力だけではできません。市民の皆さまとの協働により、活力あるまちづくりを目指していきます。</p>
	税務課	<p>合併が原因で税金が高くなったということはありませんが、景気後退の中で老年者控除の廃止や公的年金控除の引き下げによる課税所得増に加え税源移譲による重税感が相まって、税金が高くなったという印象が余計に強いと思います。</p>
281	60代女性	<p>アルファビゼン、日生病院などの利用、また運用方法など早く対処してほしい。</p>
回答	商工観光課	<p>現在、アルファビゼンは、再生を計画されているNPO法人片上まちづくりに賃貸しています。地元の活性化に役立てていただけるものと考えています。</p>
	日生病院	<p>日生病院をそのまま介護施設などへ転用する方法も考えられますが、廊下幅の基準や耐震強度などの問題があり難しいと思います。また、その他の施設に建てかえるには企業債の繰り上げ償還に多額の資金が必要なことから、今すぐには無理な状況となっております。今後は議会とも相談しながら有効な方向性を見い出して行きたいと考えていますのでご理解ください。</p>
282	60代女性	<p>備前市のまち(片上、伊部、香登)が寂れてしまっている。昔のようにもう少し、ほどにもならなくてもいいが、まちが発展したらいいと思います。</p>
283	60代女性	<p>岡山方面へ行くとき、交通が不便である。前はバスが寒河まで行っていたが、今は片上まで。片上から乗りかえ不便である。</p>
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や</p>

		<p>障害者、児童・生徒等の移手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
284	60代女性	<p>今後の財政、支出としては、最優先は老人介護です。施設へやむなく入所する老人への最大限の保護が不可欠と思う。ここに早く目覚めていただきたいと思います。人の命、身体に優しい人間的な温かい支援から、子供も学び、大人へと、安心の生活へと向けられるのでは。お金は、まず人の命にかかわるところに最優先されるべき。老人のベッドにしても、長時間張りつけ状態の身体が少しでも和らぐよう上下、左右移動する、質の良いベッドを今すぐにも利用できることが重要です。自分も含め、皆が同じ年とっていくもの。今から、早急にヘルパー育成や施設への経済支援、給料値上げと質の良い老人向けのベッドなどは大至急に必要。命にかかわるところの出費が第一。あとは適当に考えていく。</p>
回答	介護福祉課	<p>介護事業所の職員の確保と資質向上に関しては、ヘルパー2級養成講座等を開設できるよう準備を進めています。また、施設への経済的支援については、給付の適正化を推進することで、効率のよい介護サービスが提供できるよう指導してまいります。</p>
285	60代女性	<p>安心して子供と年寄りが預けられ、女性が働けるまち。女性が元気だとまち全体に活気が出る。</p> <p>病気のと看、すぐ医療が受けられる。</p> <p>水がきれいな川（定期検査必要）、空気がきれいなまち（定期検査必要）。</p> <p>予算の堅実な使い方へ、配慮と改革。</p> <p>公の新築には全てソーラーにして、管理費を節約する。</p> <p>税収だけでなく、市に収入源を考える。例、観光収入、堅実な事業のe t c</p>
回答	備前病院	市内ですぐ医療が受けられるよう、医療機能の充実に努めます。
	環境課	公害問題に関しては、市内8カ所に大気環境汚染監視測定局を設置して常時測定監視を行っております。また、河川等の水質調査は市内33カ所を年2回実施しており、特に金剛川、八塔寺川水域ではPH自動測定所を市内2カ所に設置して常時観測しています。
	財政課	厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果

		のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする（経済性）同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する（効率性）同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提供する（有効性）という方針で行政経営を行っていきます。
286	60代女性	市職員はできるだけ備前市に住んでもらう。 職員は適材適所をお願いしたい。 各地域に必要なことは必要なものだと思う。不必要なものは要らない。 仕事場をふやしてほしい。人口増の第一歩。 商工会議所を商工会員の代表としてほしくない。 区会長を地区の代表としてほしくない。全住民の考えと違う場合が多い。 子供が産みたくなくなる、育てられる自信が持てるよう保育所等支援、e t c
回答	企画課	区会長の意見だけでなく、多くの市民の皆さまの意見を取り入れるよう努めています。
	総務課	今後も適材適所に努めていきます。
	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を外向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
287	60代女性	市役所にはほとんど行きませんが、いろいろの人の話ですが、他の仕事場に対して余りにものんびりした様子に腹が立つと聞きます。財政が大変なら人を減らすとか何か考えたらと思います。
回答	総務課	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
288	60代女性	備前市のことを聞かれたら、いいところだと答えます（私の生まれて育ったところですが、中心部の片上は寂しいですね。せめて、以前のハピータウン程度のお店が欲しい（セーターとかシャツでさえ備前で買えない） 高齢の両親が外出するときに、足が悪く介護の知識（資格）のある車をもっとふやしてほしい。有料でも可能です。加齢とともに玄関から玄関までの移動が必要になります。 市立備前病院は、明るく安心して受診できる病院にしてほしい。 国道2号の伊部から香登、八日市あたりの渋滞はどうにかなりませんか。
回答	商工観光課	商業施設の誘致には、来てくれる企業への働きかけが必要です。市場のバランスもあると思いますが、ショッピングセンター等の誘致を働きかけていきます。
	社会福祉課	・他人の介助によらずに移動することが困難であると認められ、かつ単独でタクシー等の公共交通機関を利用することが困難である方で、次に掲げるいずれかの要件を満たしている方については、福祉有償運送をご利用できます。（詳しいことは社会福祉課までお尋ねください） 障害者手帳の交付を受けている方、介護保険の認定（要支援・要介護）を受けている方、内部障害・知的障害・精神障害などの障害がある方

		・高齢者や障害者等の移動が困難な方は、福祉タクシー・介護タクシーをご利用ください。
	備前病院	備前病院は平成22～23年度で建てかえを計画しており、医師確保と診療機能の充実強化に努めます。
	都市整備課	国道2号については毎年国に要望を行っています。
289	60代女性	企業誘致をもっと推進し、観光客のにぎわう備前市にしてほしい。 市に1つ総合病院があればいいと思う。そしてよりよい医師の確保が必要だと思う。 観光客が訪れた際に食事のできる場所をもっとふやす必要がある。 子供からお年寄りまでが安心して住み続ける備前市になるよう努めてほしい。
回答	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
		確かに市内(特に伊部、片上)には、気軽に食事する場所が少ないと思います。地域の皆さまで、観光客をあたたかく迎える気持ちが大事だと思います。
		備前市には、備前焼はもちろんですが、現存する最古の庶民の学校と言われる閑谷学校や日生諸島の多島美(瀬戸内海国立公園)、八塔寺ふるさと村(吉井川中流県立自然公園)等皆に誇れる観光資源がたくさんあります。これまでもPRに努めてきましたが、さらに広く皆さまに知っていただけるよう、積極的に観光PRを行っています。
		豊富な観光資源をいかしながら、体験型・滞在型の観光を積極的に推進し、リピータ率の向上を目指した観光推進を進めていきます。
	備前病院	総合病院の設置は、病床規制や医師確保等の問題があり、現状ではたいへん難しいと考えられますので、市立3病院の医療機能の充実と地域連携を図るとともに、優秀な医師の確保に努めます。
290	60代女性	TVの件で一言。NHK以外あと2局しか出ないわびしいテレビ。こういったささやかな願い・楽しみに税金は使っていないのでしょうか。 介護保険が使えない高齢者について。80代・90代の方でもお元気な方は介護認定されませんが、家庭で寂しく暮らしている方も多いと思います。その方たちの多くは自己規をしっかりとされたり、いろんな面での努力のたまものと思われます。そういった方たちが日々楽しく集える場所を提供してあげたい。空き家・空き施設の有効利用に税金は使っていないのでしょうか。
回答	企画課	テレビ放送につきましては、民放はあくまで営利企業ですので、採算が合わないとなれば新しい中継局を作ってくれません。市といたしましても地デジの工事に合わせての設置の要望を行っていますが、非常に難しいのが現状です。なお、神根・高田地区につきましては地デジ改修工事に合わせて、今年度中にNHKほか5局が開局の予定となっています。
	介護福祉課	市は社会福祉協議会を通じて「高齢者憩いの場」事業を実施しています。一人暮らし等の閉じこもりがちな高齢者等が、軽運動、料理教室、ゲームなどを通じて介護予防も行いながら

		過ごすことができます。20年度は市内17カ所で活動実績がありますが一層の充実を図りたいと考えています。
291	60代女性	西岡市長さん当選おめでとうございました。市民の期待にこたえられるよう市政に向けて頑張ってください。健康には十分気をつけられて精進してください。
292	60代女性	市の駐車場を借りていますが、高いので少し安くできたらと思います。
回答	日生管理課	日生地域の市営駐車場は10カ所（定期駐車場）あり、駐車場によって料金も異なります。ご利用の駐車場が限定できなければ回答も難しいかと思しますので、ご利用の駐車場を日生総合支所管理課へ連絡していただければと思います。なお、料金の決定につきましては、周辺の民間駐車場の料金等も参考にさせていただいております。
293	60代女性	市民に省エネとか、エコとか説かれる割には市の行政の小さなむだが目につきます。先月行われた高齢者を対象にしたアンケート調査も不要と思えました。
回答	介護福祉課	高齢者施策、介護保険事業は3年ごとに見直しを行い、現状に沿った施策事業を計画していきます。、一般高齢者と要介護認定を受けている方の意見を参考にするため、3年に1回、アンケート調査が必要となっていますのでご協力をお願いします
294	60代女性	旧備前市の住民として、いまだ日生町、吉永町に一体感がわいてきません。先日の選挙で、頭島の橋はお金がないのに要らないと思っていましたが、頭島の現状を見る機会があり橋の必要なことを思いました。備前市全住民の生活が平等によくなればと願っています。
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分なご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまち自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>

295	60代女性	<p>商店街の活気を取り戻せるよう考えてほしい。特に備前地区に、気軽に散歩、ショッピングを楽しめるマーケットがないのは寂しく不安でもある。アルファビゼン何とかならないものなのでしょうか？</p> <p>備前病院。市立なら市がもっと責任持って設備、医師の確保、診療科の充実（外科、泌尿器科、婦人科（週2ぐらいに）、小児科等々）お願いしたいと思います。高齢になって、岡山までは体力的、経済的にも厳しいものがあります。ご検討いただければ・・・と思います。</p>
回答	商工観光課	<p>現在、アルファビゼンは、再生を計画されているNPO法人片上まちづくりに賃貸しています。地元の活性化に役立てていただけるものと考えています。</p> <p>商業施設の誘致には、来てくれる企業への働きかけが必要です。市場のバランスもあると思いますが、ショッピングセンター等の誘致を働きかけていきます。</p>
	備前病院	<p>備前病院は平成23年度の完成を目指して建てかえを実施します。できる限り市内で医療が受けられるよう、医師確保と診療機能の充実強化に努めます。</p>
296	60代女性	<p>今現在、橋をかけるという大問題を抱えています。むだ遣いにしか感じられない。この状態が続くと夕張どころかそれ以上になると思います。ひとりだけの年金で、税金をどのように支払うつもりでしょうか？ これ以上苦しめないでほしい。</p> <p>病院の整備より医師の問題の方が必要では。今は市外の病院に行けますが、年をとるとバスはないし、交通機関の整備を必要としています。</p>
回答	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この架橋ができるということは、救急車等の緊急車両を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	備前病院	<p>備前病院は平成23年度の完成を目指して建てかえを実施します。できる限り市内で医療が受けられるよう、医師確保と診療機能の充実強化に努めます。</p>
	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、高齢者や児童・生徒の移動手段として、その役割は</p>

		重要であります。効率的なバス運行や利便性の向上に向けて取り組んでいきます。
297	60代女性	<p>このたび市長が再選され、新しいスタートが始まったわけですが、</p> <p>健康でなければ市政は担っていきません。軽いものではないと思っています。また、今も旧日生町の粗大ゴミ回収金額は無料とされているのはなぜか。どんな理由でいまだに無料なのかを説明してください。それにあわせ旧備前市、旧日生町、旧吉永町のおの粗大ゴミ処分量を公表願います。</p> <p>最後に、西岡さんが選挙運動中に発言された備前病院建てかえの件については、医師の確保等についての明確な答を示してもらいたいと思います。中核の病院に今医師がいないというようなゆゆしいことがあっては困ります。市の限られた行政資源を使う以上は、はっきりとした情報開示が必要ではないかと思っています。</p>
回答	環境課	市内の粗大ゴミ料金は、備前地域は旧備前市条例で、日生地域は旧日生町条例で、吉永地域は和気北部衛生施設組合の条例で運用されています。したがって、料金体系についても取り扱いが違います。現在、統一化を検討しています。
	備前病院	備前病院は常勤医師7名を抱える市内最大の病院ですので、派遣元である岡山大学病院はもとより、定住自立圏構想も活用しながら、医師確保に努めます。
298	60代女性	<p>吉永地域の三股住宅（市営住宅）は建てかえするのでしょうか？ 財源不足でできないのでしょうか？ 老朽化しています。早くきれいな市営住宅にしてほしい。</p> <p>議員の定数を減にすることはどうか？</p>
回答	都市整備課	市営三股住宅については、老朽化が進んでおり、本年度から全面改修（リフォーム）に着手する予定です。
	議会事務局	<p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p>
299	60代女性	<p>合併して、市役所がより遠い存在となったように思われます。</p> <p>旧各地区によって、サービスの必要としていることが異なるように思われます。</p> <p>収入の範囲での生活防衛に努めておりますが、固定資産税、市民税、国保税など多額の税金を支払っていると思っております(これ以上の増税は負担できません)。特定のところだけに使われることのないよう、借入金をふやすことのないよう、大切にに使っていただきたいと望みます。</p>
回答	財政課	<p>厳しい財政状況の中、行政評価で費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする。事業を行う際は、市民が支払った税金をできるだけ使わないようにする(経済性) 同じお金をかける場合でも、より多くのサービスを提供する(効率性) 同じお金をかける場合でも、より多くの市民が満足するサービスを提</p>

		供する（有効性）という方針で行政経営を行っていきます。
300	70代男性	市道の改良、整備。 水路へのコンクリートふたの取り付け。 安全、安心して通れるガードレール、ガードパイプの取り付け。 水路へのコンクリートふたの取り付けとガードレール、ガードパイプの取り付けは早急を要する。何回も水路へ落ちており困っている。早急に施工頼む。
回答	都市整備課	危険箇所につきましては、状況確認を行ない順次対応していきます。
301	70代男性	和気町、三石に行くのに1日がかかりである（自動車がない）。 各町村と合併しても意味がない。 合併して補助金がなくなった。
回答	企画課	鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。 市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。 日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。 鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。 利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。 鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。 また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。
302	70代男性	財政難を理由で一律何%カットの予算編成は理解できない。必要な部署、事業、催し、福祉等必要なところには配慮すべきである。市民の身近な案件についての予算はカットすべきでない。 備前市合併でこれがよくなった事例を挙げて市民に公開してほしい。備前市の下水道普及率、市民に公開、早急に工事实施すべきと考える。 企業誘致等市の活性化のための項目をうたっているが、新規企業の参入はいまだ聞いていない。むしろ企業収益悪化、倒産の話の方が多い。市として何をすべきか真剣に考え、対策室等を設け活動してほしい。笑顔の備前市にしましょう。
回答	財政課	今年度の予算編成も、扶助費等義務的経費を確保した残りを施策ごとに配分する枠配分方式により行いましたが、「一律何%カット」という配分は行っておりません。行政評価結果を基に傾斜配分を行っております。配分された部署では、フレームに収まるよう、費用対効果を検証し、本来市がする必要のない事業、効果のない事業はやめる、必要なものには上積みする

		という方針で予算要求を行っています。
	企画課	合併後は、定員適正化計画に基づく職員数の削減、組織や事務事業の統廃合をすすめ、行財政のスリム化を推進しています。市民サービスの面でも小中学生の通学費の無料化、医療費助成、各種子育て支援施策の実施など、新たな市民サービス充実に向けての取り組みも行っていきます。また団体、組織等においても徐々にではありますが、統合や交流が進んでおり、市民の皆さまのより広域的な活動が可能となってきています。
	下水道課	備前市の下水道普及率については、備前市のホームページに載せてありますのでそちらをご覧ください。また工事については、順次計画を立てて実施しています。
	商工観光課	企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を外向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなにより原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。
303	70代男性	財務の改善が必要。 無理な公共事業はしない。 小さな市では自由競争の市場原理はだめ。 市職員は市内民間の者の給料に比べよすぎる（特にボーナス、退職金、年金etc）。
回答	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備しておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる - 身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
	総務課	備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。
304	70代男性	備前市、 と話を聞いています。このような状況であれば、市民としては安心して公務を任せられないと思いますが、何か処置してください。市議会にも取り上げてください。
305	70代男性	運動公園等使用者はゴミを持ち帰ってほしい。ベンチ等も清掃道具も壊したり。使ったら倉庫の内にしまってから帰りましょう。大人でもマナーが全然できてない！
回答	スポーツ振興室	利用者へごみの持帰りを周知させ、マナーを守らない団体等への指導を行っていきます。
306	70代男性	高潮対策の実施を優先して実現してください。
回答	都市整備課	岡山県沿岸海岸保全基本計画に基づき、高潮対策については関係機関と協議しながら実施していきます。
307	70代男性	行財政改革の促進を。合併後4年経過。真に1つの行政体として、まず市長、常に緊張感を持つこと。能力は個人差。新市としてのスタートを。市としてのあるべき姿を明確にしてスタートを。(+) 将来(現状踏まえ)(例、総合支所廃止、中学は3校、備前病院が真に中央病院となるか、市民は備前病院で安心するか、岡山依存ではないか、個人・地区医院(備前病院) 岡山で安心)。市民にボランティアとしての活動を求めながら。

		<p>備前市程度で、議員が政務調査費を受け取ることは納得できない。議員は毎日勤務し、あるいは休日も、何かあれば夜も、議員もそうになっている人もいるかもしれないが、ボーナスまでは納得できない。少人数にするか給与減額すべき。特に今の時代、もともと市町村議には、もっとボランティア精神があってこそ市政が論じられるべき。</p> <p>各種委員は、給与（類）でなく基本は時給にすべき。現在の不況だから言うのではない。委員は持てる知識を市に対して、ボランティア精神で活動できる人が望ましい。一種名誉職として市に奉仕すべき。そのことを首長が依頼すべき。</p> <p><ジョン F ケネディー>市に対して自分が何ができるかを考える。議員・委員報酬は求めるものでなくいただくものである。形骸化した委員会はないか。議員のチェックは選挙以外にないか。ごく一部職員に問題ないか。</p> <p>少子高齢化、人口減について真に考えてみる。なぜそうなったか、他市町もそうだからいいのか。</p>
	財政課	<p>平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる - 身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。</p>
	備前病院	<p>備前病院は、初期救急機能、岡山市内等の二次・三次救急医療機関を補完する協力病院としての機能及び急性期治療を終えた患者のフォローアップを担う機能をもつ病院です。したがって、診療所や各種施設との連携、岡山市内の基幹病院との連携やネットワーク化を図りながら、診療機能の充実、強化に努めていきます。</p>
回答	議会事務局	<p>議員の政務調査費は、住民自治の確立と地方分権時代に即した市政実現を目的に、議員の政策能力の向上と市議会の審査能力強化を図るために必要な調査研究経費の一部を補助しているものです。毎年議員からの活動計画による申請に基づき年間30万円を限度に交付しています。よって、議員から申請がなければ交付されません。21年度も26人中2人は交付を受けていません。また、年度終了後、収支報告により精算が行われ、支出が限度額以内であれば残額は返還されます。20年度は交付を受けた23人のうち10人が残額を返還しています。いずれにしても、政務調査費は市民皆さまからの補助金であり、その用途の透明性を確保するため、支出は全て領収証の添付を義務付けております。毎年6月から収支明細(領収書を含む)を公開しておりますので、ぜひご確認いただき、用途に対するご指摘やご意見をお願いします。(議会だより 9に概要を掲載しています)</p> <p>議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっておりますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。なお、議員の期末手当(ボーナス)は、条例に基づき支給されておりますが、次のような自主的カットにより削減を行っています。</p> <p>平成20～22年度の3年間について特例条例(23.3.31失効)により、議員1人当たり年5.8万円、全体で年152万円を削減</p> <p>平成21年の6月分期末手当を0.15ヶ月カットし、議員1人当たり年5.9万円、全体で年154万円を削減</p> <p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっております。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20</p>

		<p>年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p>
308	70代男性	<p>備前病院の機能がなされてない。救急車が、最近、備前病院の活用ができない。国道2号を抱えているのでこれでは困る。また、旧備前市の住民は、病気になったときのことを考えると不安である。</p> <p>交通網の整備ができてない。例えば、香登方面から日生、吉永、三石方面へ行くとき、直通バスがない。</p> <p>香登、伊部、片上は、商店なくなり不便で寂しい限りに最近なりました。税金はみんなの税金ですから公平に使ってください。</p>
回答	備前病院	<p>ご指摘のように、常勤外科医がいないため、交通事故等の胸部・腹部損傷患者の受入れが難しくなっています。医師確保に向けて全力を尽くすとともに、診療機能の充実に努めます。</p>
	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助(赤字補填)を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符(往復)は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
309	70代男性	<p>合併は何のため行われたか。行政のスリム化再吟味をすべき。</p> <p>治安、教育は欠かせないが、教育は質の向上を図るべき。</p> <p>人件費23.2%は民間では倒産企業。</p> <p>福祉も大切だが、しなくていい通所もあるのでは。スリム化した人材で(病気にかからない入所・通所に依存しない)予防医療に留意。各地に出向き運動等の指導をしては。</p>
回答	財政課	<p>合併して4年、これまで人員削減、組織や事務事業の統廃合を進めてきましたが、いまだに合併前の名残の事業があり、また、旧市町で存在する類似施設については、ほとんどと言っていいほど統合が進んでおらず、合併の効果は発現されていません。平成27年度から、普通交</p>

		付税について、合併で恩恵を受けている分の減額も始まりますので、これらの整理・統合に早急に取り組んでいきますので、ご理解、ご協力をお願いします。
	学校教育課	教育の質の向上は、健全な児童・生徒の育成のために、欠かせないものです。今後も、教員研修等の充実や課題に対応した教育施策を実施することなどをとおしてよりよい教育を提供することができるよう努めていきますので、地域・家庭でのご協力をよろしくお願いします。
	介護福祉課	介護福祉課においては、各地に出向いて介護予防教室(おたっしゃ元気倶楽部 H21は8会場、元気アップ教室 H21は4会場)を開催するなどの活動を行っていますので、お近くで教室開催されたときには是非ご参加をお願いします。
310	70代男性	漁業の方へ一言。海岸をきれいに使ってもらいたい。漁業の人たちの海岸ではありません。日生町民の大切な海岸でもあり、まちでもあります。至るところを汚し、物を置き、夏になればハエ、虫、悪息、港周辺をきれいに使ってもらいたい。要らない物であれば捨てる。もう少し自分たちで管理する。観光客が来てもイメージが悪い。漁業組合長にも厳しく言ってほしい。マナーの悪いのは町民だけではありません。漁業関係者に港をきれいに使うよう厳しく言っていただきたい。大変迷惑しています。個々の声は多く聞きます。
回答	日生管理課	ご指摘の点につきましては、日生町漁業協同組合の組合長さんにお伝えしました。日生町漁協といたしましても、平素から漁業者にはきれいに使用するように指導していますが、引き続き厳しく指導していくとのことです。
311	70代男性	市議員の定数の削減・・・5～8名程度の削減。 市議員の給与・・・10～15%程度減給。 ヒナビジョンの有効利用・・・特に市議会の放映をお願いしたい。
回答	議会事務局	議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります) 合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。 ----- 議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。なお、期末手当については、次のような自主的カットにより削減を行っています。 平成20～22年度の3年間について特例条例(23.3.31失効)により、議員1人当たり年5.8万円、全体で年152万円を削減 平成21年の6月分期末手当を0.15ヶ月カットし、議員1人当たり年5.9万円、全体で年154万円を削減 ----- 議会のテレビによる中継については、議員の協議により、市内全域への中継が可能となれば検討するという事になっています。(現在、本会議の生中継等はインターネットによるものだけです。)
312	70代男性	交通の便利が悪い、バスの回数が少なくて困る。過去は両備バスも宇野バスも利用できたけ

		ど、現在はないので不便で困る。 備前病院にはない科があって、どうしても市外に行かないといけないので不便で困る。
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
	備前病院	具体的な診療科目がわかりませんが、診療機能の充実に努めます。
313	70代男性	私などの世代は人生が済んだら、これからの人へ、市議&職員がまじめに仕事してください。
回答	総務課	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
314	70代男性	河川の改修
回答	都市整備課	順次整備してまいります。
315	70代男性	私自身は市政に感心はないが・・・息子の嫁が子育て支援に不公平があると話していた。
回答	こども課	具体的な事例がなくお答えすることが困難ですが、次代の担うこども達のために、前向きで公平な子育て支援を行ってまいります。
316	70代男性	<p>備前市の将来を考えると、何はともあれ、まずは財政状況の改善を図ることが第一ではないですか？ この不況の中で税収は減少の一途をたどると考えるのが自然です。その歳入が減る中で、下水道整備や架橋、病院の建てかえなど、あれやこれやと事業を行っていくことが正しいのでしょうか？（方向性があるのでしょうか？） 議員が言うように下水道整備の転換期は来ています。これだけ財政を圧迫している事業を市民との約束だといって続ける必要はありません。地理に合わせ合併浄化槽を普及させ、下水道を併用すべきです。また、市内に同等の公立病院が3つもあるなんて未恐ろしいです。破綻を考えることはないのですか？</p> <p>こうして見ると、西岡市長を筆頭に執行部の幹部職員たちは自分の在任中のことしか考えていないのではないですか？ もし、将来こういった巨大大業が原因で財政破綻になったとき、</p>

	<p>あなたたちはどう責任をとってくれるのですか。謝罪の言葉だけでは問題の解決にはなりません。市長の在任期間の今後4年間、備前市が食い物にされてしまうのではと心配でなりません。</p> <p>もちろん、西岡市長を選んだ我々市民の責任も重いものです。それゆえに痛みを伴う改革も当然のこととして覚悟します。大阪府のような大胆な行政改革を期待します。</p> <p>議員の数や報酬の額も見直すべきでは？ 少ない報酬でもプライドと誇りを持って活動できる方が真の市民の代弁者である議員だと思います。</p> <p>市長を初め市政にかかわる職員の皆さん、そして議員さん、どうか備前市の将来を、子や孫の時代まで見据えた政治をとり行ってください。心から切に願います。(今後の市長には、市独自の事業などの中止・凍結などを公約に掲げてほしいものです。)</p>
回答	<p>財政課</p> <p>平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる - 身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。</p> <p>下水道課</p> <p>現在、下水道事業について地理的条件等による投資効果を再検討しており、公共下水道と合併浄化槽の併用についても検討しています。</p> <p>架橋対策室</p> <p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p> <p>備前病院</p> <p>地域医療を確保する上で市立3病院の存在は不可欠なものと考えております。病院事業に対する市から繰入金についても、法律に基づいて国から財源措置が行なわれていますので、ご心配には及びません。本年度中に病院事業検討委員会を組織して、市立3病院の経営統合や経営形態のあり方について検討を行い、地域に必要な医療を安定的かつ継続的に提供できるように</p>

		体制の整備を図り、将来も持続可能な経営を目指して努力します。
	議会事務局	<p>議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります)</p> <p>合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。</p> <p>議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。</p>
317	70代男性	備前病院の建てかえ。市長(行政)の努力により医師を招くことができなければ、単なる箱物に過ぎなくなります。国は医師を配給してはくれません。赤穂市、上郡市との環についても旧日生町のみの問題に過ぎない。マイナスとマイナスが合併してもプラスにはなり得ない。
回答	備前病院	ご指摘のように、医師確保に向けて全力を尽くすとともに、定住自立圏構想の中で赤穂市や上郡町と連携できるよう協議を進めています。
318	70代男性	備前市社会福祉協議会が移転すると聞きましたが、なぜなのかわかりません。備前市の福祉行政の姿勢に問題を思います。
回答	介護福祉課	施設の老朽化と駐車場の不足により旧勤労青少年ホーム(伊部)へ移転しましたので、ご理解ください。
319	70代女性	市長さんは給与30%カットの公約でした。議員さんも自主的にお願いしたいものです。わずかなことかもしれませんが、先日もある書類が主人と別々に届きました。そして回答・返送も別々の返信用封筒が同封されていましたし、家族であれば2人分一緒でいいのではないのでしょうか? ちりも積もれば・・・と思うのですが。
回答	議会事務局	<p>議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。</p> <p>なお、期末手当については、次のような自主的カットにより削減を行っています。</p> <p>平成20～22年度の3年間について特例条例(23.3.31失効)により、議員1人当たり年5.8万円、全体で年152万円を削減</p> <p>平成21年の6月分期末手当を0.15ヶ月カットし、議員1人当たり年5.9万円、全体で年154万円を削減</p>
	財政課	市民意識調査の場合ですが、同一形状・重量郵便の大量発送のため料金割引があり、1通90円のところを55円(備前地域)か72円(日生・吉永地域)で送れます。これを2人分一緒にするとう重量が違いため割引がなくなり1通140円かかります。日生・吉永地域への発送でも、仕分けに係る人件費も含めると、今のままが経済的です。また、返信用封筒については、郵便局への料金受取人払承認申請で1通当たりの重量を報告しているため、個別にお送りさせていただきました。
320	70代女性	税金は安く、子供、高齢者に優しく、住みよい環境の地域になるようご努力願います。
321	70代女性	市のスポーツセンターがバス等使用できず不便である。バス、電車等利用できる場所に設置

		してほしい。 吉井川病院のような老人医療施設を、交通の便利がよい場所につくっていただきたい。
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
	スポーツ振興室	新しい施設の建設や、場所を移転して施設を建てかえることは困難です。自家用車がなくても市民の皆さまが利用できるよう、バス等の交通のアクセスや情報が提供できる方法を、今後の課題として検討していきます。
	備前病院	日生病院には療養病床が50床あり、備前病院は介護老人保健施設備前さつき苑（80床）を併設しています。また、備前さつき苑と吉永病院では通所リハビリテーション事業などの介護事業も実施していますので、ぜひご相談ください。
322	70代女性	産業の転換。新しい産業（工場の誘致）で市の活性化を考えてください。
回答	商工観光課	<p>企業誘致事業は、雇用の場の創出、定住化による人口増加、税収の安定を目標に、市の重要課題と位置付け、商工観光課内に専属の係を配置したり、岡山県大阪事務所に職員を出向させ、情報収集や企業誘致のノウハウ取得などを行っています。また、市内の空き地や工場適地の情報を収集して市のホームページで企業向けに情報発信を行っていますし、立地していただく企業には、奨励金を準備するなど誘致に向けて取り組んでいます。その実績としては平成18年度から平成20年度の3年間に5社を誘致しています。しかし、市民意識調査でも満足度が低い事業となっていますので、市長以下、職員一丸となって、一件でも誘致を成功させるように頑張っていきます。進出を検討する企業にとっても市民の皆さまの熱意がなよりの原動力となりますので、引き続き、応援をお願いします。</p>
323	70代女性	市役所の職員の市民に対する対応の仕方の指導を徹底していただきたいです。今、企業も商店も必死でサービス合戦に取り組んでいます。市民のリーダーとして自覚を持ち、模範となっていただけのような職員であってほしいと思います。
回答	総務課	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を

		行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。
324	70代女性	<p>市長に一言。合併してよかったと思うことは何一つありません。下水道、病院、日生大橋のこと等、言葉は悪いですが、はらわたが煮えくり返る思いです。市長は県議のころから信頼もし尊敬いたしておりました。年寄りにはよくわかりませんが、赤穂圏がどうのといえまますます佐山が置き去りにされる感じがいたします。市長はこのたびの選挙結果を真摯に受けとめて、公平な市政をお願いいたします。</p> <p>職員に一言(市政とは関係ありません)。職員も以前より低姿勢になったように見受けられる。いつも市民の奉仕者であることを忘れないでください。</p> <p>市長にもう一言。限界集落にならないよう農業政策にもっと力を入れてほしい。</p>
回答	企画課	<p>市政の取り組みについては、広報紙で説明したり、市内12カ所で意見交換会を実施し、市民の方々への説明と対話の機会を設け、取り組みに対してご理解いただけるよう努めていますが、十分にご理解をいただけておらず申し訳ございません。今後とも粘り強く地域の実情や経緯等を説明し、お互いの理解が深められるよう努めていきます。</p> <p>市民の一体感の醸成については、行政だけの努力では限界があります。市民の方同士でも他地区で開催される行事に参加していただく等、お互いのことをもっと知っていただくことが融和を図る上で重要です。</p> <p>市では、市内の公共施設などを見学していただき、市政に対する理解と関心を深めていただくために、市の所有するバスを「マイタウン・マイクロバス」という名称で、半日運行いたしております。これらもぜひご活用ください。15人以上の団体やサークルの方の要望があれば利用できますので、市民の方々にもっと備前市の魅力を感じていただくよう、自治会連絡協議会などを通じこのバス制度のPRに努めていきます。</p> <p>なお、自治会連絡協議会では、平成19年度から融和を促進するため、市の所有するバスを利用し、市内各地区の視察を実施しています。</p> <p>備前市内には地域の魅力ある文化・歴史・お祭り、史跡等が数多くあります。まずは、備前市の文化財を市民の皆さまに知っていただく、訪れていただくという考えから、市の広報紙の「文化財探訪」コーナーで毎月紹介しております。また、ホームページなどでも紹介しておりますので、こちらもご覧ください。地域のお祭り行事等については、情報をお寄せいただければ、各メディア等へご紹介することも可能ですので、ご連絡いただきたいと思います。</p> <p>市では、自分達のまち自分達でつくるという地域住民の主体性を尊重した市民主体の協働のまちづくりを推進しており、現在、市民の方で構成された「(仮称)備前市まちづくり基本条例策定市民委員会」を立ち上げ、条例案の作成及び提言をお願いし、議論を重ねていただいているところです。協働のまちづくりの観点からも今後は市民の融和を図るイベント等を市民の方自らが企画し、運営することができるような体制づくりに努め、支援していきます。</p>
	架橋対策室	<p>ご指摘のとおり、財政状況が非常に厳しい折、事業においては費用対効果を十分考慮して行っていかなければなりません。島の方々にとって、この橋梁ができるということは、救急車等の緊急車輛を有効に活用することができたり、「生活道路」として自由な時に利用することができるなど、安全で安心した生活を送るために必要なことです。これまでは、海が荒れると、定期船が欠航となるため、緊急時は当然のこと、通勤、通学、通院、デイケア等の介護福祉サービスその他、利用したい時に利用できないなどの支障をきたしていました。そこで、頭島、鹿久居島(約500人)のみなさんは、「生活道路」としての架橋を国に陳情し、その一助として、昭和62年より各家庭1戸当たり毎月500円の募金を始めました。国は「生活道路」</p>

		<p>としての架橋の必要性を認め、離島振興法に基づき、平成6年度より第1期工事(頭島～鹿久居島)に着手し、平成17年度に延長L=2.5km(頭島大橋L=300m)が完了し、供用開始を行っています。事業費は、50億円(国費が92%の46億円、単費が8%の約4億円)となっています。国は引き続き、第2期工事の必要性を認め、鹿久居島から本土への架橋事業費約79億円(国の補助金、交付税などの助成は86%の約68億円、市の負担は、1億3,400万円、合併特例債の返済を含めても約11億円の予定。)の事業採択が決定し、平成18年度から平成26年度完成予定で、事業に着手しており、本年度には日生大橋(仮称)建設工事の契約を行う予定としています。事業を、一時凍結した場合、国からの補助金も凍結され、今までの事業効果もないまま、国庫補助金の返納となる可能性もあり、その経済的な打撃は大きく、今後の市政及び国、県への状況にも影響が生じてきます。再開する場合には、国の予算(補助金)がいつつくのか見通しが立ちません。今後は、費用対効果、付加価値をより一層高めていけるよう、活用計画推進委員会を設置し、検討していく一方、事業費を可能な限り圧縮する努力を行い、継続していきますので、この事業について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。</p>
	農林水産課	<p>ご意見のとおり、今後一層の高齢化・後継者不足などにより農地を維持管理していくのが困難になることが懸念されます。備前市内でも以前から集団で農業に取り組んでいる地区があり、その地区や、団体等には担い手の発掘や農業機械の購入支援などを行っています。今後も集落営農組織の結成や育成を図っていきます。</p>
325	70代女性	<p>運転免許を持っていません。主人が入院したとき、乗り物が大変困ります。年齢的にも歩く長さにも限度があり、タクシーを利用するほかありません。許されることなら、シルバー人材等の中、比較的安く利用できるタクシーにかわる乗り物があればと思います。私が知らないのかもしれませんが、人材銀行のこと等もっとわかりやすく知りたく思います(社会福祉協会?)。めったにありませんが、選挙の投票はタクシーで行くしかありませんでした。小さく、町内会、また高齢者用に何かよい方法ができればと思いました。</p>
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助(赤字補填)を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符(往復)は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、</p>

		協力して取り組んでいきます。
326	70代女性	もと天満屋で買物ができるようにしてほしいです。
回答	商工観光課	現在、アルファビゼンは、再生を計画されているNPO法人片上まちづくりに賃貸しています。地元の活性化に役立てていただけるものと考えています。
327	70代女性	備前市立病院をぜひ新築を（市長の公約を見守っている）。 たき火を取り締まってほしい（エコを考えたとき、窓をあけると、たき火の煙やすすが入るのであけることができない。家の庭や畑等のたき火はぜひやめるように取り締まってください）。 くみ取り車が来ると、悪臭であわてて窓を閉めています。全家水洗にしてもらいたいが、個人の事情があるのでしょうか、くみ取りの悪臭は他人に迷惑かけていることをわかってほしい。
	備前病院	備前病院は、平成23年度完成を目指して建てかえを実施します。
回答	環境課	野外での焼却は、構造基準を満たした焼却炉で適正に焼却する場合を除いて、法律や県条例により禁止されています。ただし、例外となる廃棄物の焼却は、次のとおりです。 風俗慣習上又は宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却 農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却 たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの 以上のように法令では定められていますが、近所周りに迷惑をかける野焼きは避けていただきたいものですので、市では落ち葉、草や生ゴミ等については、数週間置いて堆肥させる方法を推奨しております。また、悪質な焼却については市、県、警察等へご連絡ください。
328	70代女性	私は東片上の72才の老女です。片上商店街が寂れて何年にもなりますが、何とか元気に活気を取り戻してもらい度いと思い、僭越ながら一言書かせていただきます。 食料品はスーパーがあり便利ですが、衣料・寝具類は隣の赤穂市や瀬戸内市、岡山市等へ出て買っています。老人だけの人は不自由な思いをしておられるのではないかと思います。定額給付金をいただいても隣町で消費したのでは情けないと思いませんか。世界的経済不況下で大変難問だと思いますが、少しでも人が行き交う商店街になってもらいたいと思って筆をとらせていただきました。
回答	商工観光課	商業施設の誘致には、来てくれる企業への働きかけが必要です。市場のバランスもあると思いますが、ショッピングセンター等の誘致を働きかけていきます。
329	70代女性	毎年台風時期になるとその都度、大小の床下、時には床上浸水がありますので、早急な対策を望みます。
回答	都市整備課	岡山県沿岸海岸保全基本計画に基づき、高潮対策については関係機関と協議しながら実施していきます。
330	70代女性	今は自分で、車で買い物に出かけているが、もうすぐできなくなると思います。吉永にもふれあいタクシーがあればよいと思います。つくってください。 川の中には草が多くなって水の流れが悪いので、大水が出ると家に水が入ってきます。何とか川をきれいにしてほしいです。お願いいたします。
回答	企画課	鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。 市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生

		<p>運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
	都市整備課	毎年県に浚渫の要望をしております。
331	70代女性	<p>窓口での対応が頼りない。二度も足を運んで手数料を二度払って……。もったきちっとマニュアルをつくって教育すべきでは。</p> <p>先日の市長選の病院での期日前投票を見て、余りにプライバシーのなさや時間のルーズさにびっくりしました。</p>
回答	総務課	ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございませんでした。今後、業務マニュアル活用を徹底し、よりよいサービスを提供していくことに努めてまいります。
	備前病院	移動の困難な患者さんには個々の病室で不在者投票を実施しますので、不愉快な思いをされたものと思いますが、できる限りプライバシーに配慮するよう心がけます。
332	70代女性	市政とははずれているかも？ 河川のふたはどうにもならないものでしょうか。
回答	都市整備課	順次対応していきます。
333	70代女性	吉永～八塔寺間のバス運行を1日2往復（最低）は絶対に必要です。よろしくをお願いします。
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、JRに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけJRを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p>

		<p>ます。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p>
334	70代女性	<p>行政改革の推進は、行政サービスの低下に直結することを危惧している。住民の納得づくで取り組んでほしい。</p> <p>人事の異動時期に気になることだが、行政機構のわかりにくさ、他にたぐいない。役職名などは改革の一端だろうかと考えるが、万事が上手に動いているのかと考える。</p> <p>公共の施設についてうまく活用できているのかどうか。学校の統廃合など一応おさまっている様子だが、施設の改善とかいろいろ動いてきているものもある。古い物は新しい物にかえるという時代は通用しない時期に入っているのではないかと思うので、よく考えて推し進めてほしい。</p>
回答	財政課	<p>行政改革は、市民の皆さまへの説明責任を果たしながら推進していきます。</p> <p>公の施設については、本来市が設置する必要のないもの、余り利用されていないものがあったり、また、旧市町で類似施設が存在したままの状態です。今年度は、行政評価で施設評価も行い、今後、これらの整理・統合に早急に取り組んでいきますので、ご理解、ご協力をお願いします。</p>
335	男性	<p>合併して生活は不便を感じる。</p> <p>議員の厚かましく強引な者の住むまちへ傾く傾向がある。</p> <p>僻地へ目を配る心の不足を感じる。</p> <p>伊部のまちづくりと片上の寂れたまちをどうするのが西岡氏の腕である。</p>
回答	企画課	<p>備前市内には、過疎・離島・辺地などの地理的に不便な地域があり、その格差を是正し、みんなが安心して住める環境を整備することで各地区のバランスのとれたまちづくりを進めています。市の限りある予算の中で、こうした市民生活に直結した事業や様々な行政課題に対応していく必要があります。各地区の特色ある事業を打ち出せていないかもしれませんが、まちづくりは、行政の力だけではできません。市民の皆さまとの協働により、活力あるまちづくりを目指していきます。</p>
336	男性	<p>文化的側面がさらに向上し、商業がもっと活気づくとよいと考えます。</p>
回答	商工観光課	<p>皆さま、市と一緒に考えませんか。</p>
337	女性	<p>日生の支所は優しいですけど、備前の本庁はわかりやすく教えてくださらない。</p>
回答	総務課	<p>全職員が、常に相手の方のお気持ちを意識した「思いやりのある仕事」が行えるよう努めてまいります。</p>
338	女性	<p>ゴミ袋の値段が高過ぎる。</p> <p>他の病院へ行かなくてもいいように、設備の整った病院を早くつくってほしいです。</p>
回答	環境課	<p>ごみ袋の値段は、本市は45リットル袋が45円/枚です。近隣では、瀬戸内市が安価ですが、岡山市は50円/枚です。</p>
	備前病院	<p>できり限り市内で医療が受けられるよう、市立3病院の診療機能の充実強化に努めます。</p>
339	女性	<p>何でもお金を高い地域に合わせるのはやめてほしいです。負担がきついです。子供、健診など備前へわざわざ出て行かないといけないのが遠いので大変です。車も狭いのでとめにくいし。遠い所へとめないといけないときもあったので不便でした。</p>

		<p>吉永の支所はいつも1人の男性だけが受け付けてくれて、他の人は何もしてません。人と接するのが一番大切な仕事なのに、1人だけにさせている気がします(その人が先客につかまっていると少々待たされたりします。他の人が受け付けてくれても内容がわからないなどで、一体役所の人は何の仕事をしているんだ? と思い、税金泥棒の気がしました)。</p> <p>合併をして吉永には一体何をしてくれたのでしょうか? 何もできていない気がします。私たちのお金を搾り取るだけ搾り取って他の地域(備前、日生)の工事に使っている気がします。</p> <p>子供が遊ぶ公園も少ないです。吉永には「すこやか広場」というのが月に2回あるけど、もう少しふやしてほしいです。備前は毎日あるみたいですが遠いすぎます。職員の方がいなくてもよいので、遊びや子供たちが触れ合える場所を提供してほしいです(せめて週1日)。</p>
回答	保健課	<p>お子さんの健診(4ヵ月・1歳6ヵ月・2歳6ヵ月・3歳6ヵ月児健診等)を、備前(中央)で毎月実施することで、そのお子さんに合った月齢で健診を受ける機会を提供しています。また、その月に体調等の都合で受診できなくても、翌月には受診できます。(旧町単位では、それぞれの健診の機会が3~4ヵ月に1回しかありませんでした) また中央実施により、毎回専門医を始としたスタッフ等の充実も図れ、より精度の高い健診が実施できる等のメリットもありますので、吉永・日生地区の方は遠くなりますが、ご理解をいただきたいと思います。</p> <p>駐車場については、来庁者の駐車場確保に全庁で取り組んでいるところです。「すこやか広場」は育児相談や育児に関する情報交換の場として吉永地区だけで実施している保健事業です。(日生地区でも育児相談を実施しています)</p>
	吉永市民窓口課	<p>総合支所にはできるだけ市民の皆さまの要望に応えられますよう職員配置をしていますが、業務の中には効率性から本庁に集約されたものもあります。ご指摘の内容はその部分に対するものと思われるが、職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。</p>
	こども課	<p>遊びやこどもたちがふれあえる場所としては、子育て交流センターを活用ください。また、現在は、伊部保育園内にあります「子育て支援センター」(月から金曜日) 伊部地区にあります「わくわくるーむ」(月~木曜日)に開設して親子のふれあいや集いの場の提供をしています。今後は、市内平均的に子育て拠点の場を増やす努力をしていきます。</p>
340	未回答	<p>広報びぜんにゴミを出す日がなくなったので不便です。カレンダーに広報を見て印をしていたのに書けなくなった。燃えるゴミのみ覚えているが、他がわからない。</p>
回答	環境課	<p>年に1回、ごみカレンダーを発行していますので、ご利用ください。ごみカレンダーを紛失された方は、市役所や出先に予備を置いていますので、申し出ください。</p>
341	未回答	<p>給付金の受け取り等もっと合理的にしてほしい。節約にもなってないと思います。テレビの共同アンテナを早くしてほしい。ほとんどの地域は終了しています。</p>
回答	総務課	<p>定額給付金については、給付を効率的に行うため、国の要綱により世帯内の対象者全員分を世帯主が申請・受給し、また、原則として振込によることとされています。また、申請については、受付のために来庁していただく必要がないよう返信用封筒による郵送としました。二重給付やなりすまし等の詐欺を防ぐための措置を講じたものですが、どのような方法が最も合理的であったか、また、節約できたかを今後の業務の参考とするためにも検証します。</p>
	企画課	<p>共聴組合によってはすでに地デジ対応に改修されている組合もあれば、補助金等の関係で改修の実施が延びている組合もあり、個々の事情によります。</p>
342	未回答	<p>ペットボトルのふたのリサイクル、マイバック。</p>

		市役所のまわりに公園がない。
回答	都市整備課	海や山など自然に恵まれた地域や密集地等、それぞれの実態や実情を踏まえ整備を検討します。
343	未回答	町から市になり政治が身近に感じられなくなりました。町に長たる人がいなくなり、市長さんといっても余りに遠くに感じられ、一住民として宙に浮いた感じがします。もう少し行政というものが身近に感じられるようにしてほしいものです。
344	未回答	昨年仕事を解雇されたが、住民税の今年度の残り分を一括で請求された(82,000円相当)。市民税・県民税の普通徴収税額の変更通知書に「理由として退職」と書かれている。仕事を失って収入がなくなっているのがわかっているのに同封されていた振込用紙(82,000円)1枚のみ。一括で払えということか。役人というやつらはこういうものだとつくづく思った。国民年金でも一括用紙と分割用紙に分けられている。少し考える!
回答	税務課	市民税県民税の納付方法は、6月・8月・10月・12月の4回に分けての納付する普通徴収、6月から翌年5月までの12回に分けて会社の給料から納付する特別徴収などがあります。 会社を退職された方については、退職月以降に給料から納付することになっていた税金を、納付書で納めていただくこととなりますが、普通徴収の納付月が前述の4回ですので、退職した月によって、支払回数が4回から1回に分かれることとなります。10月の納期以降に退職された場合は、残りの額を1回でお支払いいただくことになるため、今回お送りしたような形になってしまいます。 納期が1期のみになる場合で一括での支払いが難しい場合、納税相談により分割で支払ができる場合もあります。納付書をお送りする際に、そうしたご案内を簡単に書いた用紙も同封するようにしていますので、お気軽にご相談ください。 その場合は、詳しいお話をお聞きしながら相談していくこととなりますので、ご協力をお願いします。
345	未回答	備前市民病院を、建物、先生の充実してほしいです。他の遠い病院に行かなくてはならないので。
回答	備前病院	備前病院は、平成23年度完成を目指して建てかえを実施するとともに、医師確保に努めます。また、できり限り市内で医療が受けられるよう、市立3病院の診療機能の充実強化を図ります。
346	未回答	役所の窓口の対応がとても悪い。先日も役所の中で世間話をだらだら。市民に聞こえているのにしていて驚いた。普通の会社と一緒に考えるのはおかしいと思う。年配の女性職員の人を見下した対応にととても気分を害した。方言で、窓口で対応するのは慎んでもらいたい。マナー講習を職員もすべきだと強く思う。感じのとてもよい男性職員も中にはいるが、それを台なしにする人がいる。 病院が土曜日に休むのは、今の世の中おかしいと思う。市の中に病院を幾つつくっても、市外の病院に流れてしまうと思う。
回答	総務課 備前病院	職員には今一度、全体の奉仕者としての使命を自覚し、法と倫理を守り公平・公正な仕事を行い、よりよいサービスを提供していくことを徹底していきます。 備前病院(内科のみ)と吉永病院は土曜日の午前中に診療しています。日生病院は、仕事帰りに受診できるように平日の内科診療を午後6時まで受け付けしています。
347	未回答	光ファイバーを引いてもらいたい。 不況の中、公務員、市議賃金見直しを……。人数が多過ぎるのでは。
回答	企画課	情報通信基盤整備については、民間通信事業者による整備を原則と考えています。

		市独自で光ファイバーを整備することは多額の投資と後年度負担を必要とするため、民間通信事業者に働きかけを行っていますが、通信事業者では次世代ネットワーク(NGN)と呼ばれる新サービスの提供に注力しており、こちらの早期整備にも働きかけていきます。
	総務課	備前市集中改革プランの中で給与等の適正化の推進を実行しているところです。 職員数につきましては、現在、定員適正化計画に基づき削減に努めています。
	議会事務局	議員報酬の額は、特別職報酬等審議会を設置(委員は市長が委嘱)して意見を聞くこととなっていますが、ここ数年設置されていません。現在の議員報酬(月額35.5万円)は、平成8年から据え置かれています。 議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります) 合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。
348	未回答	老人ホームをふやしてほしい。 三石に何でも売っている店が欲しい、車に乗れないので。
回答	介護福祉課	施設の建設につきましては、平成21年度から平成23年度までに、定員29人の特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護(デイサービス・訪問・宿泊)施設、定員9人のグループホームをそれぞれ1カ所ずつ新設する予定です。また、既設の特別養護老人ホームの増床も考えています。
	商工観光課	商業施設の誘致には、来てくれる企業(商店)への働きかけが必要です。市場のバランスもあると思いますが、ショッピングセンター等の誘致を働きかけていきます。
349	未回答	市議会議員の数を減らす方法はありませんか？
回答	議会事務局	議員の定数は、地方自治法では、人口規模による上限(備前市は26人)が定められているだけであり、それぞれの市の定数はそれぞれの市で決める(条例制定)こととなっています。現在の定数26人は、合併協議会で協議されたものです。合併後、議員間で協議がなされ、平成20年2月定例会に4人削減して22人とする条例改正が行われています。(次期一般選挙で4人削減され平成22年6月1日から22人となります) 合併により議員は減少しています。削減状況を合併前と比較しますと、備前市域では、旧市町の議員定数合計47人が26人(21人削減)に、更に22人(4人削減)と、この地域の議員数は25人(53.2%)削減されています。 議員定数を減らす方法は、条例を改正することです。通常、条例の制定改廃は、市長、議員が案を議会に提出し、議決を得て行われていますが、条例の制定改廃を住民から直接請求(有権者の50分の1以上の連署による)する方法もあります。
350	未回答	木生地区に住んでいるが、下水道の進捗が遅いことに不満あり。現在の市長が一期目に入るとき、既に下水道が完備していた日生地区からの配管も選択肢としてある発言があった。東西不公平なんで進めてほしい。 伊里駅に公共の駐車場がないのが不満。 市の中心が伊部地区になるような道路・歩道整備が進んでいるのでは？

		<p>片上中心部の高潮対策が進んでいないのでは？（尾道に行ってみて感じたことは、高潮対策に余りにも差がある）</p> <p>宇野バスとの共存共栄を考えた「つきあい」をもう少し、うまく実行しては？</p> <p>備前病院が新しくできる話があるが、吉永、日生より一歩近代化した医療・検査設備、医師、リハビリ設備の導入を進め、岡大、日赤、国立 e t c に行かなくて済む対応がほしい。</p> <p>人口減少が毎月進んでいるのはなぜか？ 歯どめ策になる、原因をつかみ、対応すべきだ（税収減がふえ、このアンケートの中心となっている行政サービス低下は必死である）。</p>
	下水道課	木生地区は平成20年度に下水道の認可区域となっており、年次的に整備を行う予定です。
	都市整備課	岡山県沿岸海岸保全基本計画に基づき、高潮対策については関係機関と協議しながら実施していきます。
回答	企画課	<p>鉄道・バスなどの公共交通については、公共交通の利用以外に移動手段をもたない高齢者や障害者、児童・生徒等の移動手段として、また、市民の連携・交流、地域の活性化を図るためにも、その役割は重要です。</p> <p>市内を走る路線バスについては、岡山から片上間を宇野バスさんが、それ以外の路線を日生運輸さんが運行しておりますが、人口減少、マイカーの普及などにより、バス運行を取り巻く環境は大変厳しい状況です。</p> <p>日生運輸の運行する路線バスについては、地域の実情にあわせた運行方法、便数等について検討しながら、効率的な運行を目指しておりますが、現在、利用者が少なく、市が多額の運行補助（赤字補填）を行い、その運行を維持している状況です。今後も必要に応じ、運行形態、路線経路等の見直しを行い、効率的な運行と、利便性確保に努めていきます。</p> <p>鉄道については、関係自治体、関係機関とともに、延長運行や増便について、ＪＲに対し要望を行っておりますが、実績にはつながっていないのが実情です。</p> <p>利用者増加が利便性向上につながるので、「外出のとき、遠出をするときなどは、できるだけＪＲを利用する。切符（往復）は市内の駅で購入する等。」市民の皆さまのご協力をお願いします。</p> <p>鉄道・バス等、公共交通の利用促進については、今後も観光事業との連携、事業所への呼びかけを行なうなど、利用者増加に向けての取り組みを行っていきます。</p> <p>また、公共交通の利便性向上については、定住自立圏構想の中でも関係市町とともに連携、協力して取り組んでいきます。</p> <p>-----</p> <p>少子、高齢化と人口減少については、全国的な問題であり、本市においても人口の減少に歯止めがかからない状態です。市では、平成18年に「備前市定住人口増加対策検討委員会」を設置、同年12月に委員会の定住対策の報告がありました。具体的には、宅地化の促進や、道路の整備、備前市のPR事業、空き家情報の登録・公開、企業誘致、ＪＲの利便性向上などがあります。大規模な予算を伴う事業については難しいですが、備前市に1人でも多くの方に住んでいただけるように、できるものから取り組む形をとっています。</p> <p>現在は、岡山県と協働で市内の空き家の登録と照会を行えるシステムの構築（空き家バンク）にむけて準備を進めています。</p>
351	未回答	<p>財政の見直し。</p> <p>活気あるまちづくり（躍動感あるまち）。</p> <p>観光客にたくさん来ていただけるまち。</p> <p>伊部駅前に飲食する場がない。</p>

回答	財政課	平成27年度から、普通交付税について、合併で恩恵を受けている分の減額が始まります。今の試算では、5年かけて約10億円も減る見込みのため、今からその準備をしておく必要があります。今年度は「備前市行財政改革プラン」を策定し、安定継続できる - 身の丈にあった自治体経営となるよう取り組んでいきますので、ご協力をお願いします。
	商工観光課	確かに伊部駅周辺には、気軽に食事する場所が少ないと思います。地域の皆さまで、観光客をあたたく迎える気持ちが大事だと思います。でも、頑張っている人もいます。 備前市には、備前焼はもちろんですが、現存する最古の庶民の学校と言われる閑谷学校や日生諸島の多島美（瀬戸内海国立公園）、八塔寺ふるさと村（吉井川中流県立自然公園）等皆に誇れる観光資源がたくさんあります。これらの、豊富な観光資源をいかしながら、体験型・滞在型の観光を積極的に推進し、リピータ率の向上を目指した観光推進を進めていきます。また、これらの観光資源を広く皆さまに知っていただけるよう、積極的に観光PRを行っていきます。